

4 地域活動・コミュニティ

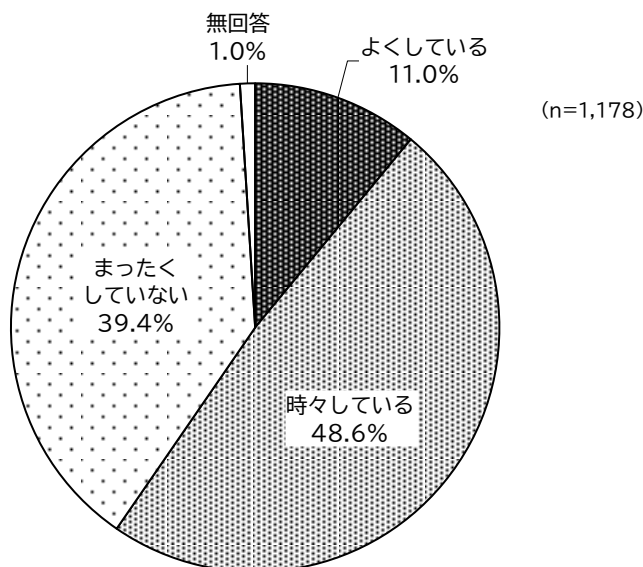
(1) 近所づきあいの状況

問10 あなた（またはあなたの世帯）は、ご近所づきあいをしていますか。
（あてはまるもの1つに○）

①全体

「時々している」が48.6%で最も高くなっている。「まったくしていない」は39.4%、「よくしている」は11.0%である。

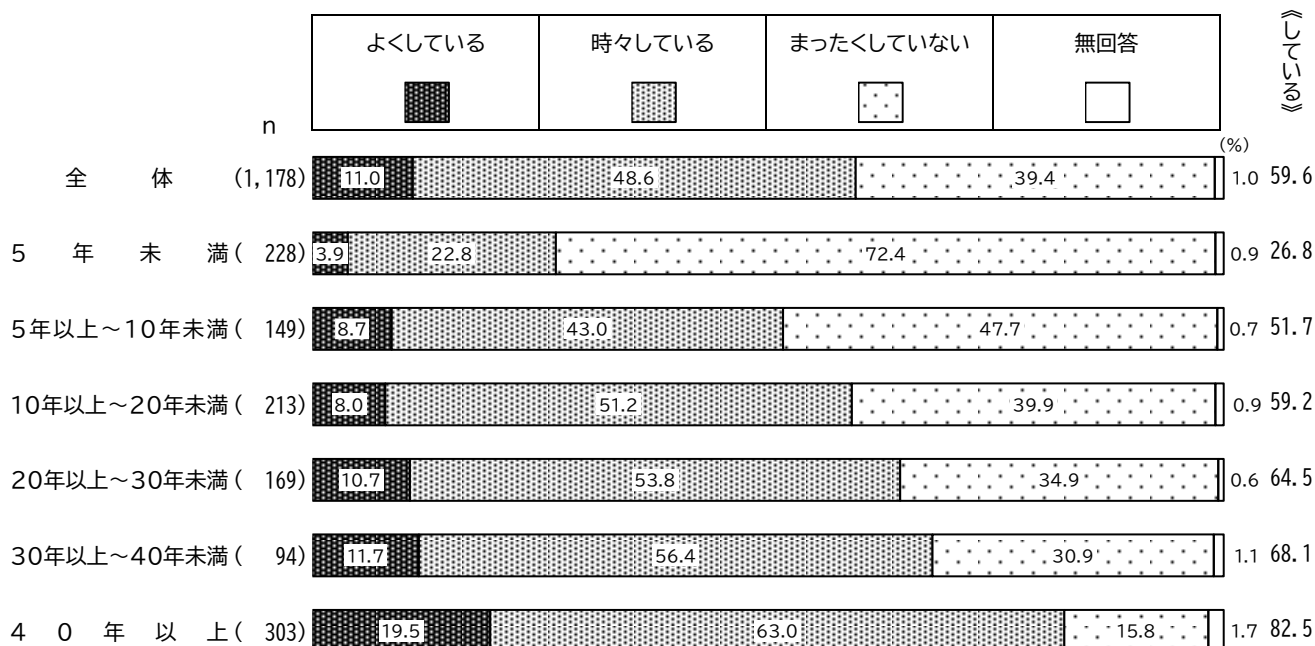
図4-1-1 近所づきあいの状況（全体）



②居住年数別

「よくしている」と「時々している」を合わせた『している』は居住年数が長いほど割合が高く、20年以上で6割を超え、40年以上で8割を超えている。「まったくしていない」は5年未満（72.4%）で7割を超えている。

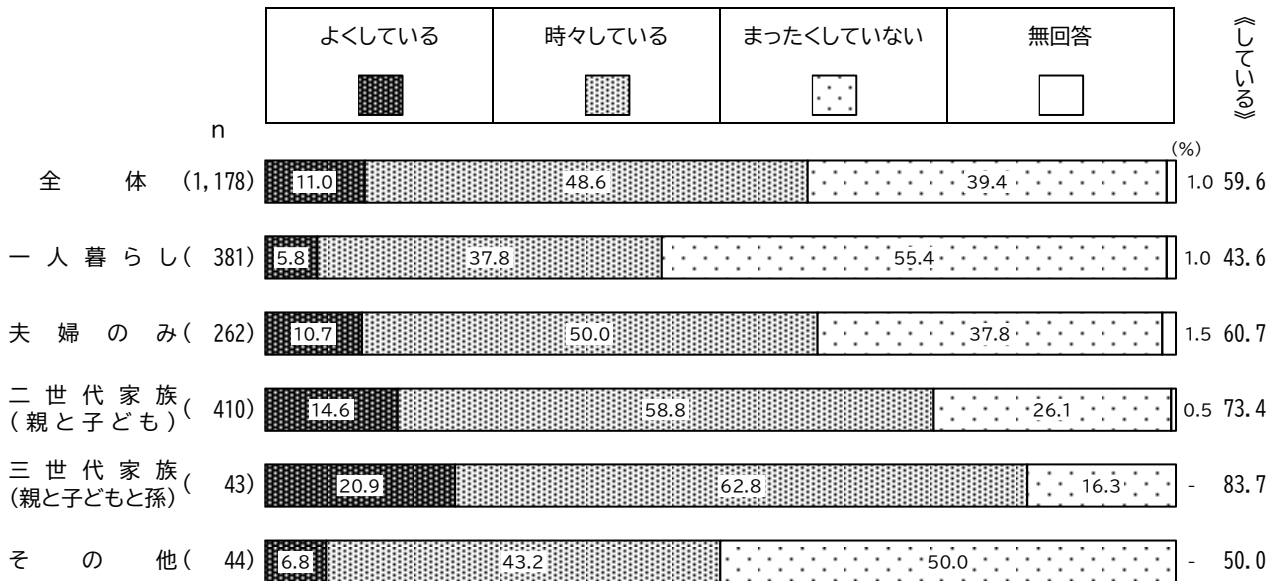
図4-1-2 近所づきあいの状況（居住年数別）



③世帯構成別

『している』は世帯人数が多くなるほど高く、三世代家族（83.7%）で8割を超えている。「まったくしていない」は一人暮らし（55.4%）が最も高くなっている。

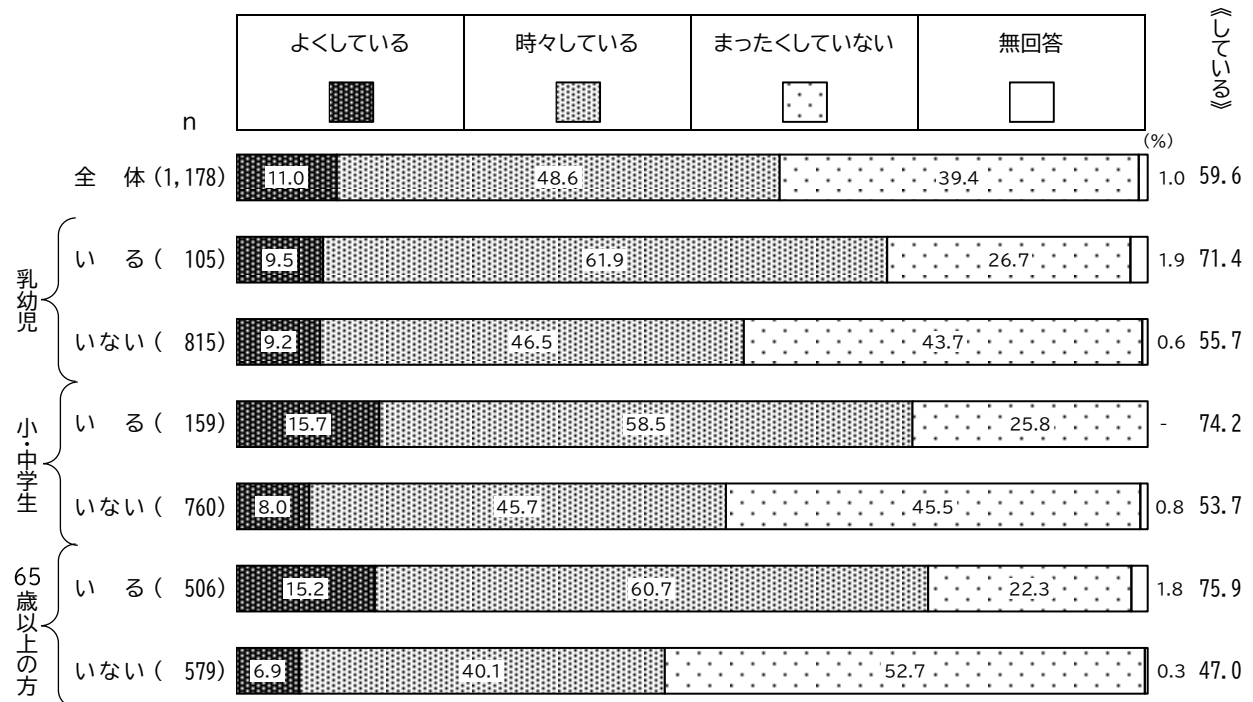
図4-1-3 近所づきあいの状況（世帯構成別）



④家族構成別

『している』は乳幼児がいる家族、小・中学生がいる家族、65歳以上の方がいる家族でいずれも7割を超え、それぞれいない家族より高くなっている。

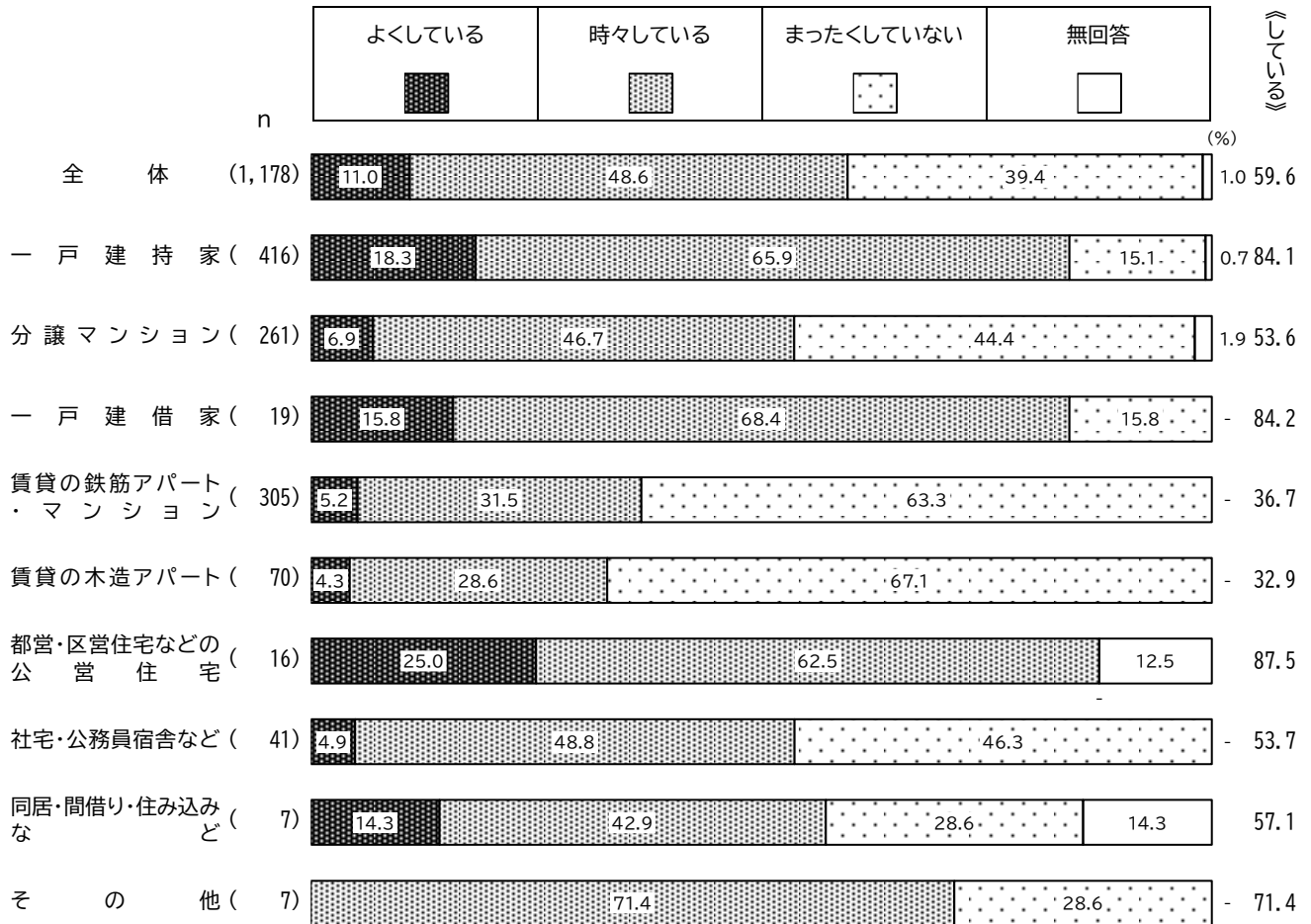
図4-1-4 近所づきあいの状況（家族構成別）



⑤居住形態別

『している』は一戸建持家（84.1%）で8割を超える一方、賃貸の鉄筋アパート・マンション（36.7%）と賃貸の木造アパート（32.9%）は3割台にとどまっている。

図4-1-5 近所づきあいの状況（居住形態別）



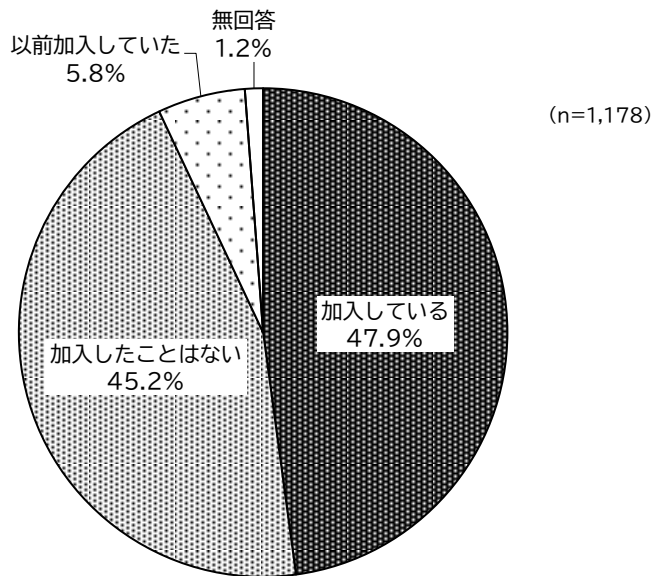
(2) 町会・自治会の加入状況

問11 あなた（またはあなたの世帯）は、町会・自治会に加入していますか。
（あてはまるもの1つに○）

①全体

「加入している」が47.9%、「加入したことはない」が45.2%となっている。「以前加入していた」は5.8%である。

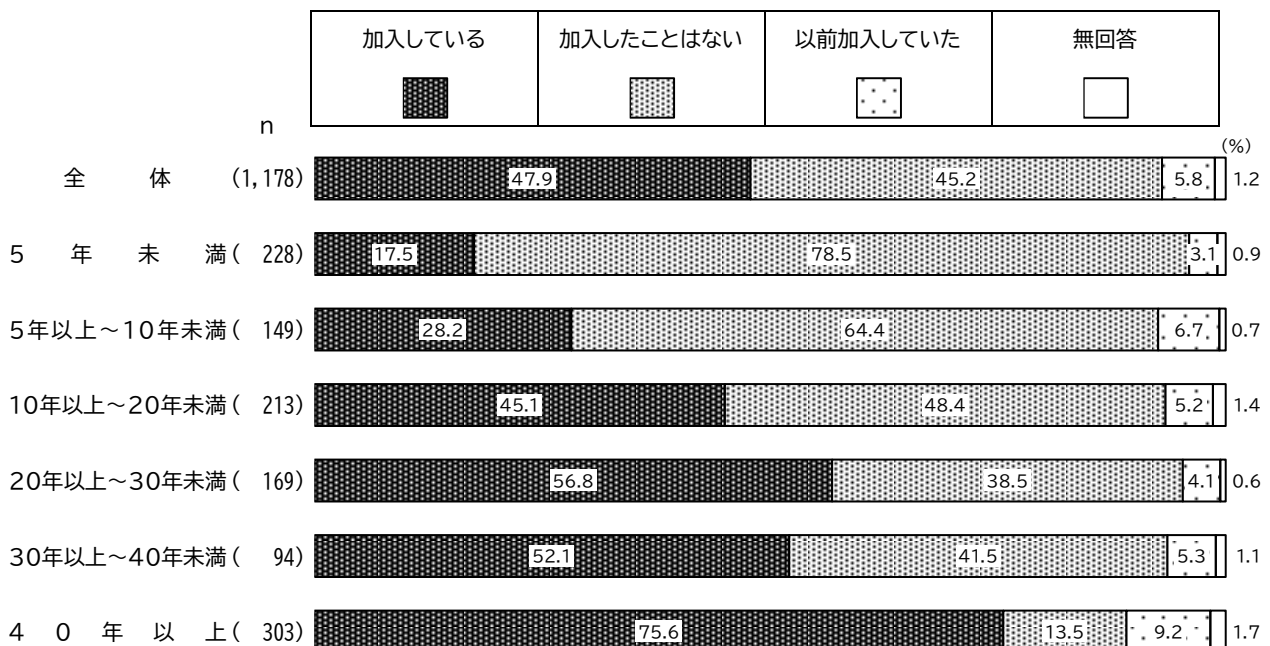
図4-2-1 町会・自治会の加入状況（全体）



②居住年数別

「加入している」は居住年数が高いほど割合が高くなる傾向にあり、5年未満（17.5%）が2割未満であるのに対し、40年以上（75.6%）は7割を超える。「加入したことはない」は10年未満で6割を超えている。

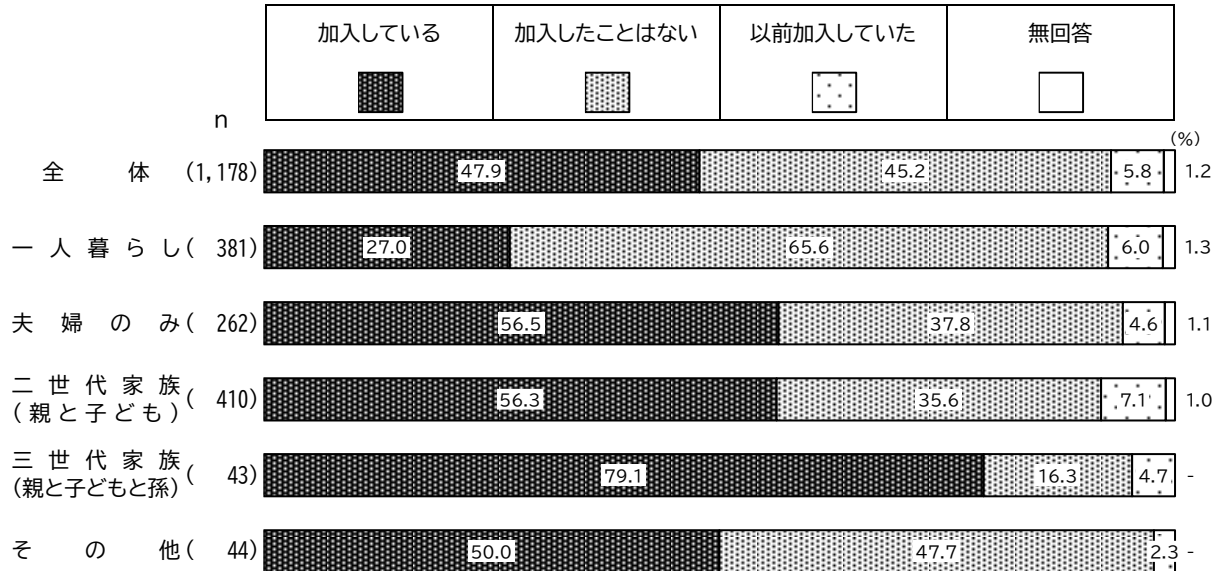
図4-2-2 町会・自治会の加入状況（居住年数別）



③世帯構成別

「加入している」は三世代家族（79.1%）で約8割と高く、夫婦のみと二世帯家族も5割台半ばとなっている。一人暮らしは「加入している」（27.0%）が2割台半ば、「加入したことはない」（65.6%）が6割台半ばとなっている。

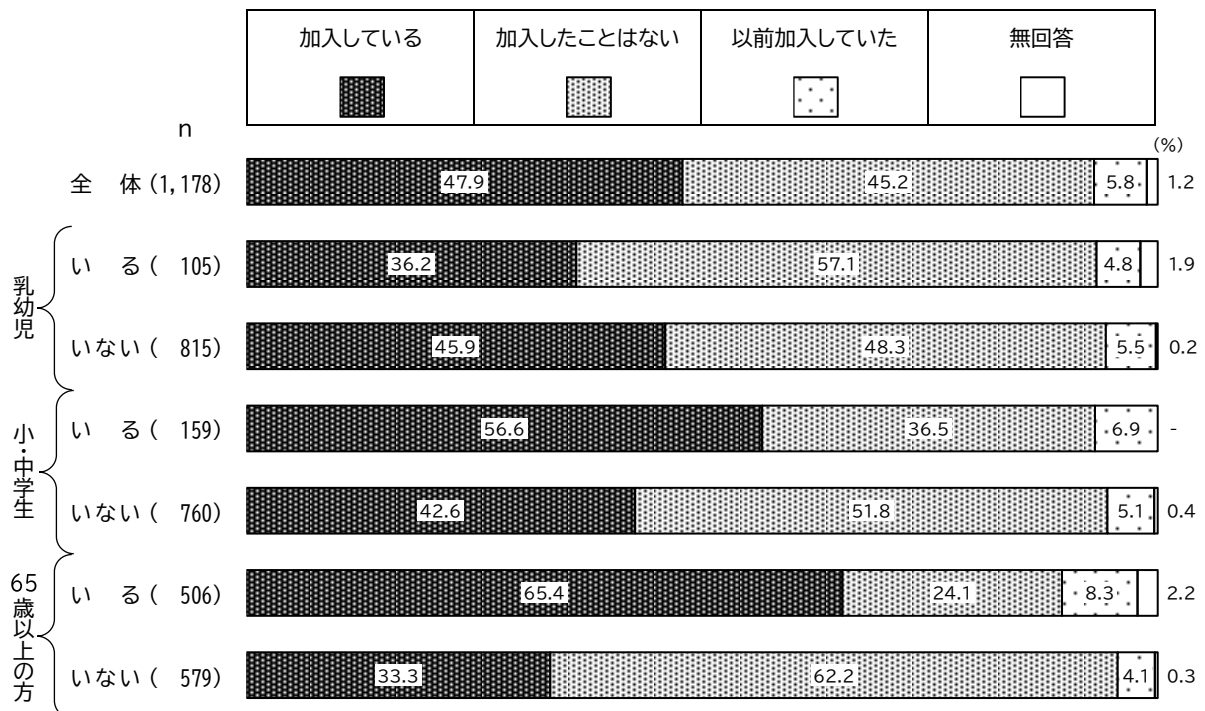
図4-2-3 町会・自治会の加入状況（世帯構成別）



④家族構成別

「加入している」は65歳以上の方がいる家族（65.4%）で6割台半ば、小・中学生がいる家族（56.6%）で5割台半ばと、それぞれいない家族より高くなっている。

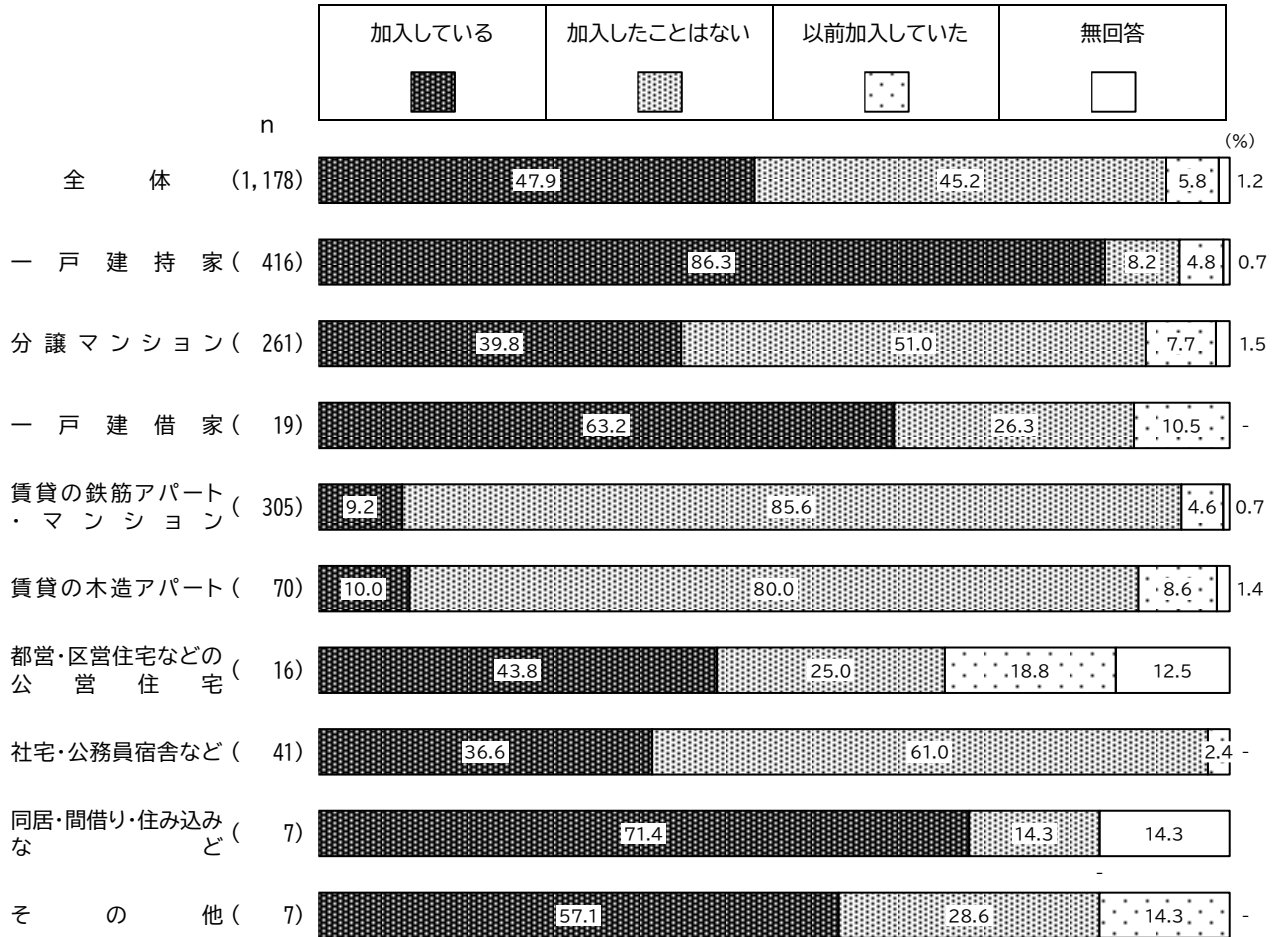
図4-2-4 町会・自治会の加入状況（家族構成別）



⑤居住形態別

「加入している」は一戸建持家（86.3%）が8割台半ばで最も高くなっている。「加入したことはない」は賃貸の鉄筋アパート・マンションと賃貸の木造アパートで8割台となっている。

図4-2-5 町会・自治会の加入状況（居住形態別）



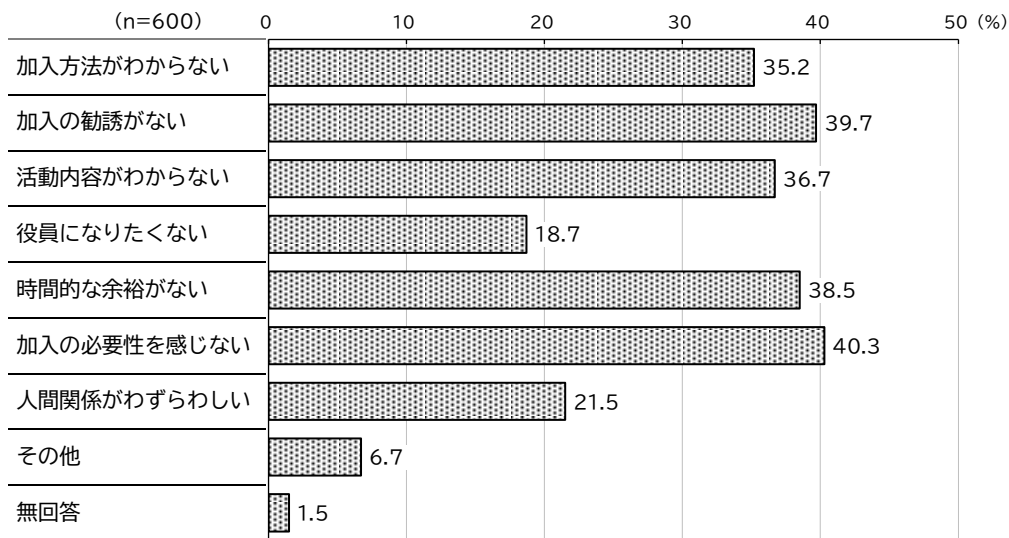
(3) 町会・自治会に加入していない理由

(問11で「加入したことはない」「以前加入していた」のいずれかに回答した方にお尋ねします。)
問11-1 町会・自治会に加入していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

①全体

「加入の必要性を感じない」が40.3%で最も高く、次いで、「加入の勧誘がない(39.7%)」、「時間的な余裕がない(38.5%)」、「活動内容がわからない(36.7%)」、「加入方法がわからない(35.2%)」となっている。

図4-3-1 町会・自治会に加入していない理由(全体)



②居住年数別

「活動内容がわからない」と「加入の必要性を感じない」は居住年数が短いほど割合が高くなる傾向にある。居住年数5年以上～10年未満はそれらに加え、「加入方法がわからない」と「加入の勧誘がない」も4割を超え、5年未満はさらに「時間的な余裕がない」も4割台半ばと高くなっている。

表4-3-1 町会・自治会に加入していない理由(居住年数別)

	n	加入方法がわからない	加入の勧誘がない	活動内容がわからない	役員になりたくない	時間的な余裕がない	加入の必要性を感じない	人間関係がわずらわしい	その他	無回答
全体	600	35.2	39.7	36.7	18.7	38.5	40.3	21.5	6.7	1.5
5年未満	186	41.9	45.7	44.1	17.2	45.7	48.9	22.6	3.8	-
5年以上～10年未満	106	47.2	43.4	39.6	22.6	37.7	45.3	19.8	2.8	-
10年以上～20年未満	114	28.9	42.1	36.0	16.7	37.7	40.4	23.7	7.0	-
20年以上～30年未満	72	25.0	26.4	33.3	18.1	40.3	36.1	18.1	8.3	2.8
30年以上～40年未満	44	36.4	43.2	22.7	13.6	38.6	18.2	13.6	18.2	-
40年以上	69	15.9	24.6	24.6	21.7	20.3	29.0	27.5	10.1	8.7

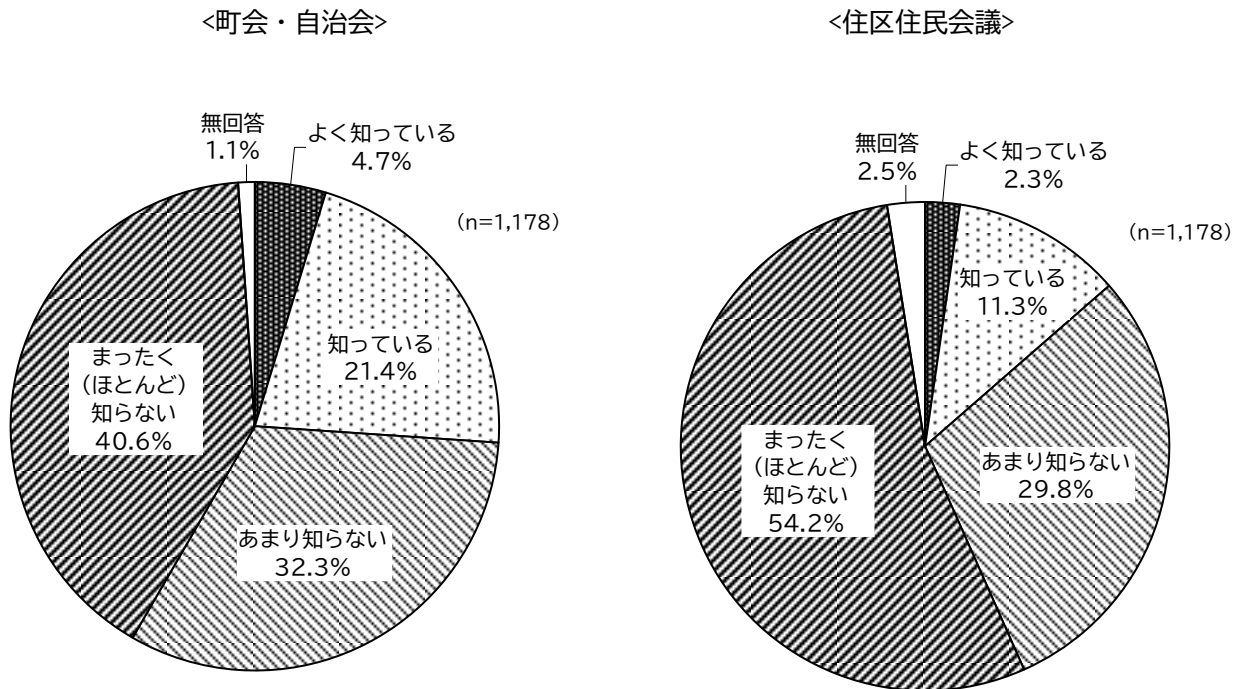
(4) 町会・自治会や住区住民会議が行う地域活動の認知度

問12 町会・自治会や住区住民会議が行っている地域活動を知っていますか。
(あてはまるもの1つに○)

①全体

「よく知っている」と「知っている」を合わせた『知っている』は、町会・自治会が26.1%、住区住民会議が13.6%となっている。

図4-4-1 町会・自治会や住区住民会議が行う地域活動の認知度（全体）



②居住年数別

町会・自治会、住区住民会議ともに居住年数が長いほど『知っている』の割合が高くなっている。居住年数40年以上では町会・自治会の地域活動を『知っている』（43.2%）は4割を超えるが、住区住民会議（22.1%）は2割台となっている。

図4-4-2 町会・自治会が行う地域活動の認知度（居住年数別）

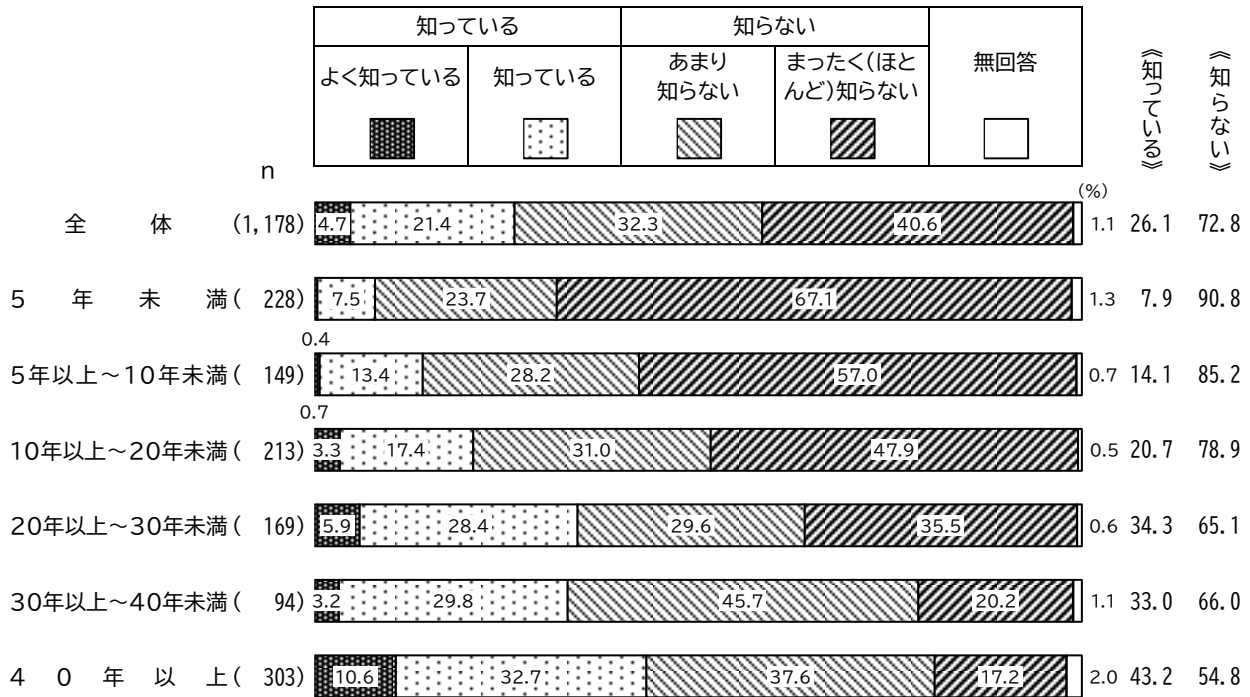
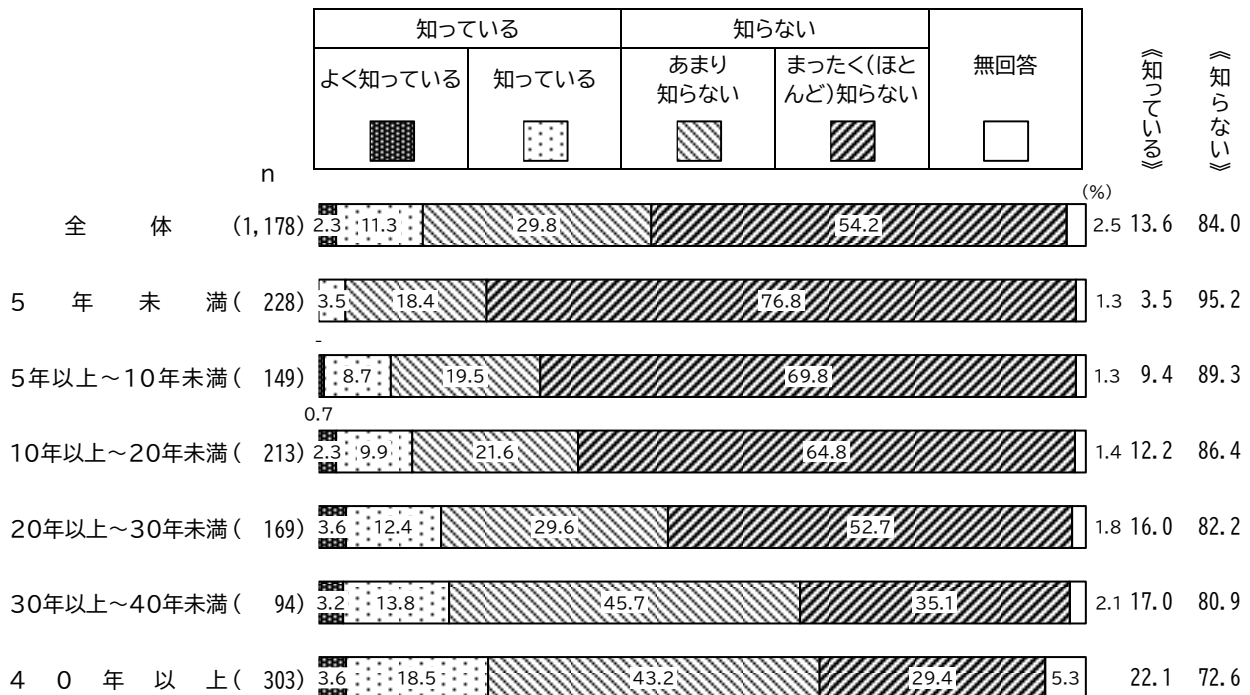


図4-4-3 住区住民会議が行う地域活動の認知度（居住年数別）



③世帯構成別

町会・自治会の地域活動を『知っている』は三世代家族（37.2%）と夫婦のみ（34.0%）が3割台半ばとなっている。住区住民会議は夫婦のみ（16.8%）、二世代家族（16.8%）、三世代家族（16.3%）が1割台半ばとなっている。

図4-4-4 町会・自治会が行う地域活動の認知度（世帯構成別）

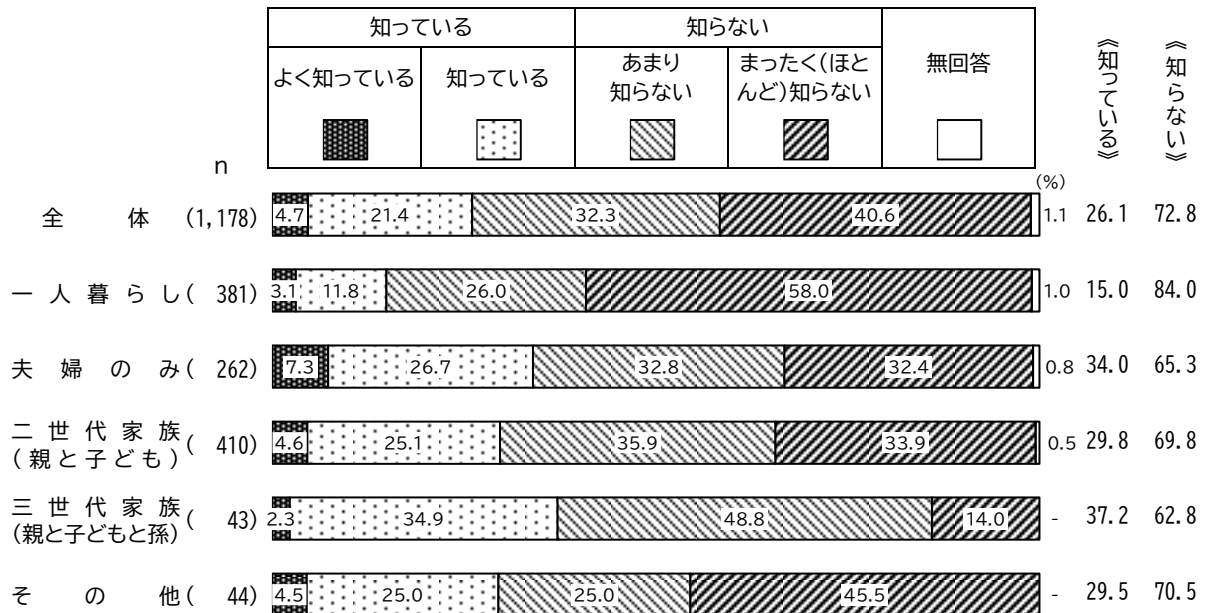
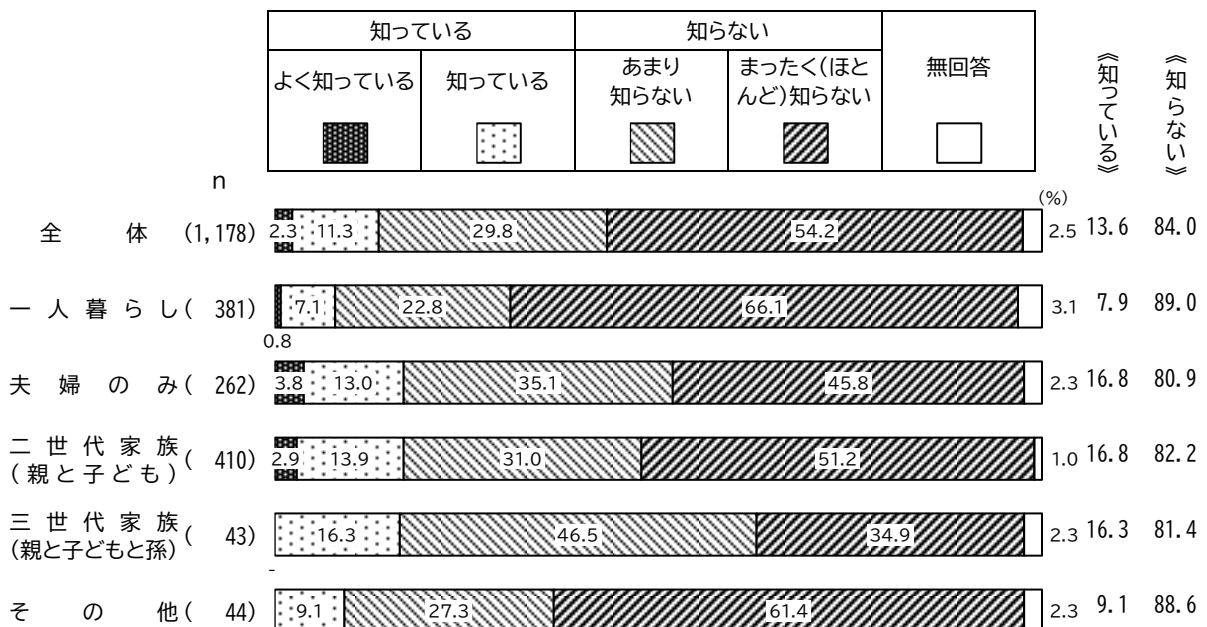


図4-4-5 住区住民会議が行う地域活動の認知度（世帯構成別）



④家族構成別

町会・自治会の地域活動を『知っている』は65歳以上の方がいる家族(38.1%)が最も高くなっている。住区住民会議は小・中学生がいる家族(16.4%)と65歳以上の方がいる家族(18.2%)でやや高くなっている。

図4-4-6 町会・自治会が行う地域活動の認知度(家族構成別)

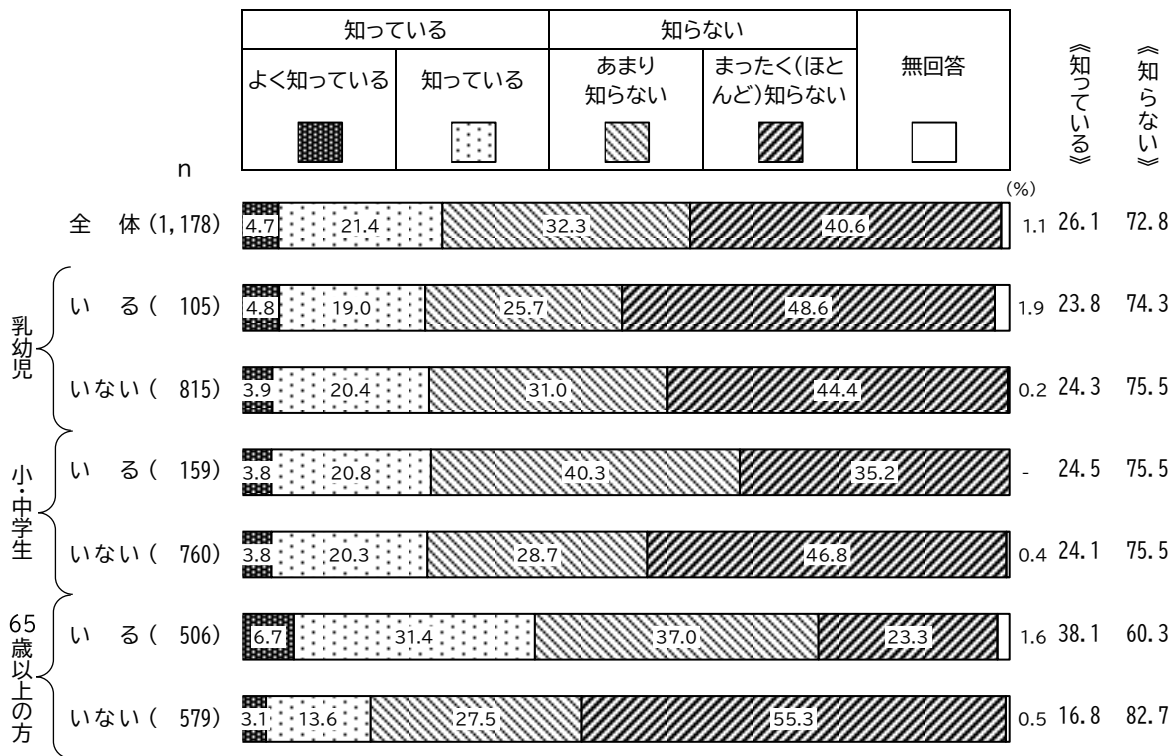
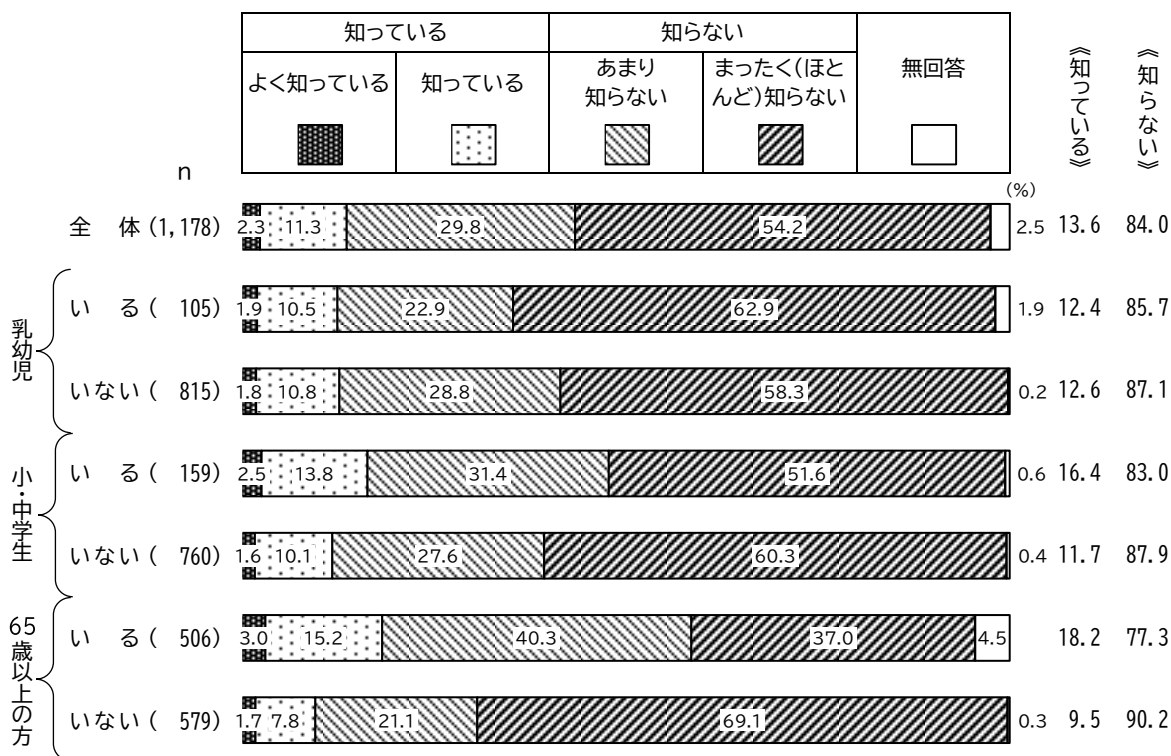


図4-4-7 住区住民会議が行う地域活動の認知度(家族構成別)



⑤居住形態別

一戸建持家では『知っている』が町会・自治会（48.6％）で4割台後半、住区住民会議（21.9％）で2割台となっており、分譲マンションの1割台、賃貸の鉄筋アパート・マンションと賃貸の木造アパートの1割未満に比べ高くなっている。

図4-4-8 町会・自治会が行う地域活動の認知度（居住形態別）

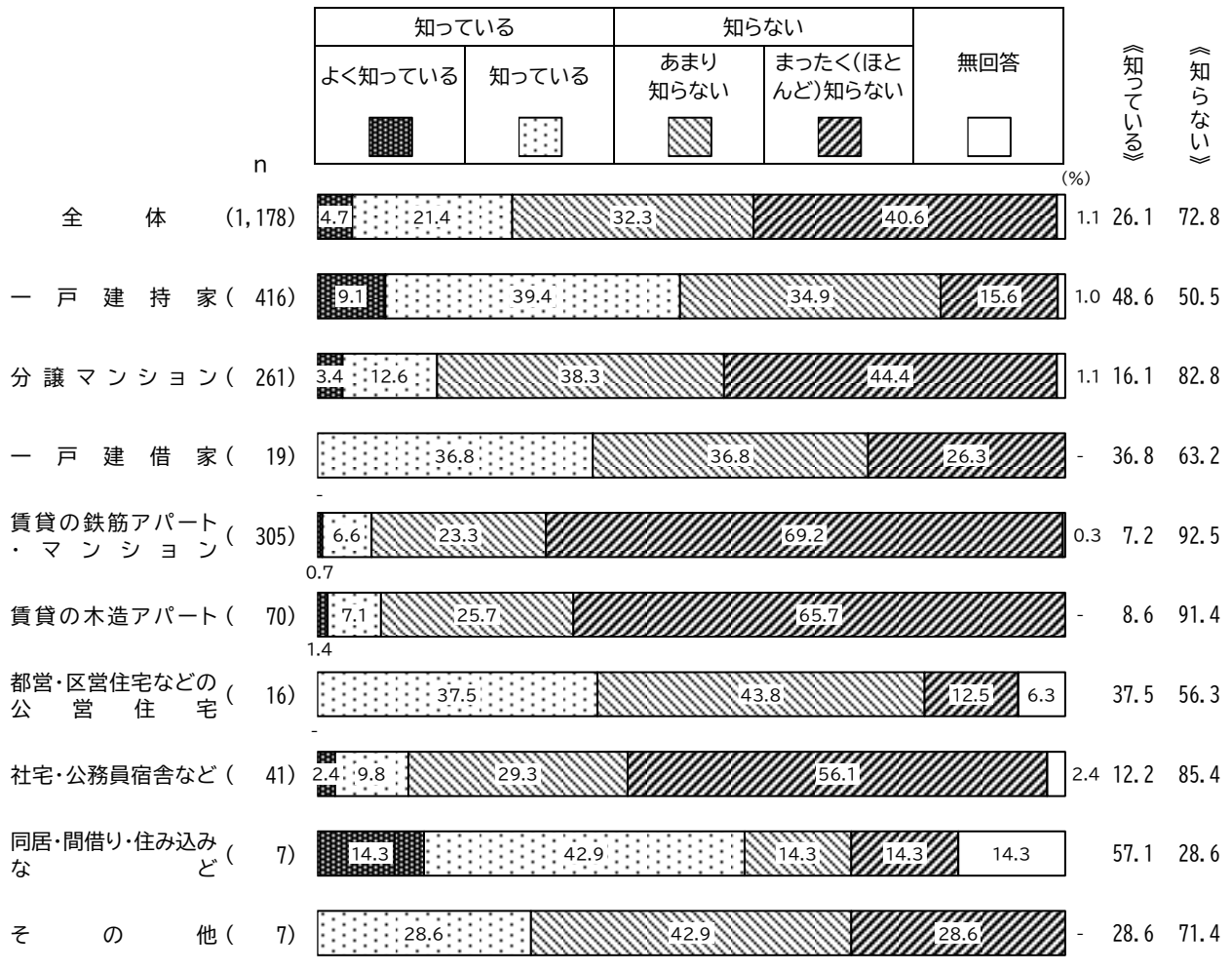
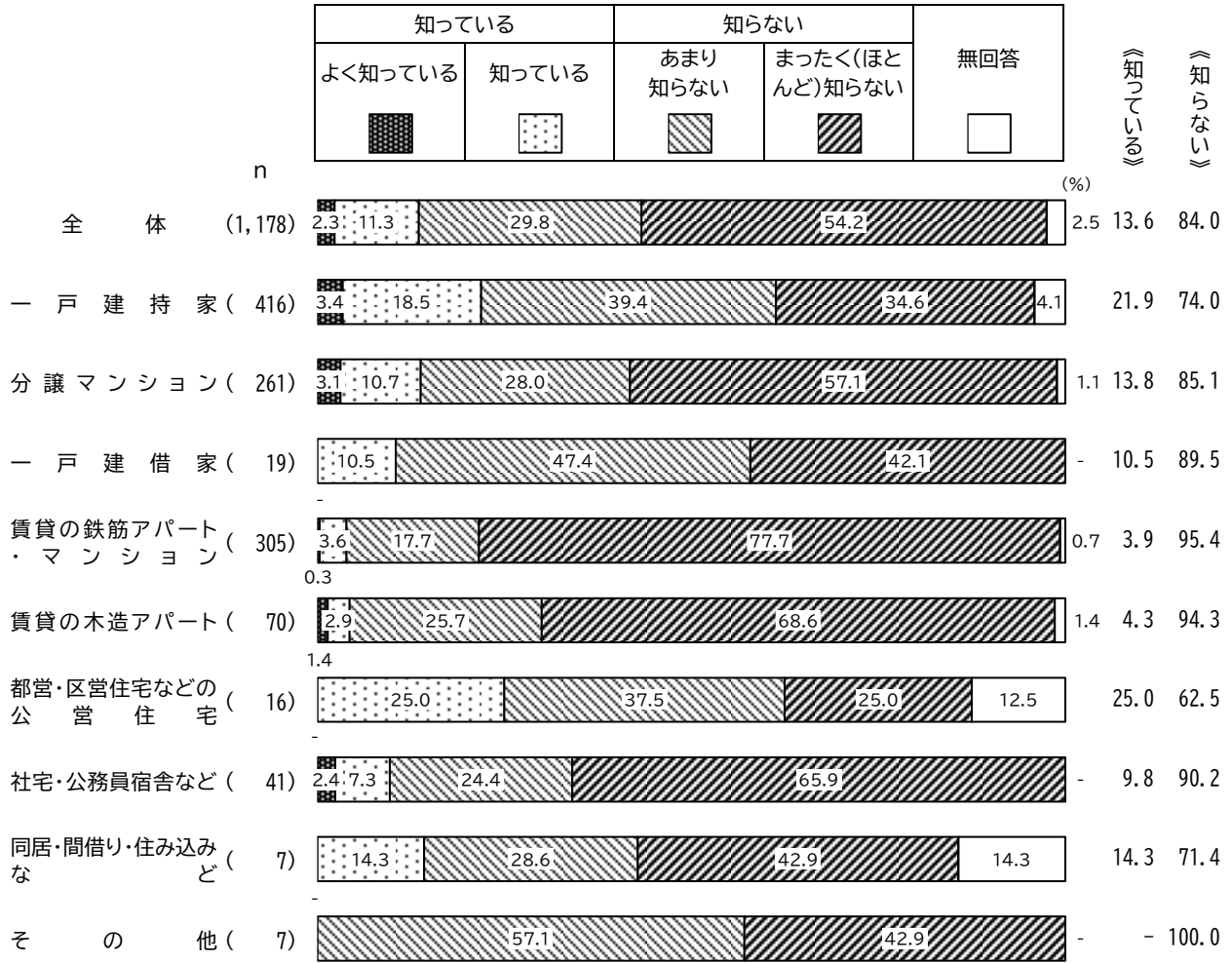


図4-4-9 住区住民会議が行う地域活動の認知度（居住形態別）



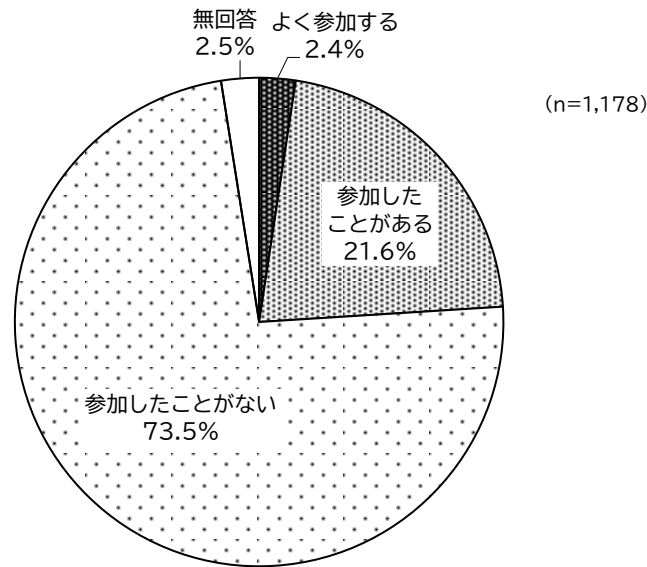
(5) 地域活動の参加状況

問13 あなた（またはあなたの世帯）は、下記の問13-1に掲げるような地域活動に参加したことがありますか。（あてはまるもの1つに○）

①全体

「参加したことがない」が73.5%を占める。「よく参加する（2.4%）」と「参加したことがある（21.6%）」を合わせた『参加経験あり』は23.9%である。

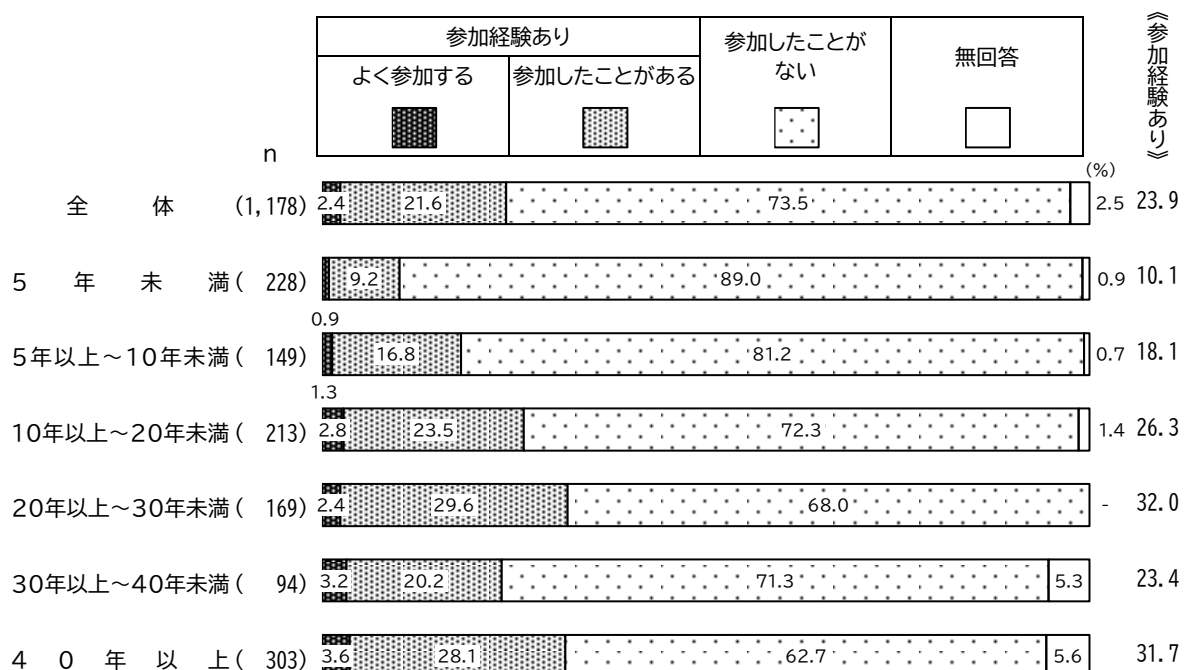
図4-5-1 地域活動の参加状況（全体）



②居住年数別

『参加経験あり』は居住年数30年未満までは年数が長いほど割合が高い傾向にあり、20年以上～30年未満（32.0%）と40年以上（31.7%）が3割を超えて高くなっている。

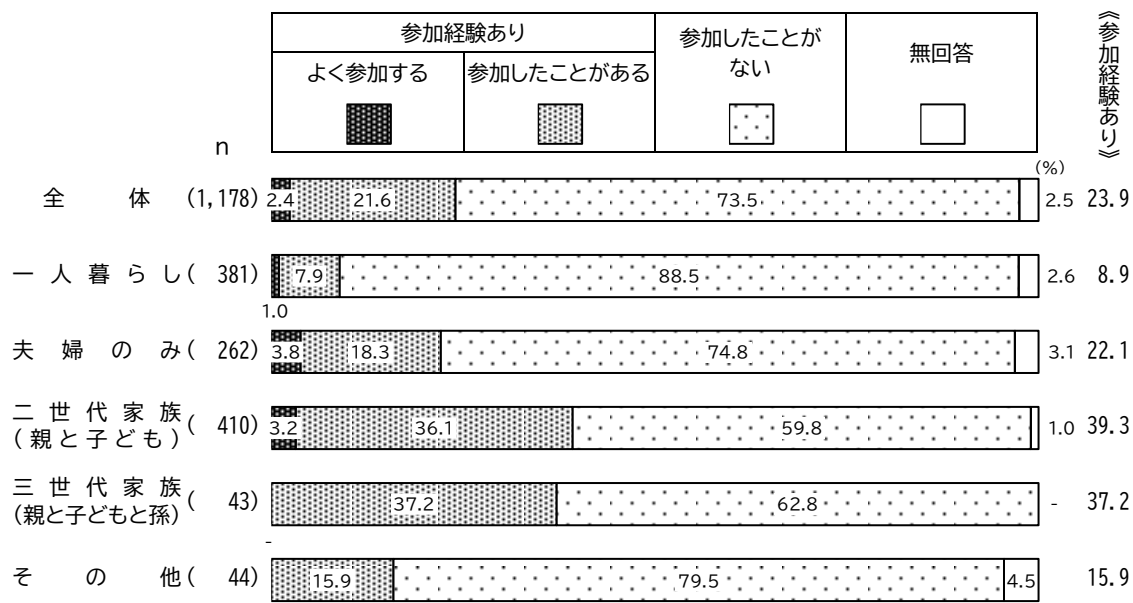
図4-5-2 地域活動の参加状況（居住年数別）



③世帯構成別

『参加経験あり』は二世世代家族（39.3%）が最も高く、次いで三世世代家族（37.2%）となっている。

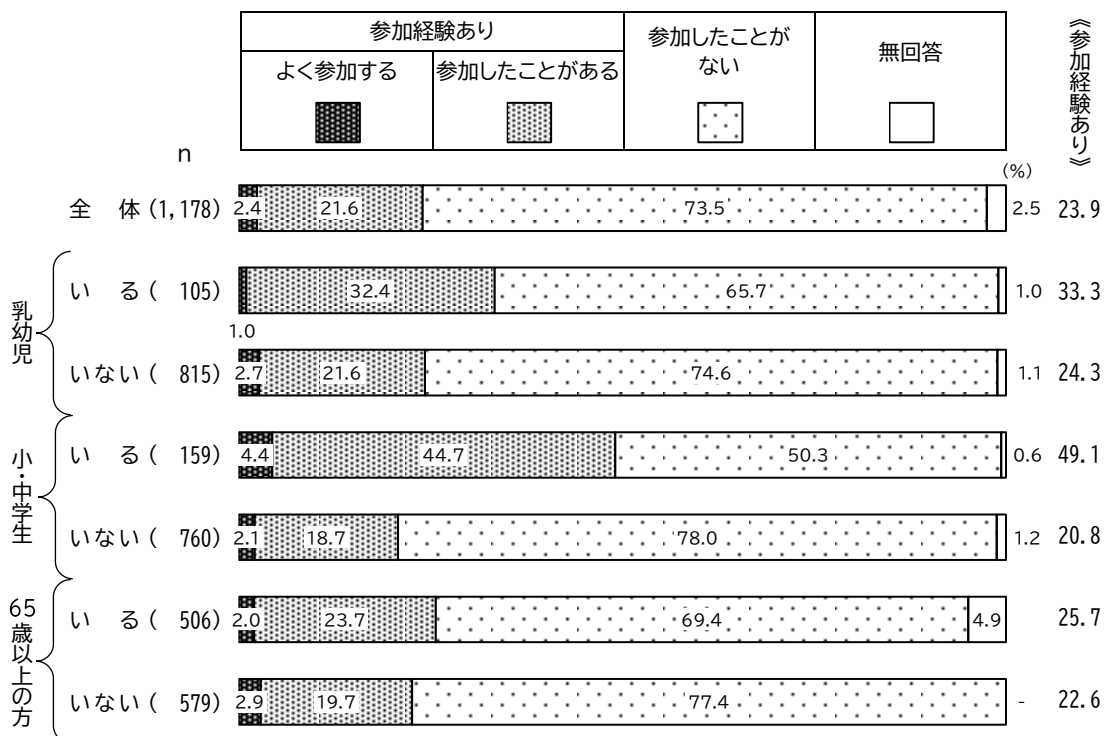
図4-5-3 地域活動の参加状況（世帯構成別）



④家族構成別

『参加経験あり』は小・中学生がいる家族（49.1%）が最も高く、いない家族（20.8%）の倍以上となっている。また、乳幼児がいる家族（33.3%）もいない家族（24.3%）に比べ高い。

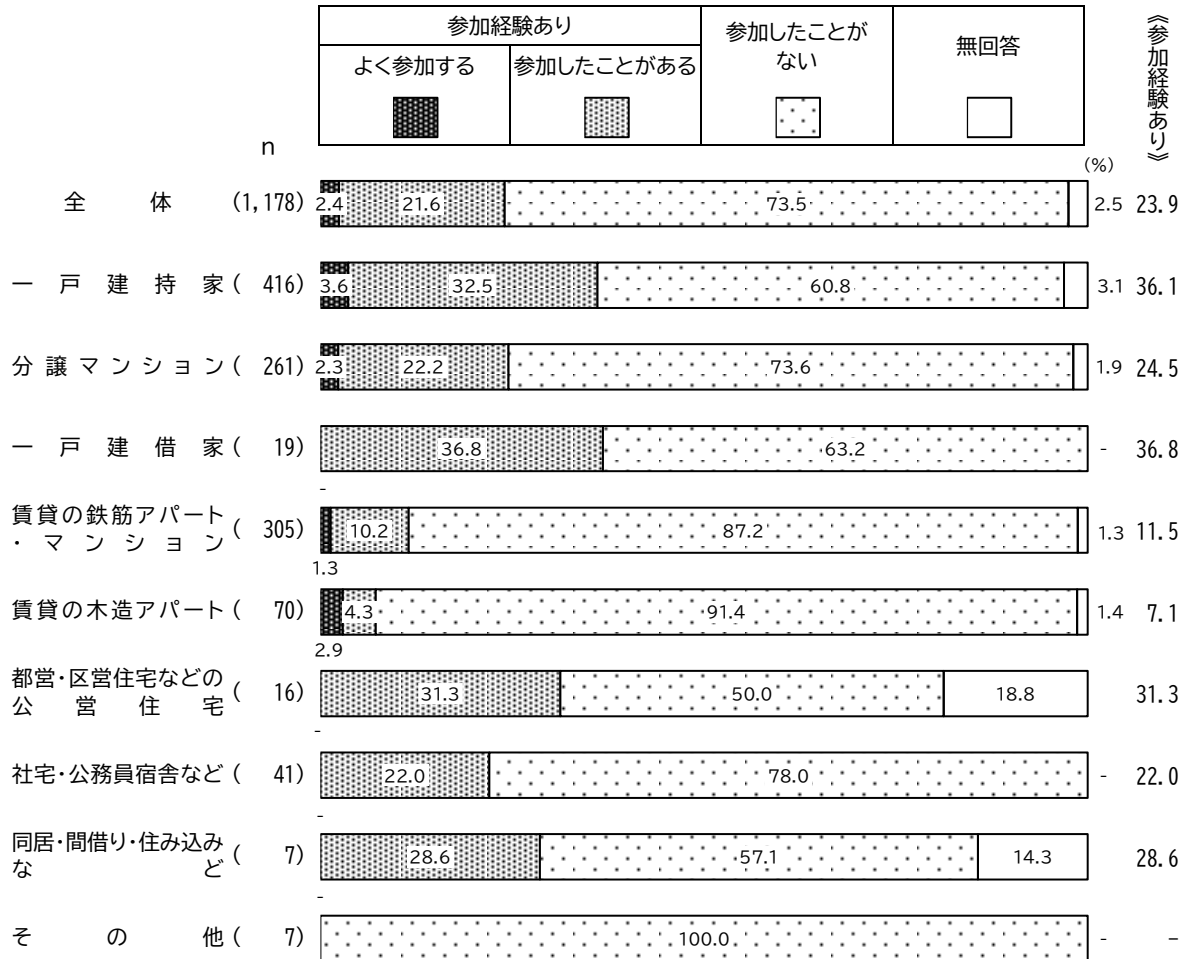
図4-5-4 地域活動の参加状況（家族構成別）



⑤居住形態別

『参加経験あり』は一戸建持家（36.1%）、分譲マンション（24.5%）で高くなっている。一方、「参加したことがない」は賃貸の木造アパート（91.4%）、賃貸の鉄筋アパート・マンション（87.2%）で高くなっている。

図4-5-5 地域活動の参加状況（居住形態別）



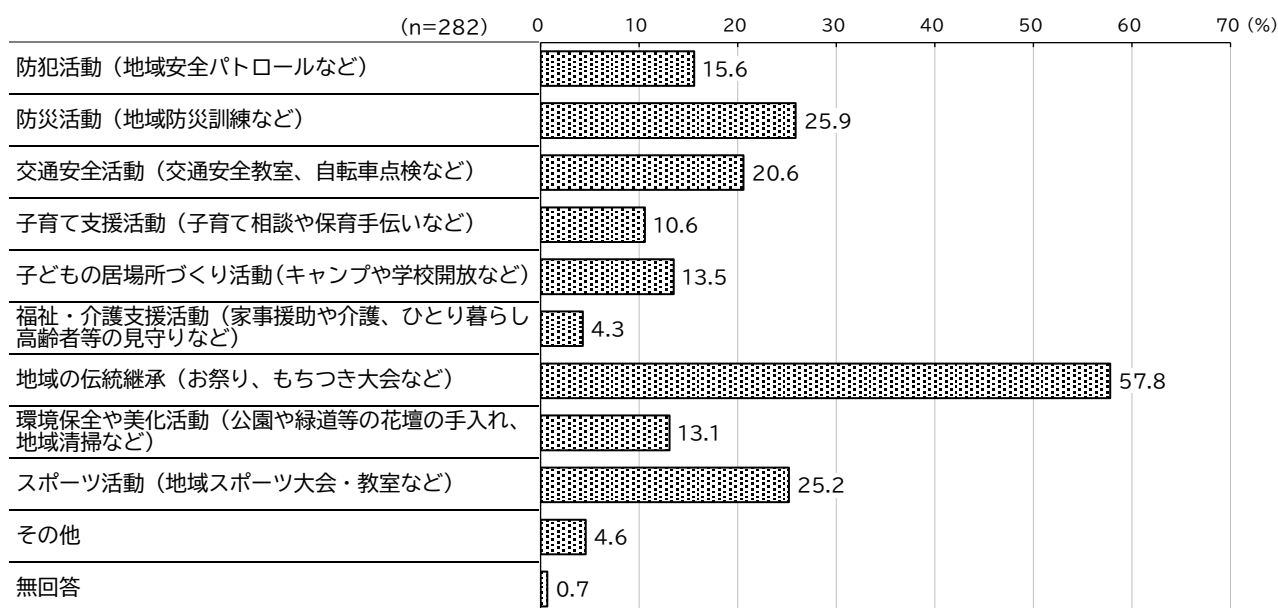
(6) 参加した地域活動

(問13で「よく参加する」「参加したことがある」のいずれかに回答した方にお尋ねします。)
 問13-1 次の地域活動のうち、「あなたが参加している・参加したことがある分野」は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

①全体

「地域の伝統継承(お祭り、もちつき大会など)」が57.8%で最も高くなっている。次いで、「防災活動(地域防災訓練など)(25.9%)」、「スポーツ活動(地域スポーツ大会・教室など)(25.2%)」となっている。

図4-6-1 参加した地域活動(全体)



②家族構成別

乳幼児がいる家族は「子育て支援活動」(22.9%)がいない家族より高く、小・中学生がいる家族は「交通安全活動」(30.8%)や「子どもの居場所づくり活動」(21.8%)がいない家族より高くなっている。

表4-6-1 参加した地域活動(家族構成別)

家族構成	n	防犯活動(地域安全パトロールなど)	防災活動(地域防災訓練など)	交通安全活動(交通安全教室、自転車点検など)	子育て支援活動(子育て相談や保育手伝いなど)	子どもの居場所づくり活動(キャンプや学校開放など)	福祉・介護支援活動(家事援助や介護、ひとり暮らし高齢者等の見守りなど)	地域の伝統継承(お祭り、もちつき大会など)	環境保全や美化活動(公園や緑道等の花壇の手入れ、地域清掃など)	スポーツ活動(地域スポーツ大会・教室など)	その他	無回答
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全体	282	15.6	25.9	20.6	10.6	13.5	4.3	57.8	13.1	25.2	4.6	0.7
乳幼児	いる	35	11.4	20.0	8.6	22.9	2.9	2.9	65.7	8.6	28.6	-
	いない	198	17.7	24.2	24.7	10.6	15.7	4.5	59.1	12.1	23.7	4.5
小・中学生	いる	78	12.8	17.9	30.8	14.1	21.8	-	62.8	6.4	29.5	2.6
	いない	158	18.4	25.3	19.0	11.4	10.1	6.3	58.9	13.9	22.8	4.4
65歳以上の方	いる	130	17.7	28.5	16.9	6.2	10.0	8.5	52.3	16.2	20.0	5.4
	いない	131	15.3	21.4	25.2	15.3	17.6	0.8	64.1	9.2	31.3	4.6

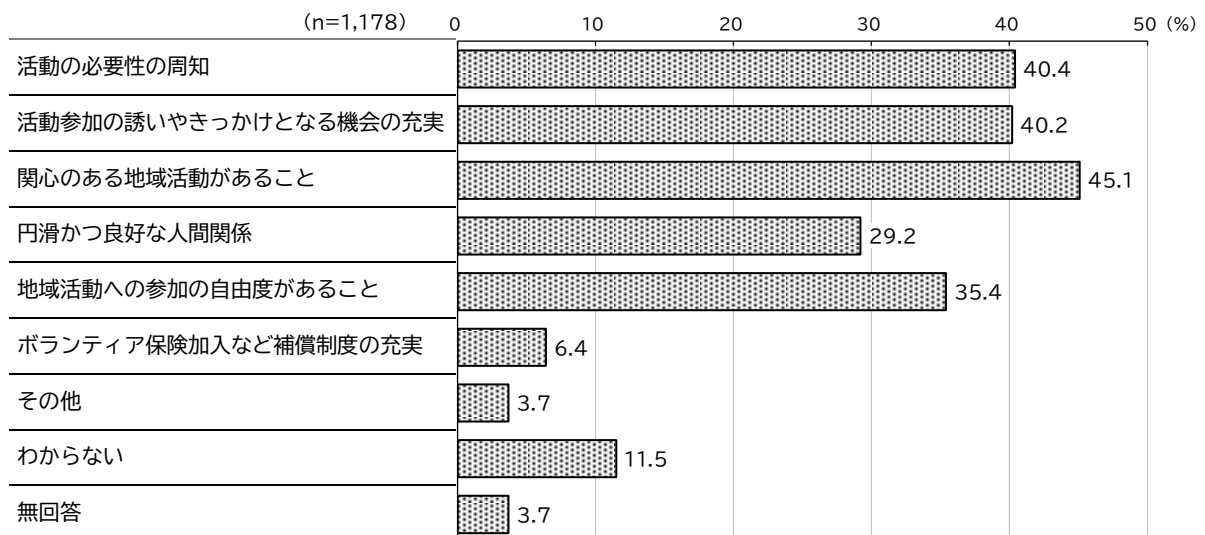
(7) 地域活動に参加しやすくなるために必要なこと

問14 皆さんが地域活動に参加しやすくなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

①全体

「関心のある地域活動があること」が45.1%で最も高く、次いで、「活動の必要性の周知(40.4%)」、「活動参加の誘いやきっかけとなる機会の充実(40.2%)」となっている。

図4-7-1 地域活動に参加しやすくなるために必要なこと(全体)



②家族構成別

乳幼児がいる家族では「活動の必要性の周知」(52.4%)がいない家族(40.7%)より高く、小・中学生がいる家族では「関心のある地域活動があること」(59.1%)、「地域活動への参加の自由度があること」(45.3%)、「円滑かつ良好な人間関係」(37.7%)がいない家族より高くなっている。

表4-7-1 地域活動に参加しやすくなるために必要なこと(家族構成別)

		n	活動の必要性の周知	活動参加の誘いやきっかけとなる機会の充実	関心のある地域活動があること	円滑かつ良好な人間関係	地域活動への参加の自由度があること	ボランティア保険加入など補償制度の充実	その他	わからない	無回答
全体		1,178	40.4	40.2	45.1	29.2	35.4	6.4	3.7	11.5	3.7
乳幼児	いる	105	52.4	42.9	51.4	33.3	40.0	10.5	2.9	6.7	1.0
	いない	815	40.7	42.7	49.0	30.4	36.6	6.4	3.4	10.8	1.3
小・中学生	いる	159	43.4	44.7	59.1	37.7	45.3	5.0	3.8	6.3	-
	いない	760	41.7	42.4	47.1	29.3	35.9	7.0	3.4	11.2	1.4
65歳以上の方	いる	506	37.0	36.8	37.4	26.3	32.8	6.1	3.8	14.0	6.5
	いない	579	43.9	44.9	53.5	32.3	38.2	6.9	3.1	8.8	0.9

③地域活動への参加状況別

「関心のある地域活動があること」は参加したことがある人（50.8%）、参加したことがない人（43.6%）ともに最も高くなっている。次いで、参加したことがある人は「活動参加の誘いやきっかけとなる機会の充実」（47.6%）、参加したことがない人は「活動の必要性の周知」（42.0%）が高い。

表4-7-2 地域活動に参加しやすくなるために必要なこと（地域活動への参加状況別）

(%)

	n	活動の必要性の周知	活動参加の誘いやきっかけとなる機会の充実	関心のある地域活動があること	円滑かつ良好な人間関係	地域活動への参加の自由度があること	ボランティア保険加入など補償制度の充実	その他	わからない	無回答
全体	1,178	40.4	40.2	45.1	29.2	35.4	6.4	3.7	11.5	3.7
よく参加する	28	53.6	67.9	57.1	64.3	46.4	10.7	10.7	-	-
参加したことがある	254	37.0	47.6	50.8	34.6	39.0	6.3	3.5	5.5	1.6
参加したことがない	866	42.0	37.5	43.6	27.0	34.4	6.4	3.3	14.0	3.0

5 運動・スポーツ

(1) 運動やスポーツの実施状況

問15 あなたは、この1年間に1回30分以上の運動やスポーツをどのくらい行っていますか。
(あてはまるもの1つに○)

①全体

「1年間、ほとんど行わなかった」が29.5%で最も高くなっている。次いで、「週に2～3回程度行っている(21.1%)」、「週に1回程度行っている(17.1%)」となっている。

運動やスポーツの実施状況の推移をみると、週に2～3回以上行っている人の割合は令和2年とあまり変化はなく、平成29年以前より高くなっている。一方、「1年間、ほとんど行わなかった」は令和2年(26.5%)よりやや増加している。

図5-1-1 運動やスポーツの実施状況(全体)

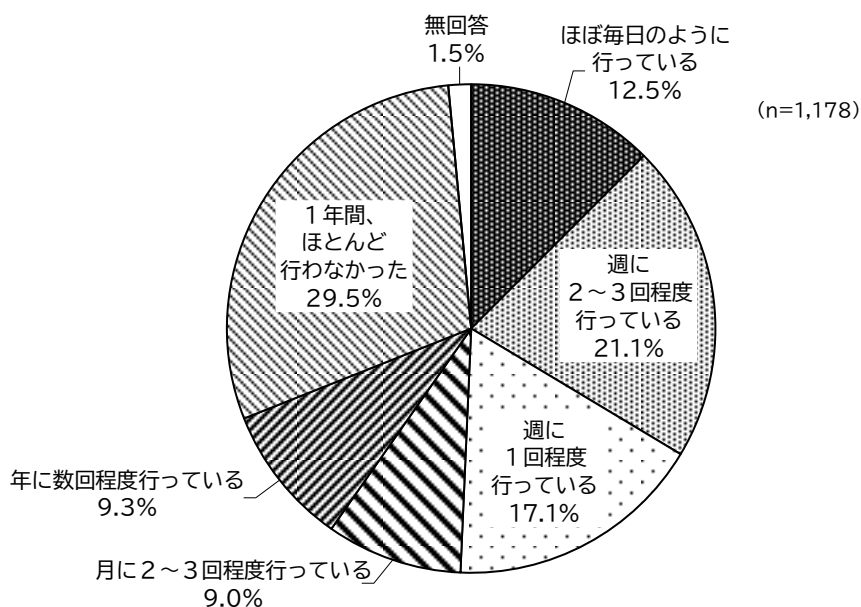
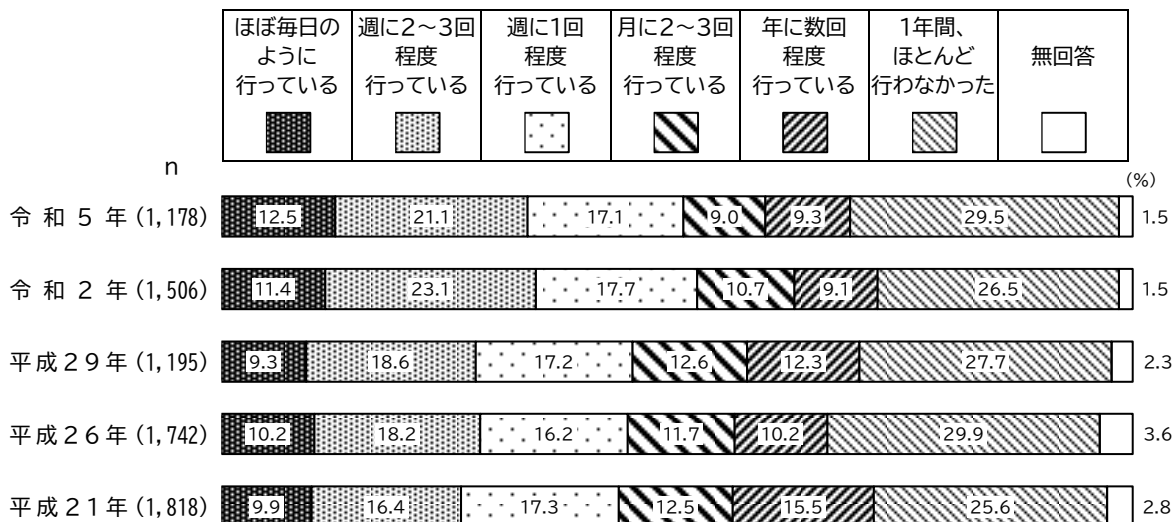


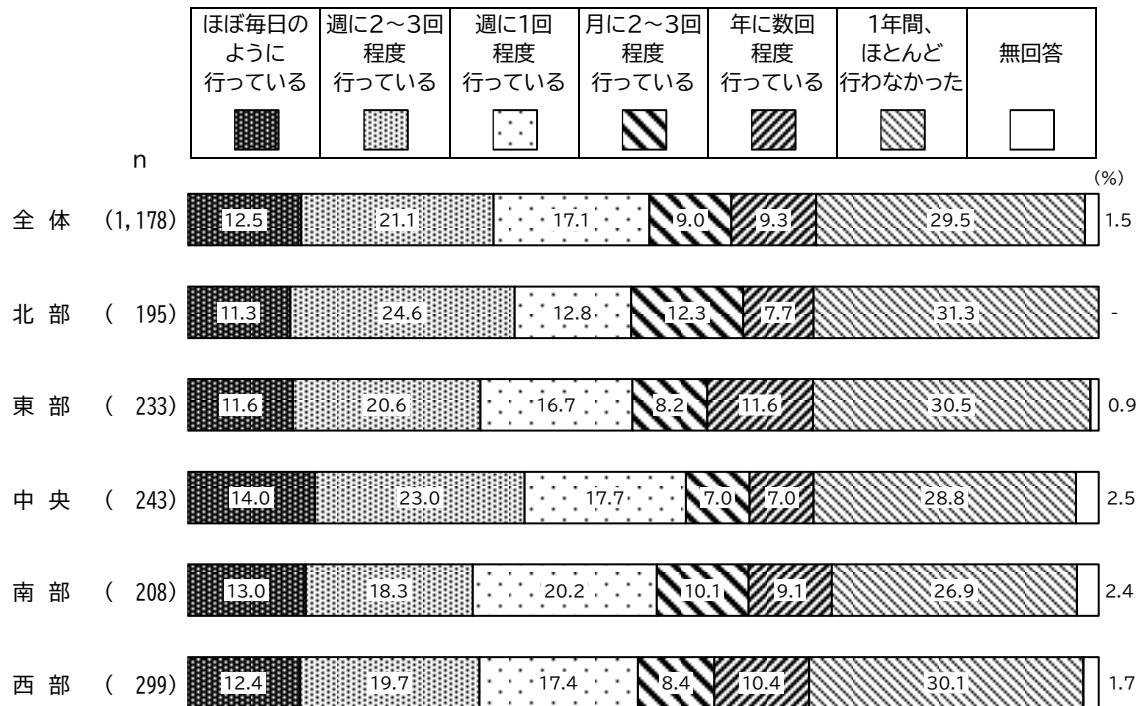
図5-1-2 運動やスポーツの実施状況の推移(全体)



②地区別

「ほぼ毎日のように行っている」は中央地区（14.0%）が最も高くなっている。週に2～3回以上行っている人の割合は中央地区と北部地区が3割台後半で他地区よりやや高く、週に1回以上行っている人の割合は中央地区と南部地区が5割を超えている。

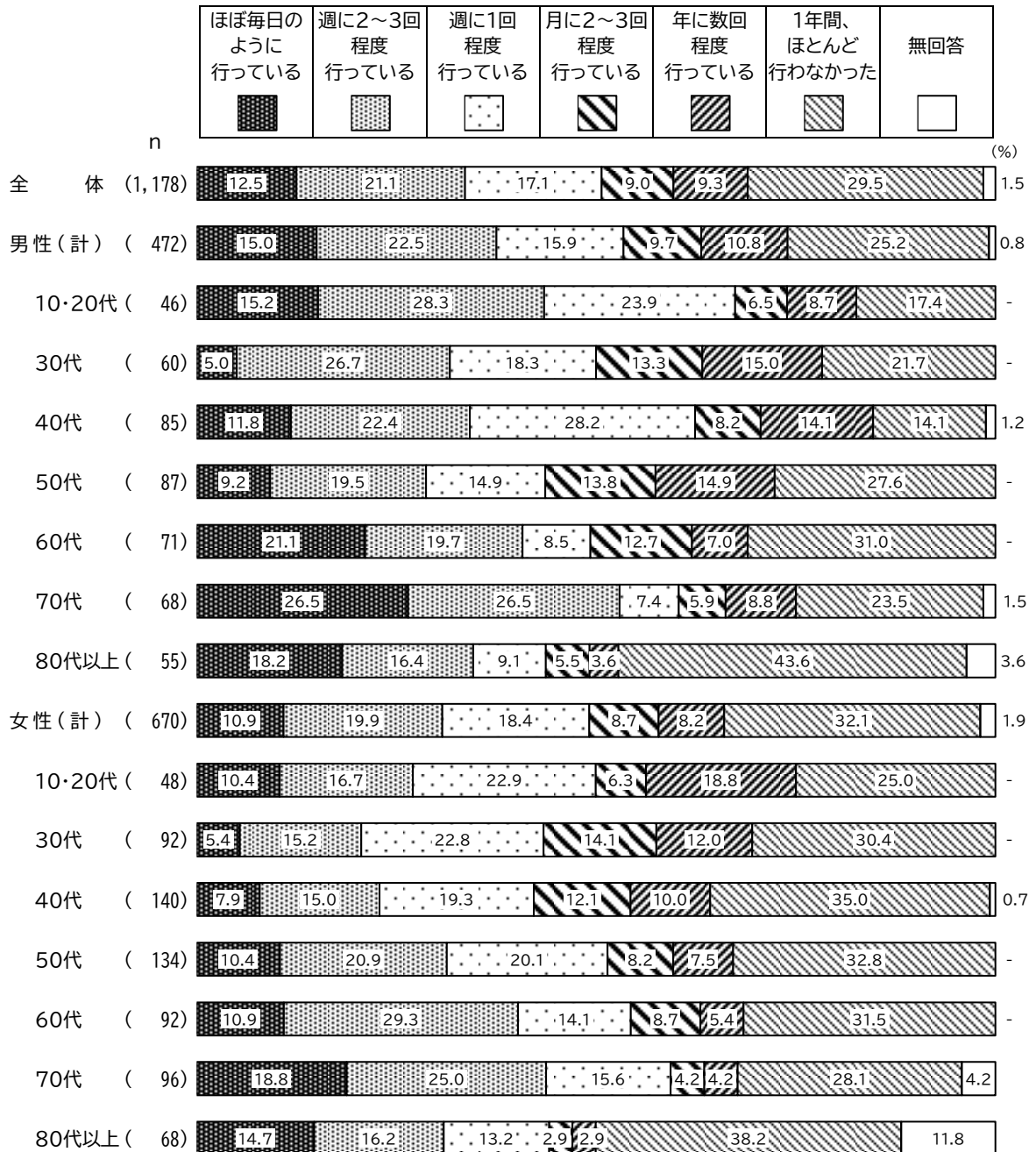
図5-1-3 運動やスポーツの実施状況（地区別）



③性・年代別

「ほぼ毎日のように行っている」は男性の60～70代で2割を超えて高くなっている。週に2～3回以上行っている人の割合は、男性の70代が5割を超えている一方、男性の50代と女性の40代以下は2割台にとどまっている。「1年間、ほとんど行わなかった」は男性の80代以上(43.6%)、女性の80代以上(38.2%)に次いで、女性の40代(35.0%)が高くなっている。

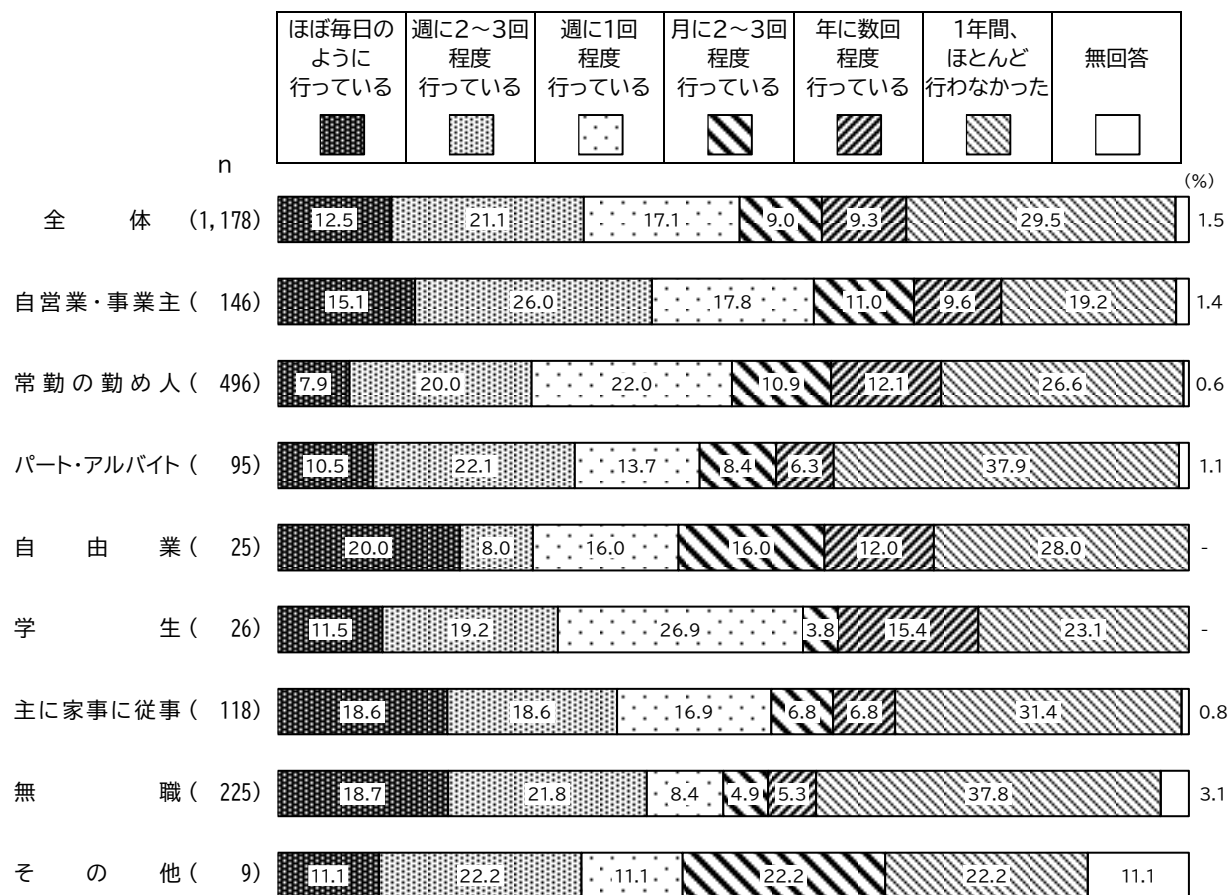
図5-1-4 運動やスポーツの実施状況(性・年代別)



④職業別

「ほぼ毎日のように行っている」は常勤の勤め人（7.9%）が1割未満で最も低くなっている。
 「1年間、ほとんど行わなかった」はパート・アルバイト（37.9%）、無職（37.8%）、主に家事に従事（31.4%）で高くなっている。

図5-1-5 運動やスポーツの実施状況（職業別）



(2) 現在行っている運動・スポーツ

(問15で「ほぼ毎日のように行っている」～「年に数回程度行っている」のいずれかに回答した方にお尋ねします。)

問15-1 どんな運動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

①全体

「野外活動(ウォーキング、ジョギング、登山、サイクリング、ゴルフなど)」が56.2%で最も高く、次いで、「健康体操(ラジオ体操、音楽体操、エアロビクス、ヨガ、太極拳など)(31.9%)」となっている。

現在行っている運動・スポーツの推移をみると、令和2年と比べ傾向に大きな違いはみられない。

図5-2-1 現在行っている運動・スポーツ(全体)

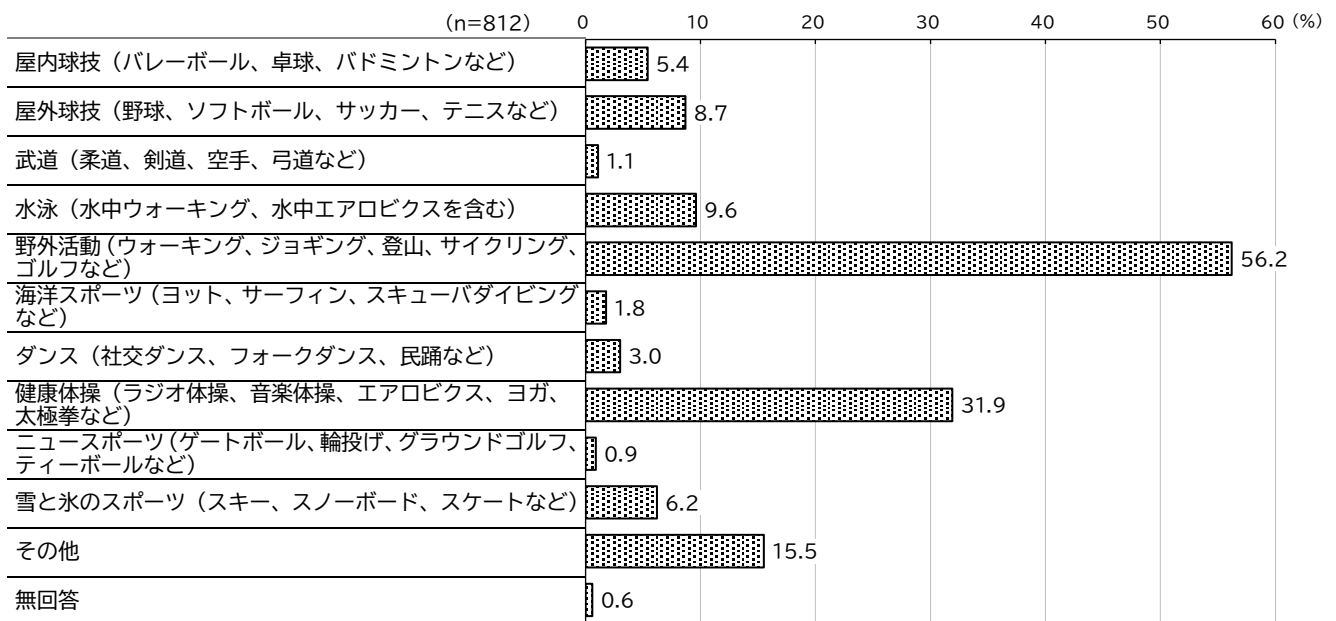


表5-2-1 現在行っている運動・スポーツの推移(全体)

		屋内球技 (バレーボール、卓球、バドミントンなど)	屋外球技 (野球、ソフトボール、サッカー、テニスなど)	武道 (柔道、剣道、空手、弓道など)	水泳 (水中ウォーキング、水中エアロビクスを含む)	野外活動 (ウォーキング、ジョギング、登山、サイクリング、ゴルフなど)	海洋スポーツ (ヨット、サーフィン、スキューバダイビングなど)	ダンス (社交ダンス、フォークダンス、民踊など)	健康体操 (ラジオ体操、音楽体操、エアロビクス、ヨガ、太極拳など)	ニュースポーツ (ゲートボール、輪投げ、グラウンドゴルフ、ティーボールなど)	雪と氷のスポーツ (スキー、スノーボード、スケートなど)	その他	無回答
	n												
令和5年	812	5.4	8.7	1.1	9.6	56.2	1.8	3.0	31.9	0.9	6.2	15.5	0.6
令和2年	1,085	4.7	8.8	1.4	10.1	56.0	2.3	4.6	32.4	1.2	5.1	14.1	0.7
平成29年	836	6.3	10.6	2.2	12.2	53.3	2.6	3.6	31.0	1.7	5.6	12.3	2.0
平成26年	1,159	5.9	11.5	1.6	12.1	62.2	2.5	5.2	32.3	1.4	7.9	9.7	0.6
平成21年	1,622	4.6	9.6	2.3	11.5	46.9	3.9	4.5	20.4	1.7	12.1	3.4	-

(注) 令和2年度は「新型コロナウイルス感染拡大前の1年間」について、令和2年度以外は、「この1年間」について尋ねた結果である。

②地区別

「野外活動」は東部地区（51.9%）がやや低いものの各地区とも5割を超えている。「健康体操」は東部地区（36.3%）と中央地区（35.9%）が他地区より高くなっている。

表5-2-2 現在行っている運動・スポーツ（地区別）

		屋内球技（バレーボール、卓球、バドミントンなど）	屋外球技（野球、ソフトボール、サッカー、テニスなど）	武道（柔道、剣道、空手、弓道など）	水泳（水中ウォーキング、水中エアロビクスを含む）	野外活動（ウォーキング、ジョギング、登山、サイクリング、ゴルフなど）	海洋スポーツ（ヨット、サーフィン、スキューバダイビングなど）	ダンス（社交ダンス、フォークダンス、民踊など）	健康体操（ラジオ体操、音楽体操、エアロビクス、ヨガ、太極拳など）	ニュースポーツ（ゲートボール、輪投げ、ドゴルフ、フットボールなど）	雪と氷のスポーツ（スキー、スノーボード、スケートなど）	その他	無回答
	n												
全体	812	5.4	8.7	1.1	9.6	56.2	1.8	3.0	31.9	0.9	6.2	15.5	0.6
北部	134	3.7	9.7	2.2	10.4	56.0	2.2	3.0	27.6	-	5.2	17.9	-
東部	160	7.5	6.3	1.3	6.9	51.9	1.3	4.4	36.3	2.5	3.8	17.5	1.3
中央	167	3.6	6.6	0.6	8.4	55.7	1.8	3.0	35.9	-	7.2	18.0	0.6
南部	147	8.8	8.8	1.4	10.9	57.8	3.4	1.4	29.3	1.4	7.5	11.6	0.7
西部	204	3.9	11.8	0.5	11.3	58.8	1.0	2.9	29.9	0.5	6.9	13.2	0.5

③性・年代別

「野外活動」は男性の方が女性より高い傾向にあり、男性の70代（80.4%）が最も高く、次いで男性の50代（74.6%）が高くなっている。「健康体操」は各年代とも女性の方が男性より高く、女性の70代（63.1%）が最も高く、次いで女性の80代以上（58.8%）が高くなっている。「屋外球技」は男性の10・20代（26.3%）と40代（22.2%）が2割を超え、「屋内球技」は男性の10・20代（23.7%）が2割を超えている。

表5-2-3 現在行っている運動・スポーツ（性・年代別）

(%)

	n	屋内球技（バレーボール、卓球、バドミントンなど）	屋外球技（野球、ソフトボール、サッカー、テニスなど）	武道（柔道、剣道、空手、弓道など）	水泳（水中ウォーキング、水中エアロビクスを含む）	野外活動（ウォーキング、ジョギング、登山、サイクリング、ゴルフなど）	海洋スポーツ（ヨット、サーフィン、スキューバダイビングなど）	ダンス（社交ダンス、フォークダンス、民踊など）	健康体操（ラジオ体操、音楽体操、エアロビクス、ヨガ、太極拳など）	ニュースポーツ（ゲートボール、輪投げ、ドゴルフ、フットボールなど）	雪と氷のスポーツ（スキー、スノーボード、スケートなど）	その他	無回答
全体	812	5.4	8.7	1.1	9.6	56.2	1.8	3.0	31.9	0.9	6.2	15.5	0.6
男性計	349	7.4	13.5	1.4	10.0	65.0	3.2	0.6	13.5	0.6	6.9	17.5	0.3
10・20代	38	23.7	26.3	2.6	2.6	50.0	5.3	-	18.4	-	5.3	15.8	-
30代	47	4.3	17.0	2.1	17.0	46.8	4.3	-	8.5	-	6.4	29.8	-
40代	72	8.3	22.2	2.8	8.3	62.5	4.2	-	4.2	1.4	4.2	19.4	-
50代	63	6.3	6.3	-	17.5	74.6	-	-	7.9	-	12.7	12.7	-
60代	49	6.1	12.2	2.0	6.1	69.4	6.1	4.1	18.4	-	6.1	8.2	2.0
70代	51	3.9	3.9	-	11.8	80.4	-	-	21.6	2.0	7.8	13.7	-
80代以上	29	-	3.4	-	-	65.5	3.4	-	27.6	-	3.4	27.6	-
女性計	442	4.1	5.2	0.9	9.5	48.9	0.9	5.0	46.4	1.1	5.7	14.3	0.7
10・20代	36	11.1	5.6	8.3	8.3	50.0	-	5.6	19.4	-	11.1	19.4	-
30代	64	3.1	6.3	-	10.9	46.9	3.1	1.6	43.8	1.6	12.5	20.3	-
40代	90	5.6	4.4	1.1	10.0	41.1	2.2	3.3	43.3	-	5.6	15.6	-
50代	90	1.1	7.8	-	7.8	60.0	-	6.7	45.6	-	3.3	13.3	-
60代	63	1.6	1.6	-	7.9	52.4	-	7.9	46.0	-	3.2	15.9	-
70代	65	1.5	4.6	-	10.8	47.7	-	3.1	63.1	1.5	3.1	7.7	4.6
80代以上	34	11.8	5.9	-	11.8	38.2	-	8.8	58.8	8.8	2.9	5.9	-

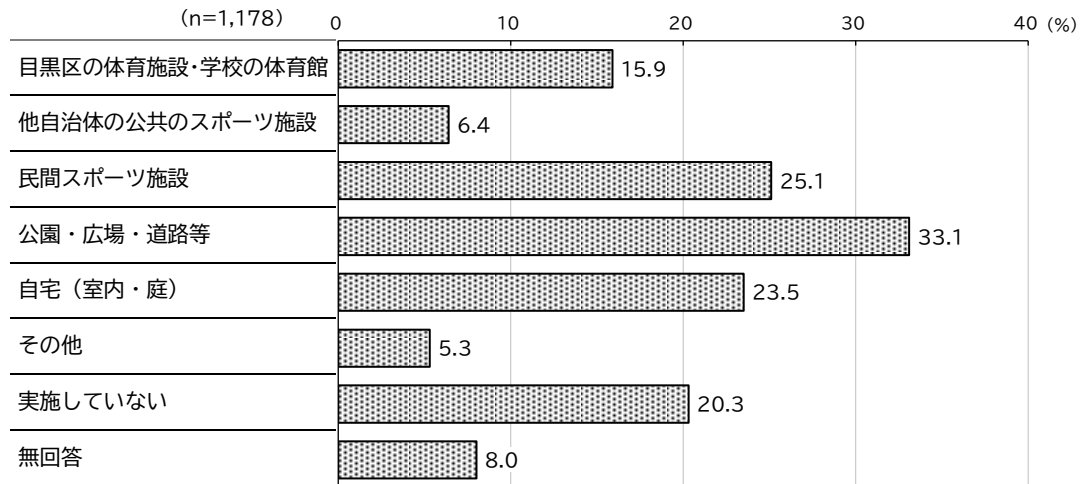
(3) 運動やスポーツの実施場所

問16 この1年間実施した運動やスポーツの実施場所を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

①全体

「公園・広場・道路等」が33.1%で最も高く、次いで、「民間スポーツ施設(25.1%)」、「自宅(室内・庭)(23.5%)」となっている。

図5-3-1 運動やスポーツの実施場所(全体)



②地区別

「公園・広場・道路等」は西部地区(38.5%)が最も高く、次いで南部地区(35.6%)が高くなっている。「民間スポーツ施設」は北部地区(27.7%)、中央地区(27.6%)、東部地区(27.5%)が高く、「目黒区の体育施設・学校の体育館」は東部地区(18.9%)と南部地区(18.8%)がやや高くなっている。

表5-3-1 運動やスポーツの実施場所(地区別)

	n	目黒区の体育施設・学校の体育館	他自治体の公共のスポーツ施設	民間スポーツ施設	公園・広場・道路等	自宅(室内・庭)	その他	実施していない	無回答
全体	1,178	15.9	6.4	25.1	33.1	23.5	5.3	20.3	8.0
北部	195	12.3	6.7	27.7	30.8	20.5	4.6	22.1	6.2
東部	233	18.9	5.6	27.5	27.9	26.2	6.0	19.7	8.6
中央	243	13.6	6.2	27.6	31.3	23.5	6.2	18.1	11.1
南部	208	18.8	9.6	20.7	35.6	21.6	5.8	22.1	4.8
西部	299	15.7	4.7	22.7	38.5	24.7	4.0	20.1	8.4

③性・年代別

「公園・広場・道路等」は男性の方が女性より高く、男性の50代以下と70代で4割を超えている。「民間スポーツ施設」は男性の30代以下が4割を超えている。「自宅(室内・庭)」は女性の30代(41.3%)が最も高く、次いで女性の70代(32.3%)、男性の10・20代(30.4%)が高くなっている。「目黒区の体育施設・学校の体育館」は男性の10・20代(30.4%)が最も高く、次いで男性の70代(23.5%)が高くなっている。

表5-3-2 運動やスポーツの実施場所(性・年代別)

(%)

	n	目黒区の体育施設・学校の体育館	他自治体の公共のスポーツ施設	民間スポーツ施設	公園・広場・道路等	自宅(室内・庭)	その他	実施していない	無回答
全体	1,178	15.9	6.4	25.1	33.1	23.5	5.3	20.3	8.0
男性計	472	19.9	8.3	23.7	42.2	19.5	5.7	17.6	7.4
10・20代	46	30.4	10.9	41.3	41.3	30.4	4.3	13.0	2.2
30代	60	18.3	15.0	43.3	43.3	20.0	3.3	13.3	3.3
40代	85	21.2	11.8	25.9	57.6	16.5	2.4	11.8	2.4
50代	87	21.8	8.0	9.2	46.0	18.4	5.7	21.8	6.9
60代	71	12.7	4.2	25.4	28.2	15.5	7.0	23.9	11.3
70代	68	23.5	5.9	17.6	41.2	22.1	13.2	14.7	5.9
80代以上	55	12.7	1.8	12.7	30.9	18.2	3.6	23.6	21.8
女性計	670	13.1	5.2	26.4	27.0	27.2	4.9	22.1	7.8
10・20代	48	12.5	12.5	33.3	29.2	27.1	4.2	14.6	-
30代	92	15.2	6.5	27.2	28.3	41.3	5.4	20.7	2.2
40代	140	15.0	1.4	30.0	31.4	22.1	2.9	27.1	2.9
50代	134	10.4	3.7	30.6	26.9	23.9	6.7	24.6	4.5
60代	92	10.9	8.7	31.5	27.2	21.7	5.4	22.8	7.6
70代	96	18.8	6.3	17.7	27.1	32.3	5.2	14.6	14.6
80代以上	68	7.4	2.9	10.3	14.7	25.0	4.4	23.5	27.9

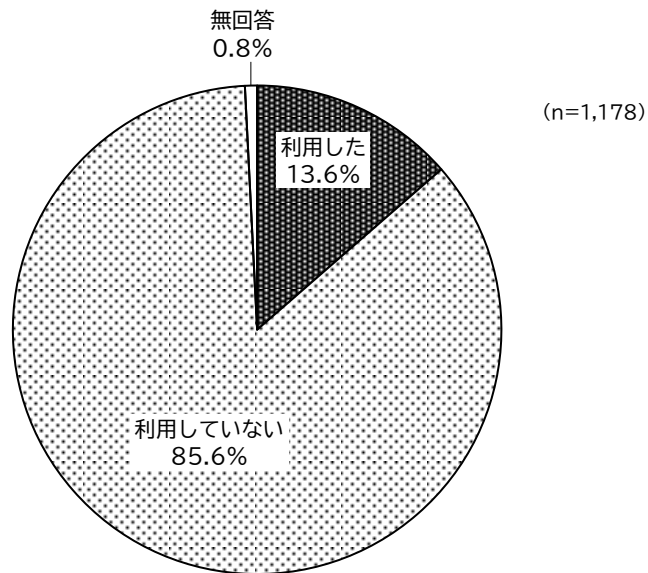
(4) 目黒区立の体育施設の利用有無

問17 あなたは、この1年間に目黒区立の体育施設を利用しましたか。
(あてはまるもの1つに○)

①全体

「利用していない」が85.6%、「利用した」が13.6%となっている。

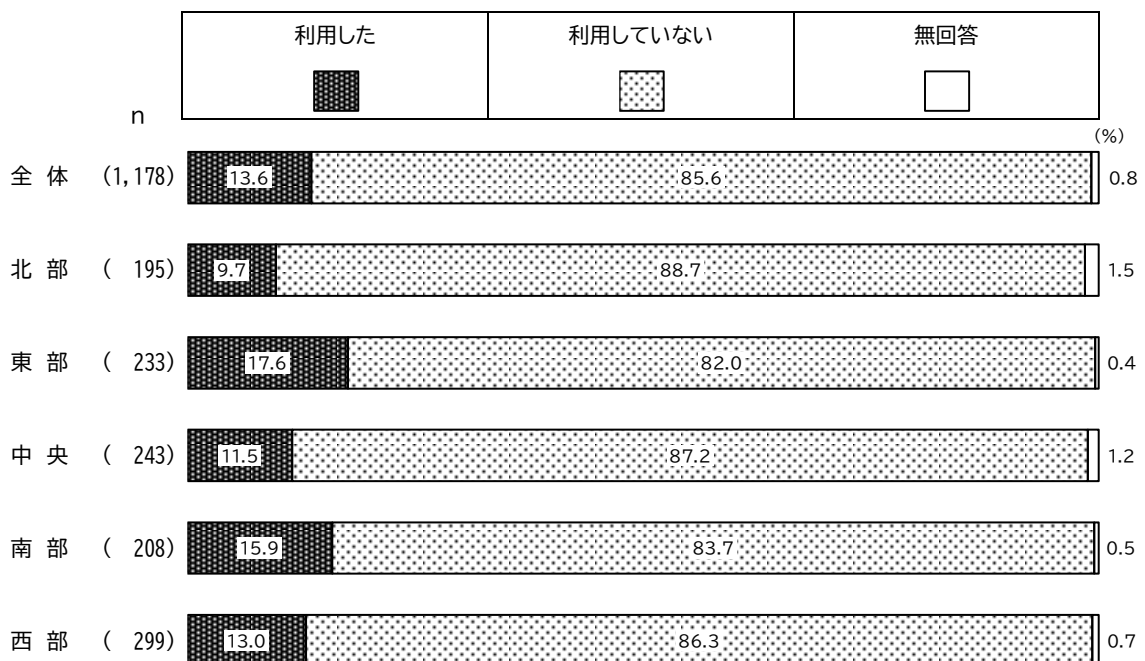
図5-4-1 目黒区立の体育施設の利用有無（全体）



②地区別

「利用した」は東部地区（17.6%）が最も高く、次いで南部地区（15.9%）が高くなっている。

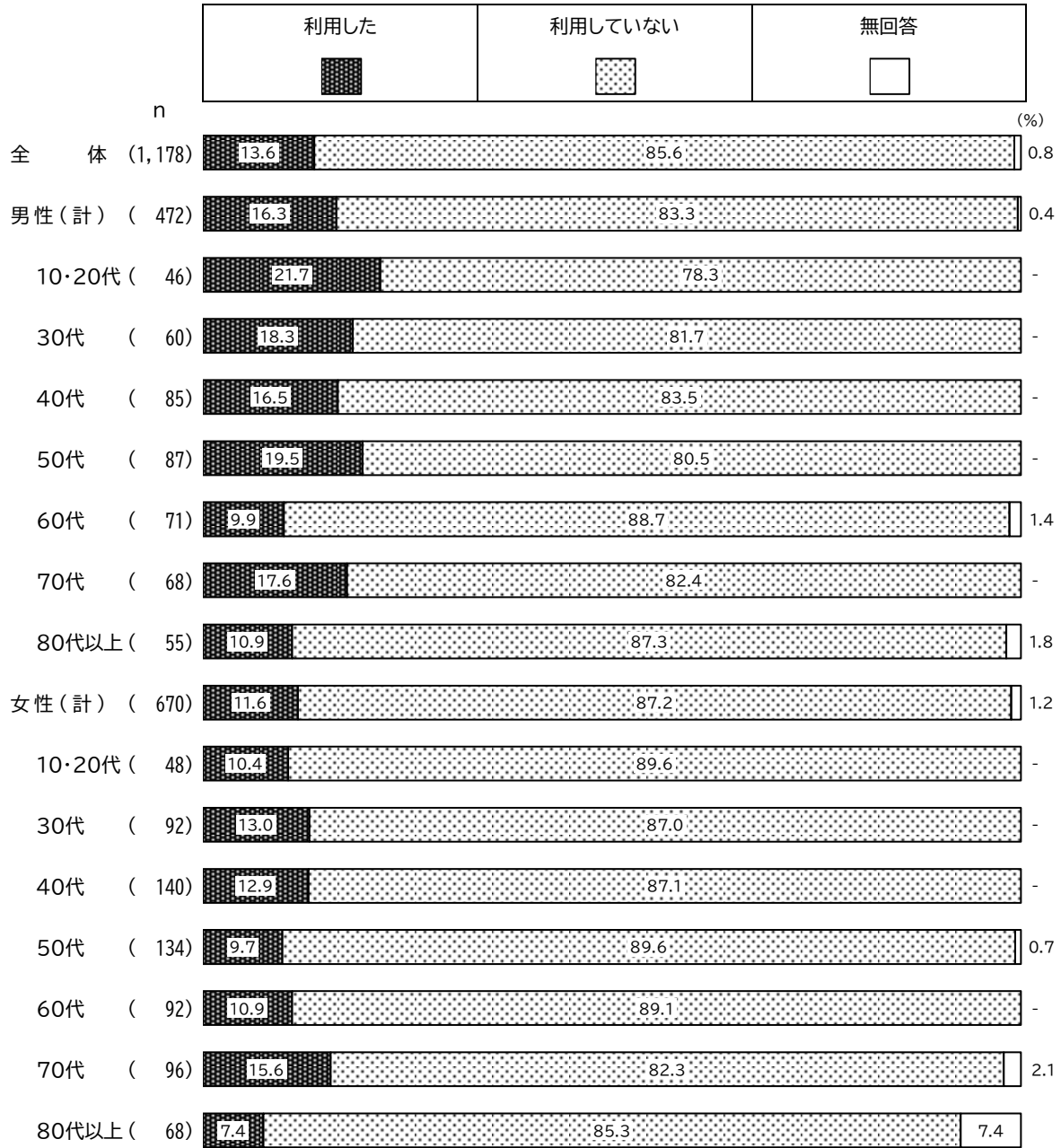
図5-4-2 目黒区立の体育施設の利用有無（地区別）



③性・年代別

「利用した」は男性の方が女性より高い傾向にあり、男性の10・20代（21.7%）が最も高く、男性の30～50代と70代も1割台後半となっている。女性は70代（15.6%）が最も高くなっている。

図5-4-3 目黒区立の体育施設の利用有無（性・年代別）



(5) 目黒区立の体育施設を利用しない理由

(問17で「利用していない」と回答した方にお尋ねします。)

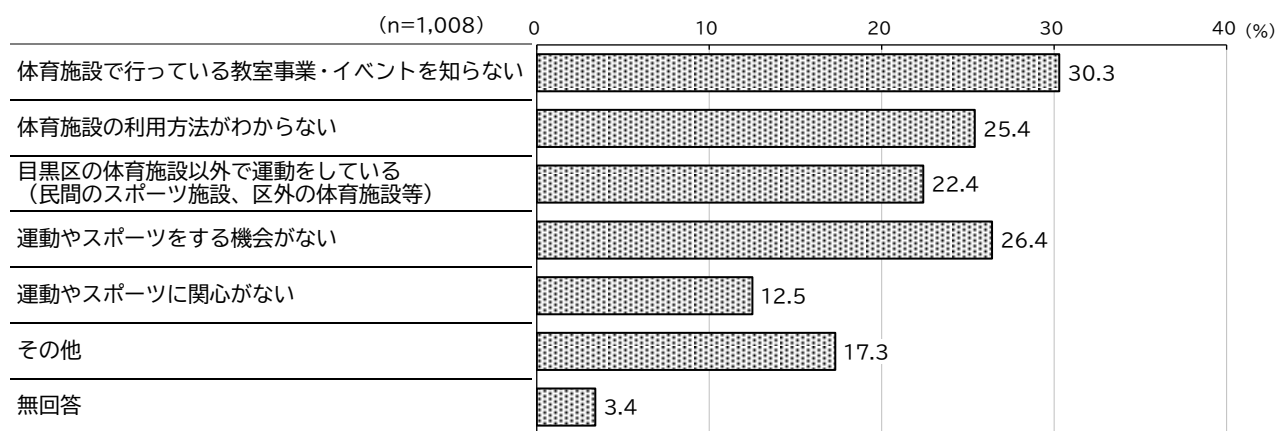
問17-1 目黒区立の体育施設を利用しなかった理由を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

①全体

「体育施設で行っている教室事業・イベントを知らない」が30.3%で最も高く、次いで、「運動やスポーツをする機会がない(26.4%)」、「体育施設の利用方法がわからない(25.4%)」、「目黒区の体育施設以外で運動をしている(民間のスポーツ施設、区外の体育施設等)(22.4%)」となっている。

図5-5-1 目黒区立の体育施設を利用しない理由(全体)



②地区別

「体育施設で行っている教室事業・イベントを知らない」は北部地区(36.4%)が最も高く、次いで中央地区(32.5%)が高くなっている。「体育施設の利用方法がわからない」は北部地区(29.5%)と東部地区(29.3%)が高くなっている。「運動やスポーツをする機会がない」は東部地区(30.4%)が最も高くなっている。

表5-5-1 目黒区立の体育施設を利用しない理由(地区別)

	n	理由						無回答
		体育施設で行っている教室事業・イベントを知らない	体育施設の利用方法がわからない	目黒区の体育施設以外で運動をしている(民間のスポーツ施設、区外の体育施設等)	運動やスポーツをする機会がない	運動やスポーツに関心がない	その他	
全体	1,008	30.3	25.4	22.4	26.4	12.5	17.3	3.4
北部	173	36.4	29.5	23.7	27.2	11.6	12.7	1.7
東部	191	29.8	29.3	16.8	30.4	12.0	16.8	4.2
中央	212	32.5	25.9	23.6	25.0	10.8	18.9	4.7
南部	174	24.1	16.1	23.0	24.7	14.9	19.5	4.0
西部	258	28.7	25.6	24.4	25.2	13.2	17.8	2.3

③性・年代別

「体育施設の利用方法がわからない」は年代が低いほど高い傾向にあり、女性の10・20代(44.2%)が最も高く、男性の40代以下と女性の30代も3割台となっている。「体育施設で行っている教室事業・イベントを知らない」は男性の70代(39.3%)が最も高く、次いで女性の30代(38.8%)が高くなっている。「目黒区の体育施設以外で運動をしている(民間のスポーツ施設、区外の体育施設等)」は男性の10・20代(38.9%)が最も高く、「運動やスポーツをする機会がない」は女性の30～40代と70代が3割台となっている。

表5-5-2 目黒区立の体育施設を利用しない理由(性・年代別)

(%)

	n	体育施設で行っている教室事業・イベントを知らない	体育施設の利用方法がわからない	目黒区の体育施設以外で運動をしている(民間のスポーツ施設、区外の体育施設等)	運動やスポーツをする機会がない	運動やスポーツに関心がない	その他	無回答
全体	1,008	30.3	25.4	22.4	26.4	12.5	17.3	3.4
男性計	393	33.1	28.5	26.0	25.4	12.2	15.0	1.5
10・20代	36	22.2	33.3	38.9	27.8	22.2	-	-
30代	49	30.6	38.8	24.5	28.6	10.2	10.2	-
40代	71	33.8	35.2	28.2	25.4	2.8	11.3	-
50代	70	35.7	24.3	22.9	22.9	14.3	15.7	1.4
60代	63	31.7	20.6	27.0	27.0	14.3	17.5	-
70代	56	39.3	26.8	25.0	26.8	12.5	19.6	3.6
80代以上	48	33.3	22.9	18.8	20.8	14.6	27.1	6.3
女性計	584	28.6	23.6	20.4	27.7	12.0	19.0	4.1
10・20代	43	34.9	44.2	23.3	27.9	14.0	2.3	-
30代	80	38.8	32.5	15.0	30.0	11.3	22.5	-
40代	122	25.4	26.2	18.0	32.8	13.1	12.3	1.6
50代	120	28.3	20.0	28.3	25.0	13.3	23.3	2.5
60代	82	24.4	19.5	26.8	26.8	9.8	20.7	1.2
70代	79	30.4	19.0	11.4	30.4	10.1	17.7	11.4
80代以上	58	20.7	10.3	17.2	17.2	12.1	31.0	15.5

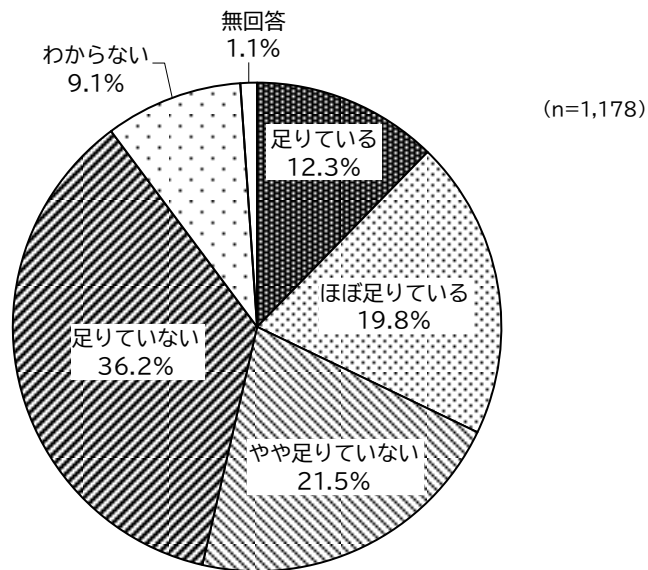
(6) 現在の運動量

問18 あなたは、新型コロナウイルス感染症拡大前と比較して、現在の自分の運動量をどのように思いますか。(あてはまるもの1つに○)

①全体

「足りていない」が36.2%で最も高く、「やや足りていない(21.5%)」を合わせた『足りていない』が57.7%を占める。「足りている(12.3%)」と「ほぼ足りている(19.8%)」を合わせた『足りている』は32.1%である。

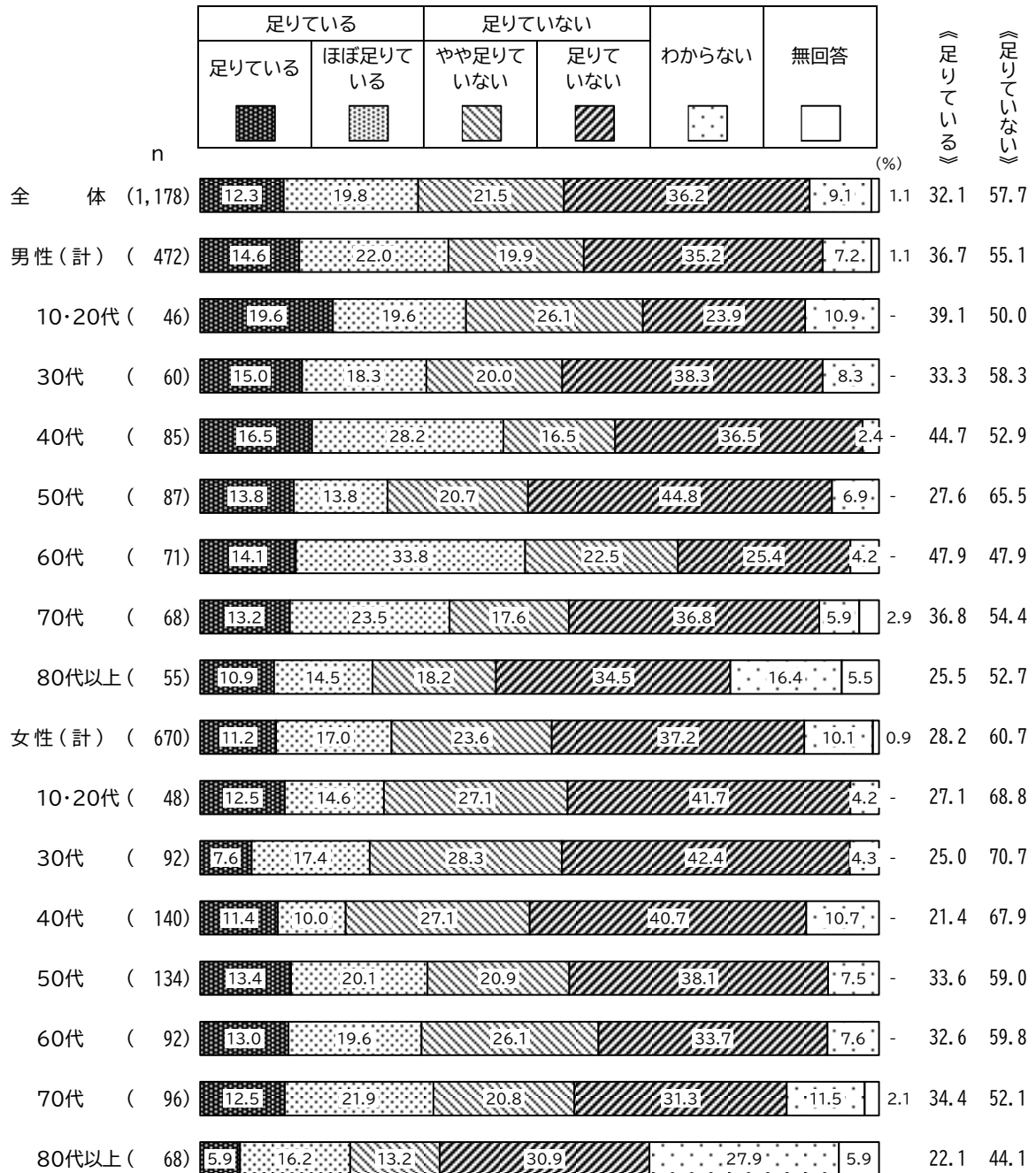
図5-6-1 現在の運動量(全体)



②性・年代別

『足りている』は男性の60代(47.9%)で最も高く、次いで男性の40代(44.7%)で高くなっている。一方、『足りていない』は女性の30代(70.7%)で最も高く、男性の50代、女性の10・20代と40代が6割台後半、男性の30代と女性の50～60代が6割弱と高くなっている。

図5-6-2 現在の運動量(性・年代別)



(7) 今後行いたい運動・スポーツ

問19 あなたは、今後どのような運動やスポーツをしたいですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

①全体

「野外活動（ウォーキング、ジョギング、登山、サイクリング、ゴルフなど）」が42.3%で最も高く、次いで、「健康体操（ラジオ体操、音楽体操、エアロビクス、ヨガ、太極拳など）（36.0%）」、「水泳（水中ウォーキング、水中エアロビクスを含む）（24.5%）」となっている。

今後行いたい運動・スポーツの推移をみると、令和2年より「屋内球技」や「水泳」が増加し、「野外活動」が減少している。

図5-7-1 今後行いたい運動・スポーツ（全体）

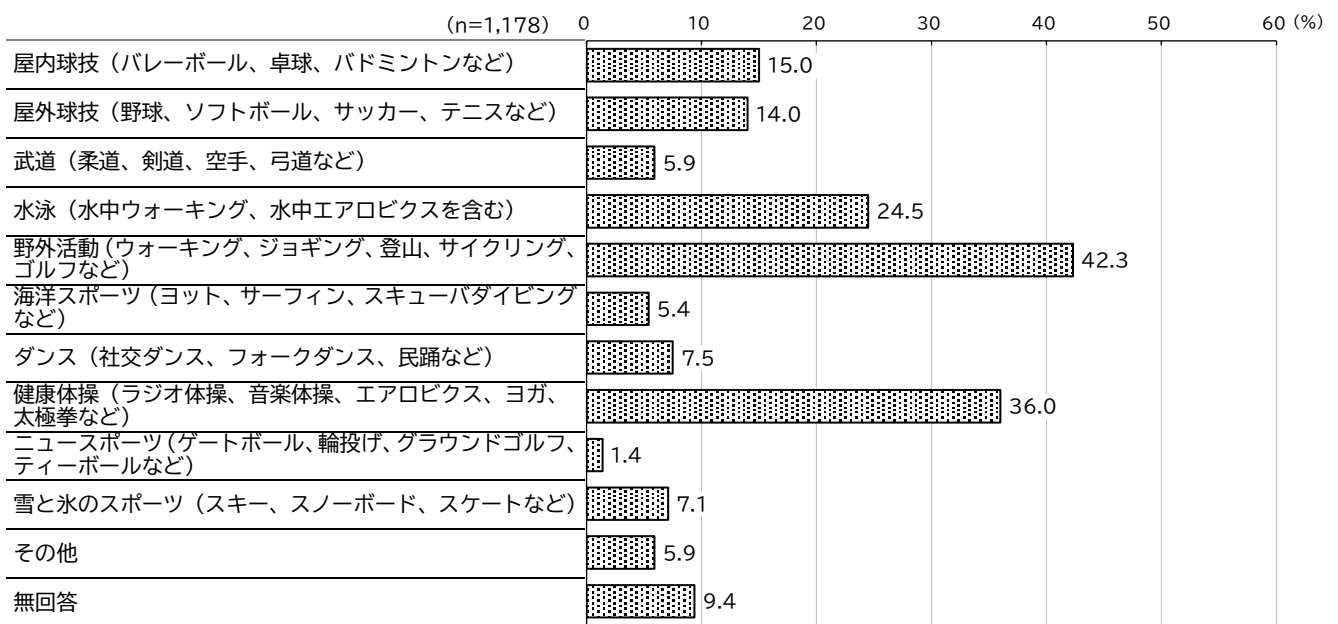


表5-7-1 今後行いたい運動・スポーツの推移（全体）

(%)

	n	屋内球技（バレーボール、卓球、バドミントンなど）	屋外球技（野球、ソフトボール、サッカー、テニスなど）	武道（柔道、剣道、空手、弓道など）	水泳（水中ウォーキング、水中エアロビクスを含む）	野外活動（ウォーキング、ジョギング、登山、サイクリング、ゴルフなど）	海洋スポーツ（ヨット、サーフィン、スキューバダイビングなど）	ダンス（社交ダンス、フォークダンス、民踊など）	健康体操（ラジオ体操、音楽体操、エアロビクス、ヨガ、太極拳など）	ニューススポーツ（ゲートボール、輪投げ、グラウンドゴルフ、ティーボールなど）	雪と氷のスポーツ（スキー、スノーボード、スケートなど）	その他	無回答
令和5年	1,178	15.0	14.0	5.9	24.5	42.3	5.4	7.5	36.0	1.4	7.1	5.9	9.4
令和2年	1,506	10.6	12.9	4.2	19.8	48.3	7.0	8.2	35.5	2.1	10.2	8.4	8.2
平成29年	1,195	15.2	15.2	6.7	26.7	34.4	6.4	7.6	31.5	2.6	5.9	5.4	10.8
平成26年	1,742	12.6	13.7	4.9	26.0	44.0	6.1	9.1	36.9	2.4	7.4	4.2	9.5
平成21年	1,622	14.6	15.0	7.0	28.1	24.2	12.5	9.3	25.6	3.0	7.4	1.7	-

②地区別

「野外活動」は南部地区（47.1%）が最も高くなっている。「健康体操」は東部地区（44.2%）が最も高く、次いで西部地区（38.8%）が高い。「水泳」は西部地区（29.4%）が最も高くなっている。

表5-7-2 今後行いたい運動・スポーツ（地区別）

(%)

	n	屋内球技（バレーボール、卓球、バドミントンなど）	屋外球技（野球、ソフトボール、サッカー、テニスなど）	武道（柔道、剣道、空手、弓道など）	水泳（水中ウォーキング、水中エアロビクスを含む）	野外活動（ウォーキング、ジョギング、登山、サイクリング、ゴルフなど）	海洋スポーツ（ヨット、サーフィン、スキューバダイビングなど）	ダンス（社交ダンス、フォークダンス、民踊など）	健康体操（ラジオ体操、音楽体操、エアロビクス、ヨガ、太極拳など）	ニュースポーツ（ゲートボール、輪投げ、グラウンドゴルフ、テーブルボールなど）	雪と氷のスポーツ（スキー、スノーボード、スケートなど）	その他	無回答
全体	1,178	15.0	14.0	5.9	24.5	42.3	5.4	7.5	36.0	1.4	7.1	5.9	9.4
北部	195	16.9	17.4	4.6	25.1	38.5	5.1	9.2	30.3	0.5	7.2	6.7	8.7
東部	233	13.3	13.3	9.0	24.0	40.3	5.2	9.4	44.2	3.0	5.6	5.6	6.9
中央	243	12.3	13.6	7.4	19.8	43.6	4.9	6.2	32.5	-	7.4	7.4	14.0
南部	208	18.8	10.6	4.3	23.1	47.1	5.3	3.8	32.2	3.8	9.1	3.8	9.6
西部	299	14.7	15.1	4.3	29.4	41.8	6.4	8.4	38.8	0.3	6.7	5.7	8.0

③性・年代別

「野外活動」と「屋外球技」は各年代とも男性の方が女性より高く、「野外活動」は男性の40～70代で5割を超え、「屋外球技」は男性の40代以下で3割台後半と高くなっている。「健康体操」と「ダンス」は各年代とも女性の方が男性より高く、「健康体操」は女性の50～70代で5割を超え、30～40代も4割台と高い。「ダンス」は女性の30代（20.7%）が最も高くなっている。「水泳」は女性の30代以下で3割を超え、「屋内球技」は男性の30代で3割を超えている。

表5-7-3 今後行いたい運動・スポーツ（性・年代別）

(%)

	n	屋内球技（バレーボール、卓球、バドミントンなど）	屋外球技（野球、ソフトボール、サッカー、テニスなど）	武道（柔道、剣道、空手、弓道など）	水泳（水中ウォーキング、水中エアロビクスを含む）	野外活動（ウォーキング、ジョギング、登山、サイクリング、ゴルフなど）	海洋スポーツ（ヨット、サーフィン、スキューバダイビングなど）	ダンス（社交ダンス、フォークダンス、民踊など）	健康体操（ラジオ体操、音楽体操、エアロビクス、ヨガ、太極拳など）	ニュースポーツ（ゲートボール、輪投げ、グラウンドゴルフ、フットボールなど）	雪と氷のスポーツ（スキー、スノーボード、スケートなど）	その他	無回答
全体	1,178	15.0	14.0	5.9	24.5	42.3	5.4	7.5	36.0	1.4	7.1	5.9	9.4
男性計	472	16.5	23.3	6.8	22.0	50.6	6.4	3.0	18.4	1.7	9.5	6.4	6.6
10・20代	46	28.3	39.1	8.7	28.3	39.1	10.9	6.5	13.0	2.2	17.4	2.2	2.2
30代	60	35.0	38.3	10.0	30.0	36.7	13.3	3.3	8.3	-	13.3	6.7	3.3
40代	85	15.3	38.8	11.8	28.2	51.8	8.2	1.2	4.7	-	11.8	4.7	-
50代	87	13.8	17.2	5.7	26.4	57.5	3.4	1.1	14.9	1.1	9.2	4.6	3.4
60代	71	18.3	16.9	7.0	15.5	53.5	7.0	4.2	25.4	2.8	7.0	7.0	7.0
70代	68	8.8	8.8	1.5	20.6	63.2	2.9	2.9	33.8	2.9	8.8	2.9	10.3
80代以上	55	-	5.5	1.8	1.8	43.6	-	3.6	32.7	3.6	-	18.2	23.6
女性計	670	13.7	8.1	5.4	26.9	36.4	4.8	10.7	48.5	1.2	5.7	5.8	10.7
10・20代	48	25.0	8.3	16.7	35.4	25.0	10.4	12.5	27.1	-	14.6	12.5	4.2
30代	92	19.6	16.3	7.6	35.9	35.9	10.9	20.7	44.6	-	9.8	2.2	4.3
40代	140	20.0	8.6	7.9	29.3	36.4	5.0	12.1	47.9	1.4	7.9	2.1	2.1
50代	134	14.2	10.4	4.5	29.9	48.5	6.0	9.7	56.7	0.7	4.5	6.7	3.0
60代	92	7.6	3.3	1.1	25.0	41.3	2.2	8.7	54.3	-	3.3	7.6	10.9
70代	96	3.1	4.2	3.1	18.8	37.5	-	4.2	57.3	2.1	1.0	7.3	19.8
80代以上	68	7.4	2.9	-	11.8	13.2	-	7.4	33.8	4.4	1.5	7.4	44.1

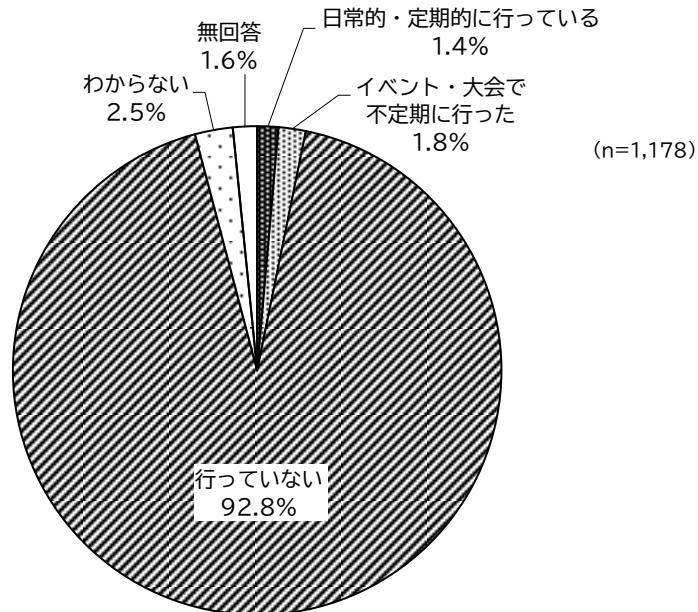
(8) スポーツに関するボランティア活動の参加状況

問20 あなたは、この1年間にスポーツの指導やスポーツ大会の運営などスポーツに関するボランティア活動を行いましたか。(あてはまるもの1つに○)

①全体

「行っていない」が92.8%を占める。「イベント・大会で不定期に行った」は1.8%、「日常的・定期的に行っている」は1.4%となっている。

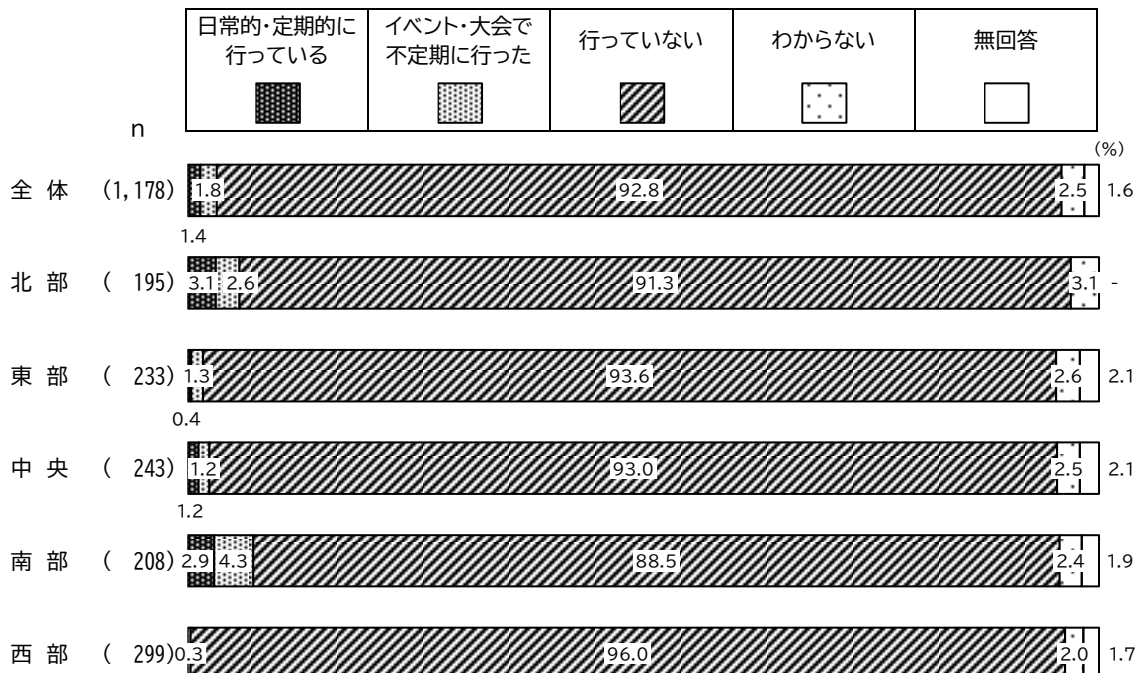
図5-8-1 スポーツに関するボランティア活動の参加状況(全体)



②地区別

「行っていない」は西部地区(96.0%)で最も高く、南部地区(88.5%)で最も低くなっている。

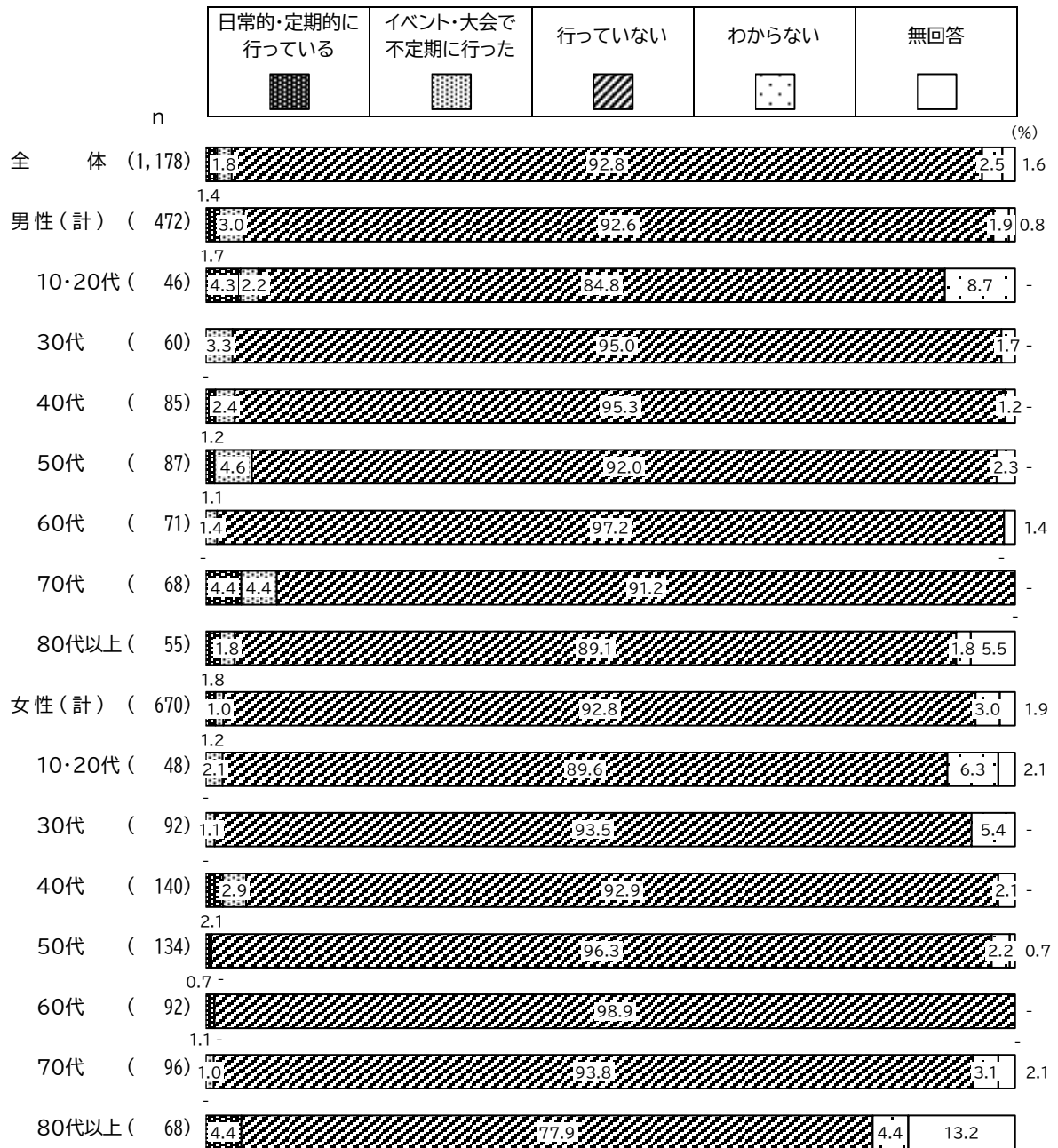
図5-8-2 スポーツに関するボランティア活動の参加状況(地区別)



③性・年代別

「行っていない」は女性の60代（98.9%）が最も高く、次いで男性の60代（97.2%）が高くなっている。男性の70代は「日常的・定期的に行っている」（4.4%）と「イベント・大会で不定期に行った」（4.4%）を合わせた『行ったことがある』（8.8%）が最も高くなっている。

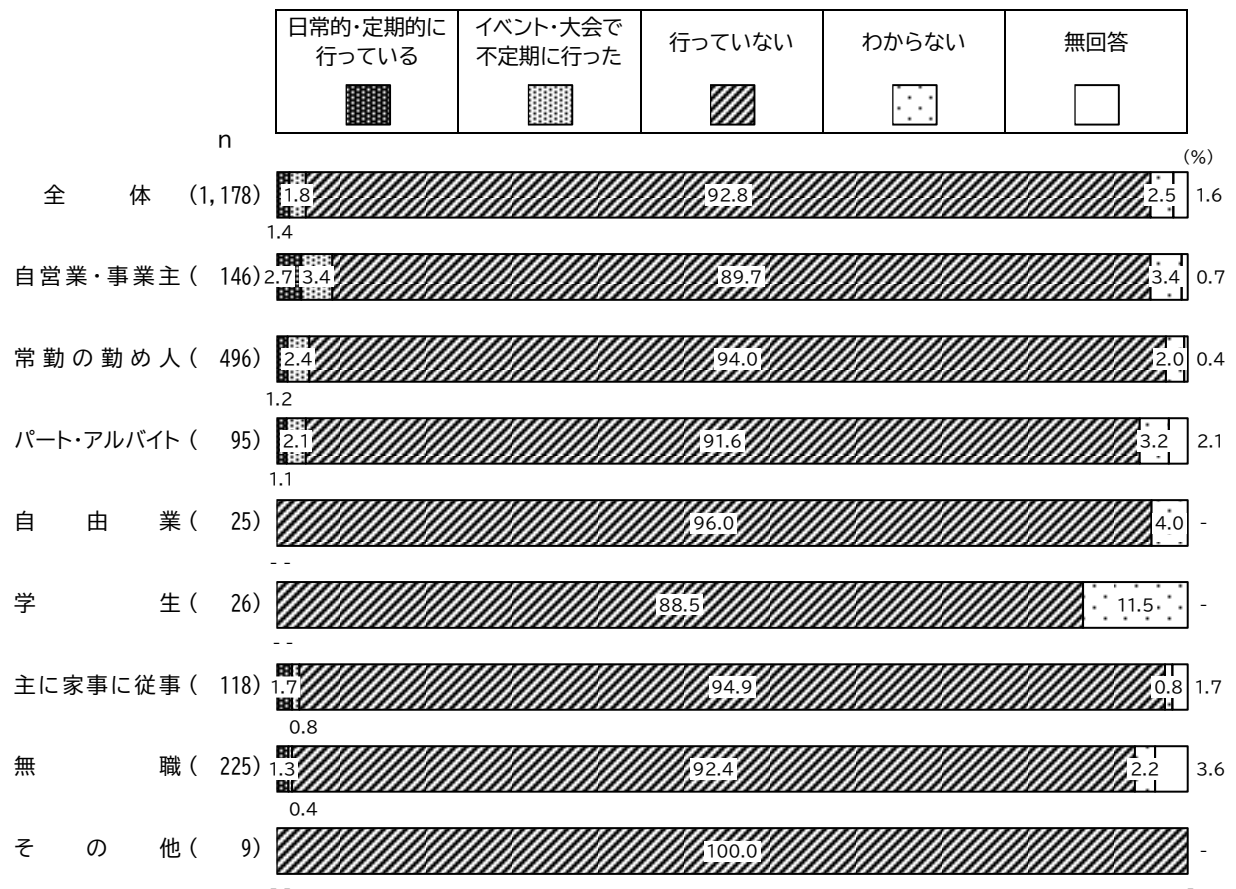
図5-8-3 スポーツに関するボランティア活動の参加状況（性・年代別）



④職業別

自営業・事業主は「日常的・定期的に行っている」(2.7%)と「イベント・大会で不定期に行った」(3.4%)を合わせた『行ったことがある』(6.2%)が他の職業よりやや高くなっている。

図5-8-4 スポーツに関するボランティア活動の参加状況(職業別)



6 福祉・子育て

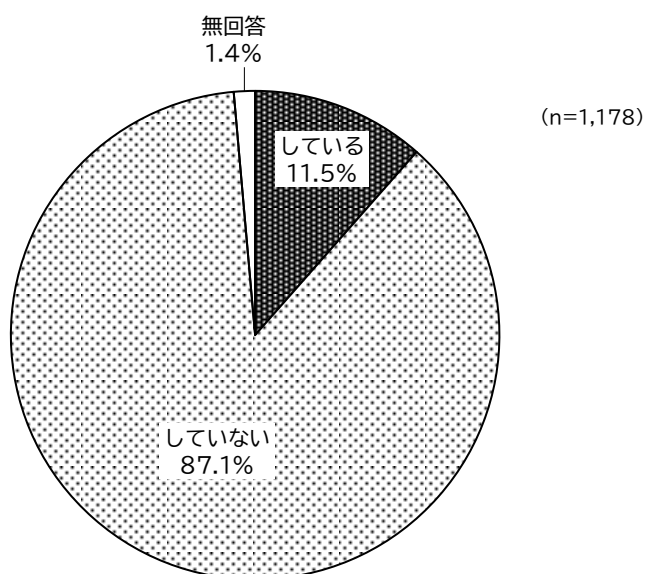
(1) 65歳以上の高齢者の介護状況

問21 あなたは、65歳以上の高齢者（障害のある方を含む）の介護をしていますか。
（あてはまるもの1つに○）

①全体

「していない」が87.1%、「している」が11.5%となっている。

図6-1-1 65歳以上の高齢者の介護状況（全体）



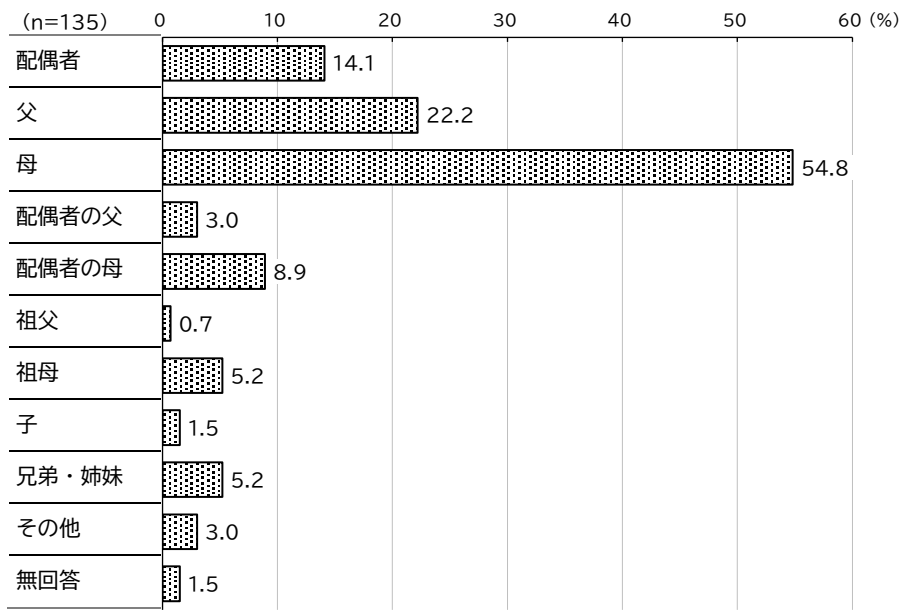
(2) 65歳以上の高齢者の介護状況（対象者）

（問21で「している」と回答した方にお尋ねします。）
 問21-1 あなたから見て、どなたの介護をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

①全体

「母」が54.8%で最も高く、次いで、「父（22.2%）」、「配偶者（14.1%）」となっている。

図6-2-1 65歳以上の高齢者の介護状況（対象者）（全体）



②性・年代別

表6-2-1 65歳以上の高齢者の介護状況（対象者）（性・年代別）

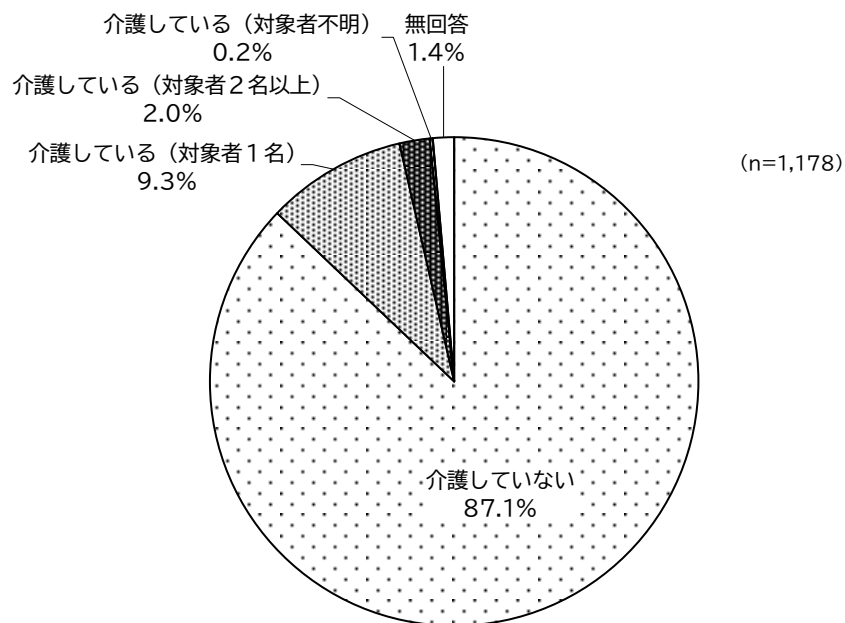
	n	配偶者	父	母	配偶者の父	配偶者の母	祖父	祖母	子	兄弟・姉妹	その他	無回答
全体	135	14.1	22.2	54.8	3.0	8.9	0.7	5.2	1.5	5.2	3.0	1.5
男性計	53	9.4	22.6	60.4	3.8	9.4	1.9	3.8	3.8	7.5	3.8	-
10・20代	2	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-
30代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40代	5	-	40.0	60.0	-	-	-	-	-	-	-	-
50代	21	-	33.3	66.7	9.5	-	4.8	9.5	-	4.8	4.8	-
60代	13	-	23.1	92.3	-	23.1	-	-	-	7.7	-	-
70代	8	25.0	-	37.5	-	12.5	-	-	25.0	12.5	-	-
80代以上	4	75.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-
女性計	75	13.3	24.0	53.3	2.7	9.3	-	5.3	-	4.0	2.7	2.7
10・20代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30代	5	-	20.0	20.0	-	-	-	60.0	-	-	20.0	-
40代	6	-	50.0	33.3	16.7	33.3	-	16.7	-	-	-	-
50代	28	3.6	32.1	71.4	3.6	7.1	-	-	-	-	3.6	-
60代	22	9.1	22.7	68.2	-	13.6	-	-	-	-	-	-
70代	9	44.4	-	22.2	-	-	-	-	-	33.3	-	-
80代以上	5	60.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40.0

③対象者人数

※「介護している」と回答した方について、対象者選択の件数により「対象者1名」、「対象者2名以上」、「対象者不明」に分類した。

「対象者1名」が9.3%、「対象者2名以上」が2.0%となっている。

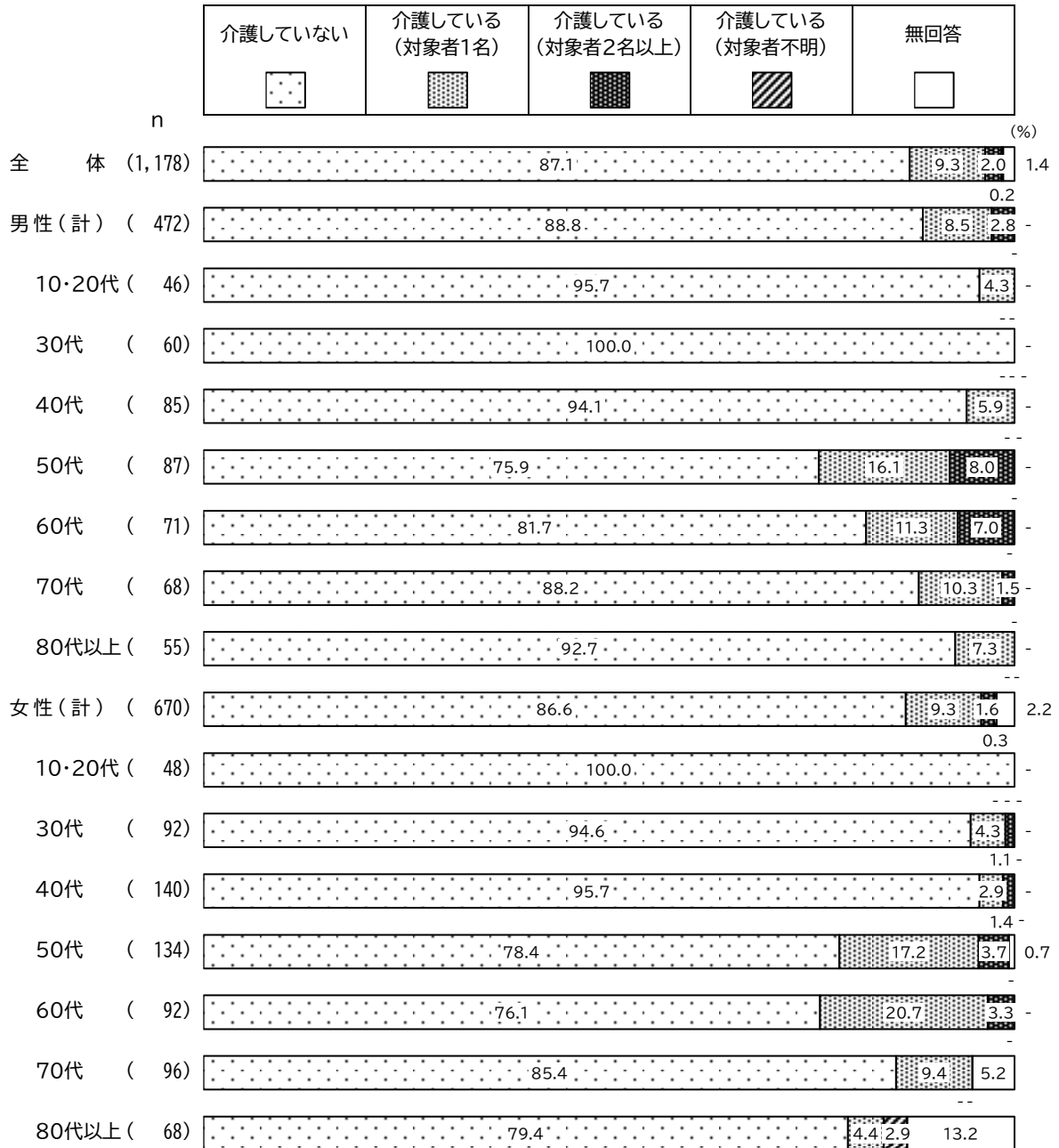
図6-2-2 65歳以上の高齢者の介護状況（対象者人数）



④対象者人数（性・年代別）

「対象者1名」は女性の60代（20.7%）が最も高く、「対象者2名以上」は男性の50～60代がやや高くなっている。「対象者1名」、「対象者2名以上」、「対象者不明」を合わせた『介護している』は男女とも50～60代が高くなっている。

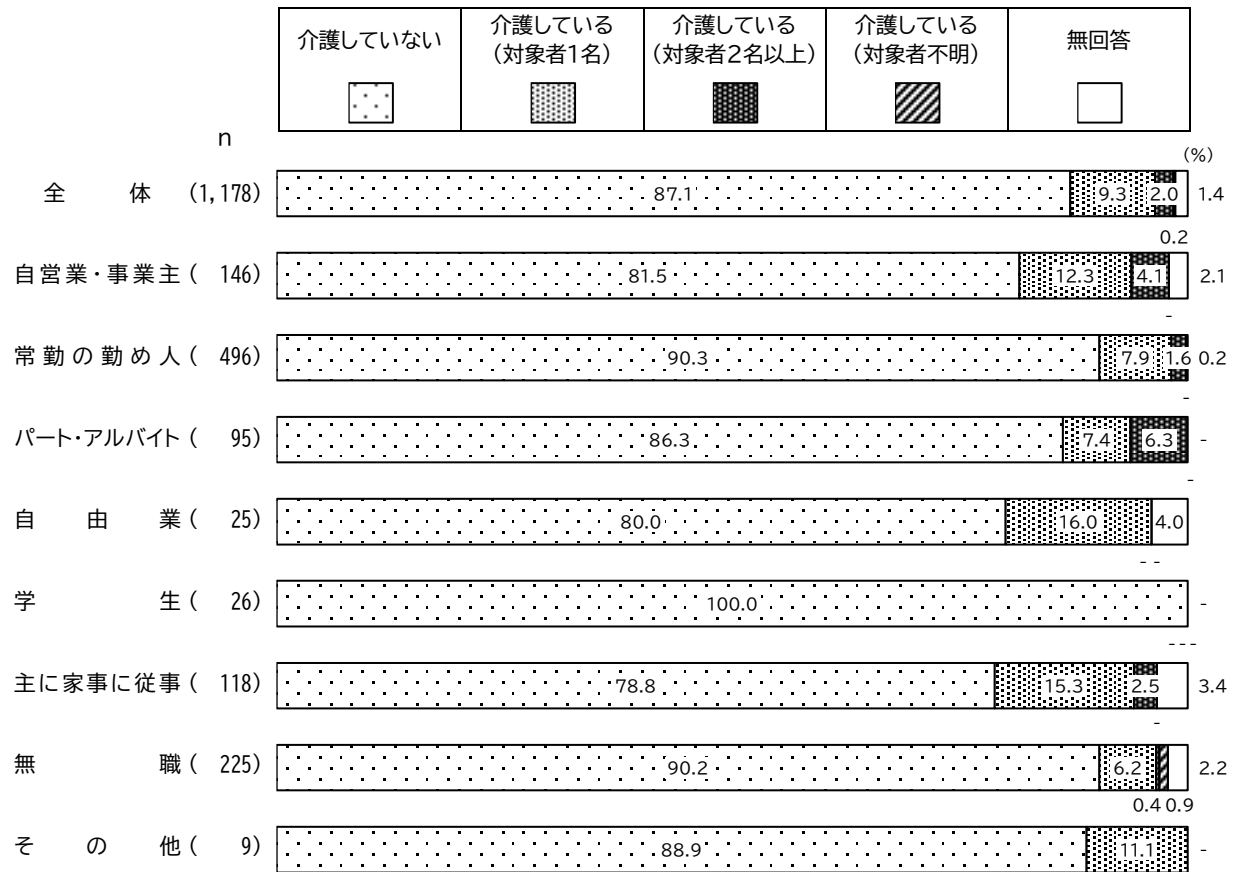
図6-2-3 65歳以上の高齢者の介護状況（対象者人数）（性・年代別）



⑤対象者人数（職業別）

「対象者1名」、「対象者2名以上」、「対象者不明」を合わせた『介護している』は主に家事に従事と自営業・事業主が1割台後半となっている。

図6-2-4 65歳以上の高齢者の介護状況（対象者人数）（職業別）



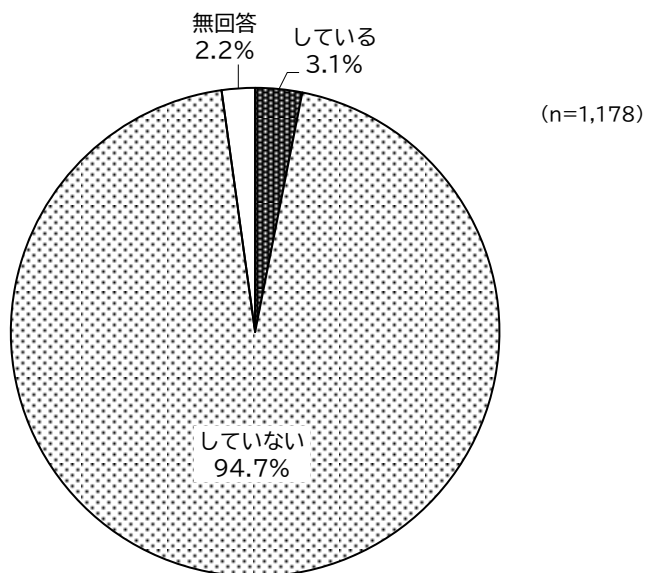
(3) 障害のある方の介護状況

問22 あなたは、障害のある方（65歳以上の方及び小学生以下のお子さんを除く）の介護をしていますか。（あてはまるもの1つに○）

①全体

「していない」が94.7%、「している」が3.1%となっている。

図6-3-1 障害のある方の介護状況（全体）



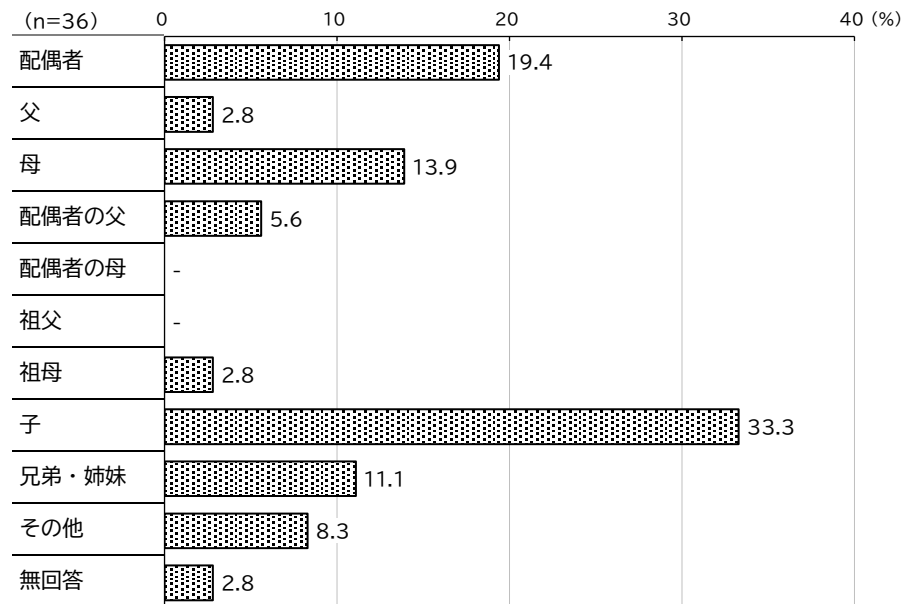
(4) 障害のある方の介護状況（対象者）

（問22で「している」と回答した方にお尋ねします。）
 問22-1 あなたから見て、どなたの介護をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

①全体

「子」が33.3%で最も高く、次いで、「配偶者（19.4%）」、「母（13.9%）」、「兄弟・姉妹（11.1%）」となっている。

図6-4-1 障害のある方の介護状況（対象者）（全体）



②性・年代別

表6-4-1 障害のある方の介護状況（対象者）（性・年代別）

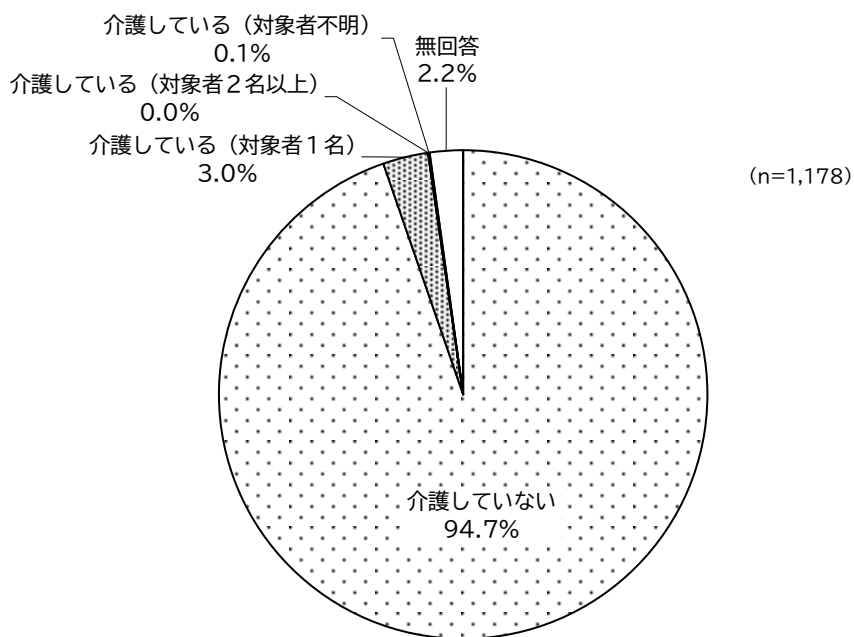
	n	配偶者	父	母	配偶者の父	配偶者の母	祖父	祖母	子	兄弟・姉妹	その他	無回答
全体	36	19.4	2.8	13.9	5.6	-	-	2.8	33.3	11.1	8.3	2.8
男性計	17	17.6	5.9	17.6	5.9	-	-	-	41.2	5.9	5.9	-
10・20代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40代	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
50代	4	-	-	25.0	25.0	-	-	50.0	-	-	-	-
60代	4	25.0	25.0	25.0	-	-	-	25.0	-	-	-	-
70代	5	20.0	-	20.0	-	-	-	40.0	-	20.0	-	-
80代以上	3	33.3	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-	-	-
女性計	17	17.6	-	11.8	5.9	-	-	29.4	17.6	11.8	5.9	-
10・20代	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
30代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40代	2	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
50代	8	12.5	-	25.0	12.5	-	-	25.0	12.5	12.5	-	-
60代	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
70代	4	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-
80代以上	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

③対象者人数

※「介護している」と回答した方について、対象者選択の件数により「対象者1名」、「対象者2名以上」、「対象者不明」に分類した。

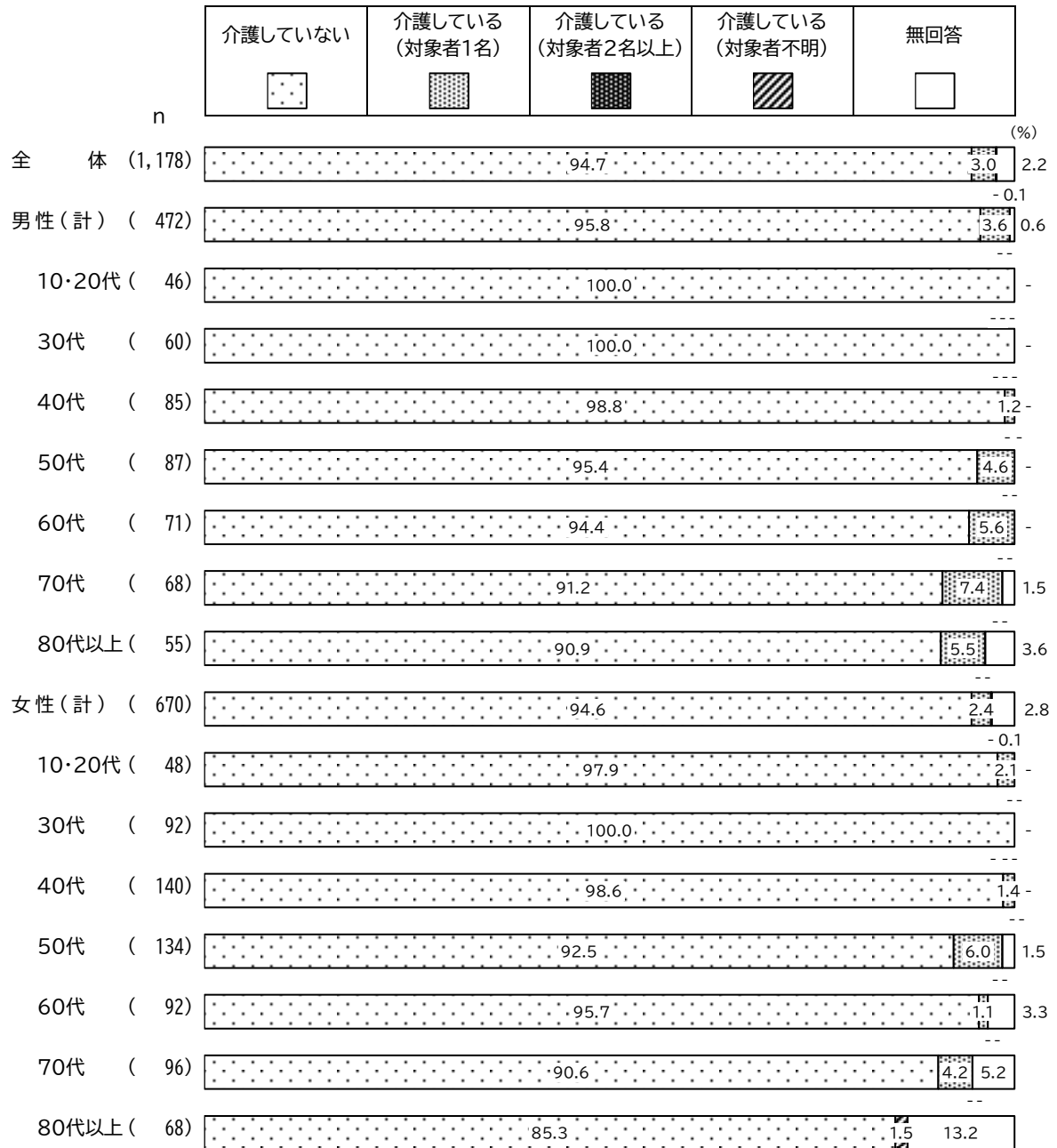
「対象者1名」が3.0%で、「対象者2名以上」は該当者がいなかった。

図6-4-2 障害のある方の介護状況（対象者人数）



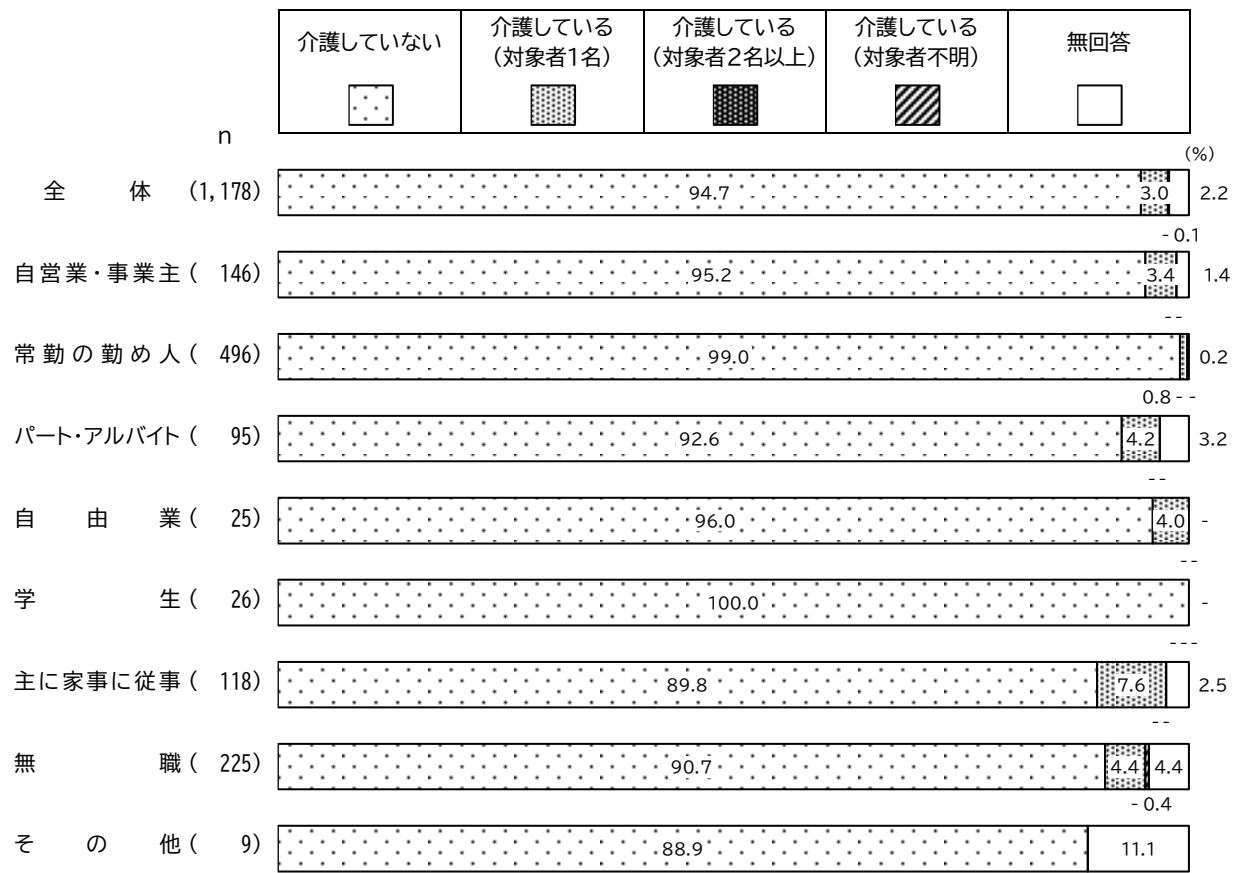
④対象者人数（性・年代別）

図6-4-3 障害のある方の介護状況（対象者人数）（性・年代別）



⑤対象者人数（職業別）

図6-4-4 障害のある方の介護状況（対象者人数）（職業別）



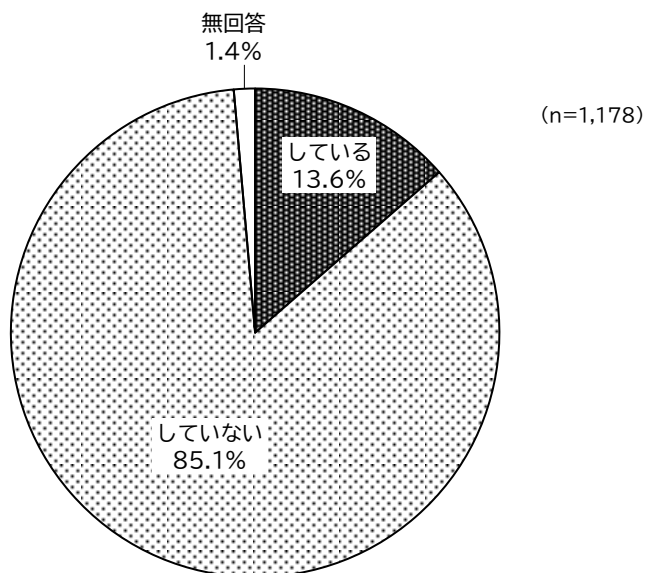
(5) 小学生以下のお子さんの育児状況

問23 あなたは、小学生以下のお子さんの育児をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

①全体

「していない」が85.1%、「している」が13.6%となっている。

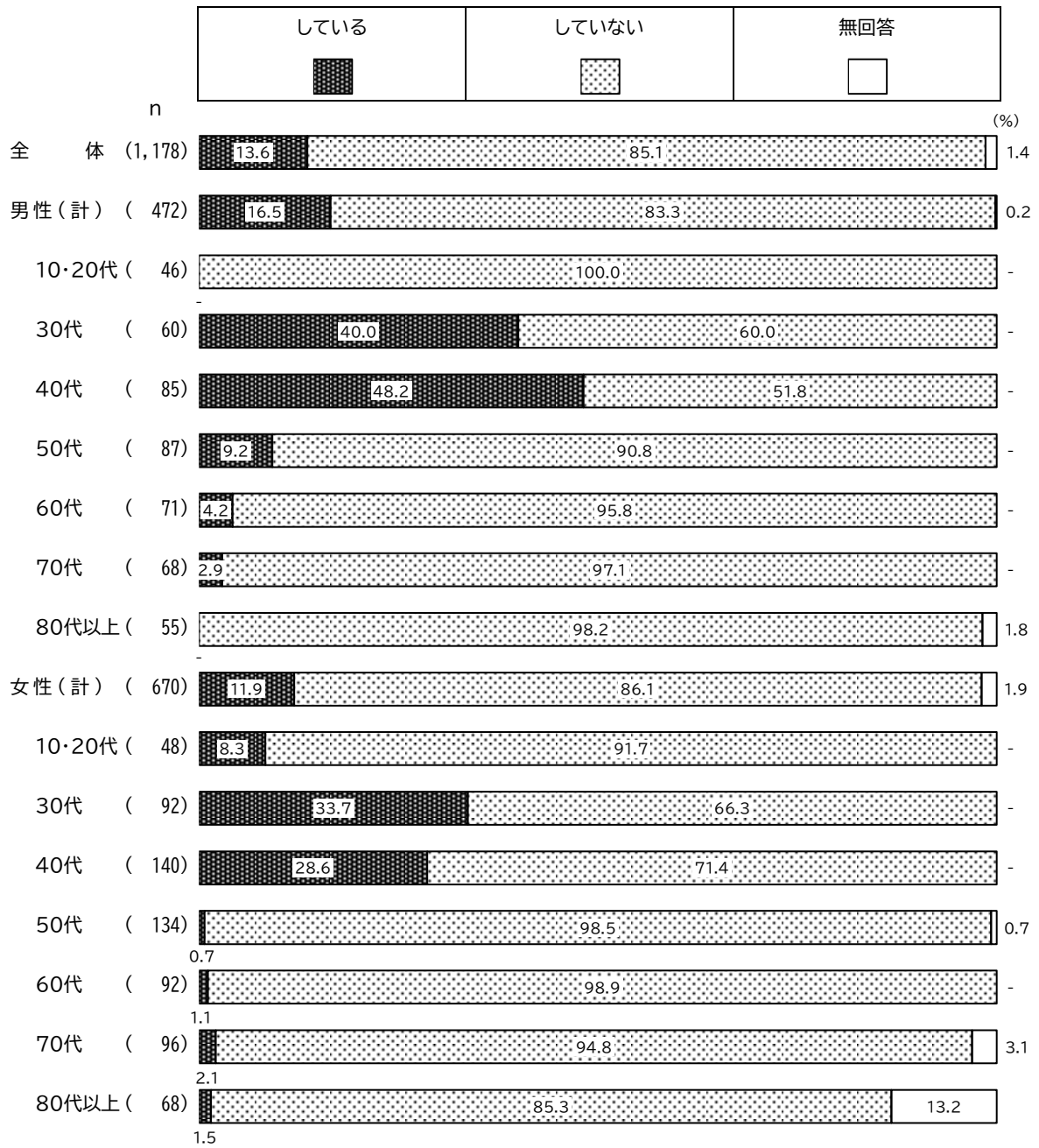
図6-5-1 小学生以下のお子さんの育児状況(全体)



②性・年代別

「している」は男女とも30～40代が高く、男性の40代（48.2%）が最も高くなっている。

図6-5-2 小学生以下のお子さんの育児状況（性・年代別）



(6) 小学生以下のお子さんの育児状況（対象者）

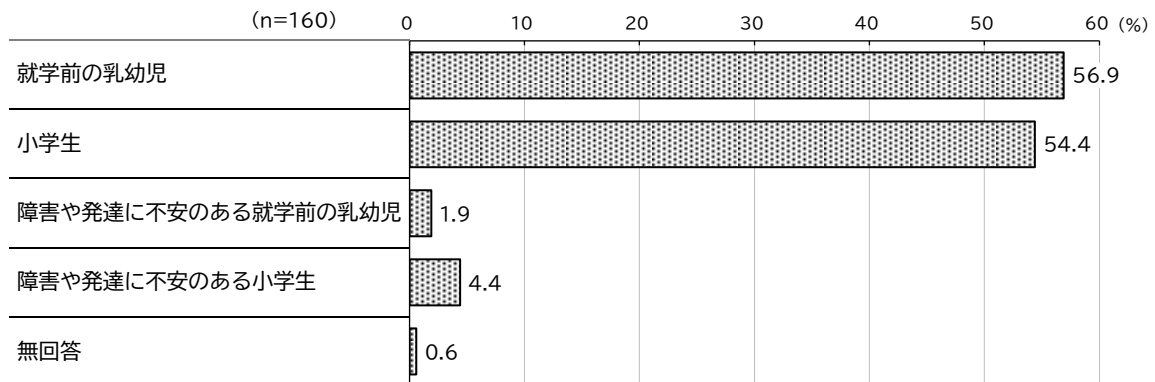
（問23で「している」と回答した方にお尋ねします。）

問23-1 あなたが育児をしているお子さんは次のいずれにあてはまりますか。
（あてはまるものすべてに○）

①全体

「就学前の乳幼児」が56.9%、「小学生」が54.4%となっている。「障害や発達に不安のある小学生」は4.4%、「障害や発達に不安のある就学前の乳幼児」は1.9%である。

図6-6-1 小学生以下のお子さんの育児状況（対象者）（全体）



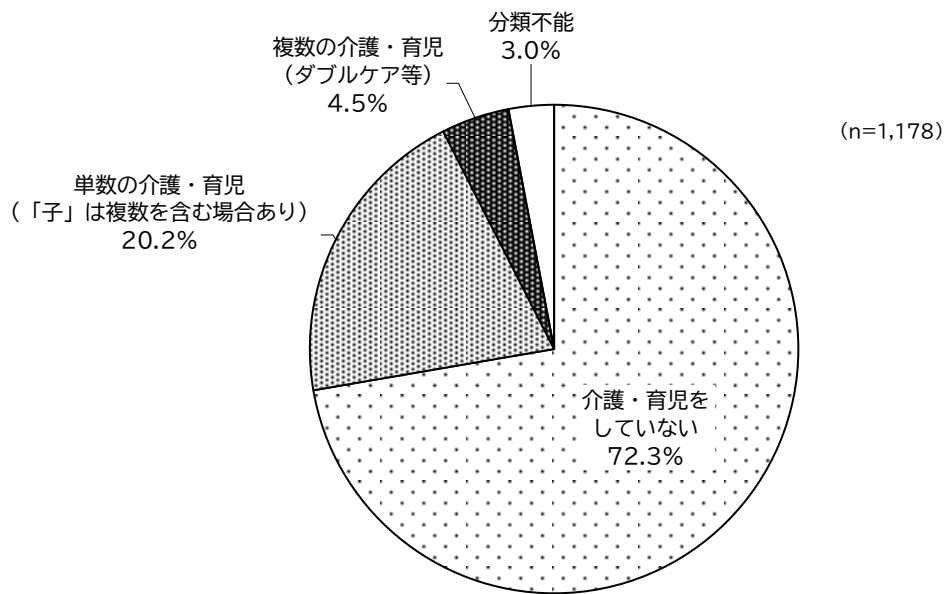
(7) 複数の方の介護、介護と育児（ダブルケア）の状況

※問21と問21-1、問22と問22-1、問23と問23-1の対象者選択すべてにおいて、対象者選択を集約化して「介護・育児をしていない」、「単数の介護・育児（「子」は複数を含む場合あり）」、「複数の介護・育児（ダブルケア等）」、「分類不能」の4パターンに分類した。

①全体

「介護・育児をしていない」が72.3%、「単数の介護・育児（「子」は複数を含む場合あり）」が20.2%、「複数の介護・育児（ダブルケア等）」が4.5%となっている。

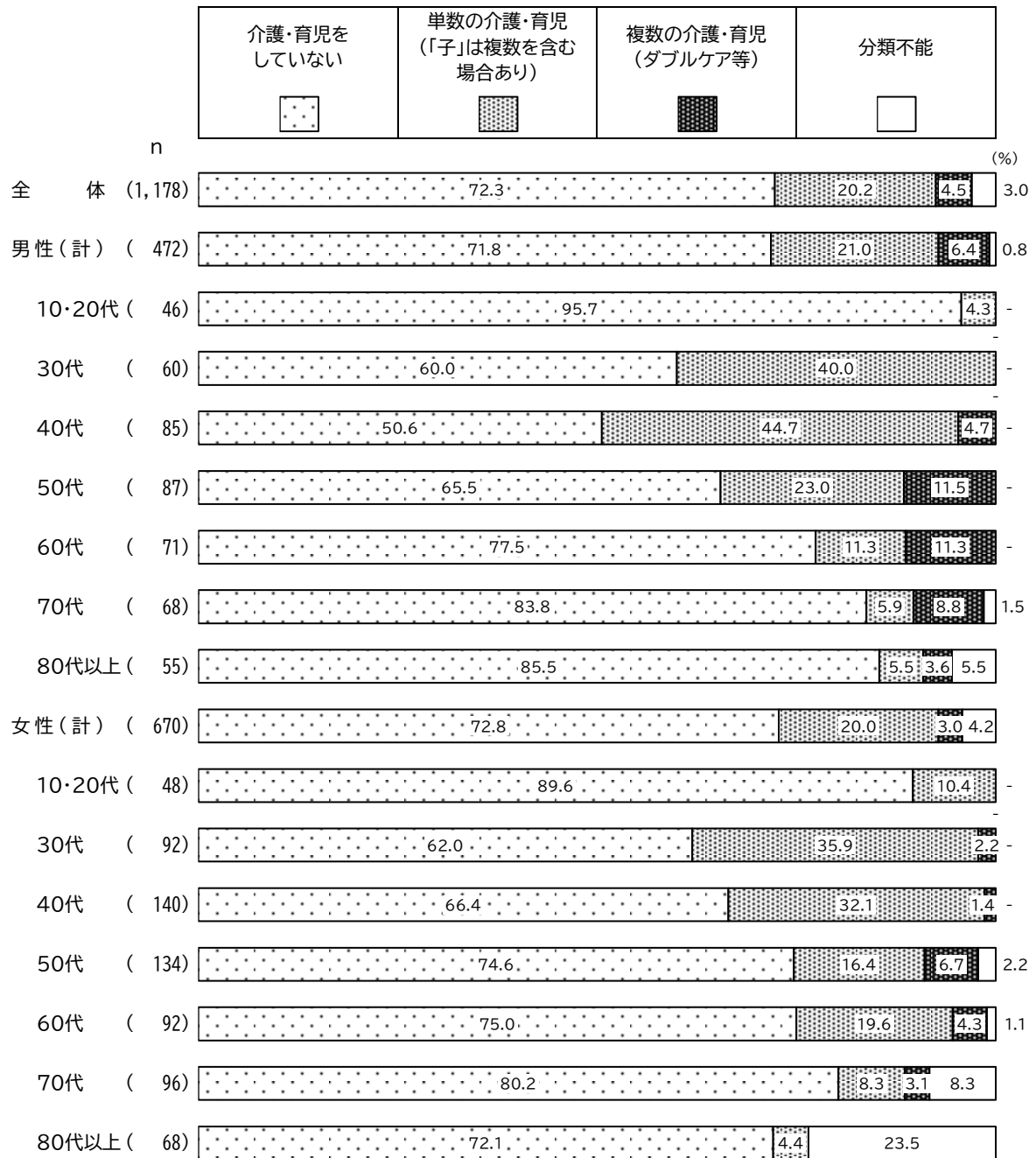
図6-7-1 複数の方の介護、介護と育児（ダブルケア）の状況（全体）



②性・年代別

「単数の介護・育児」は男性の30～40代が4割台、女性の30～40代が3割台で高くなっている。「複数の介護・育児」は男性の50～60代が1割を超えている。

図6-7-2 複数の方の介護、介護と育児（ダブルケア）の状況（性・年代別）



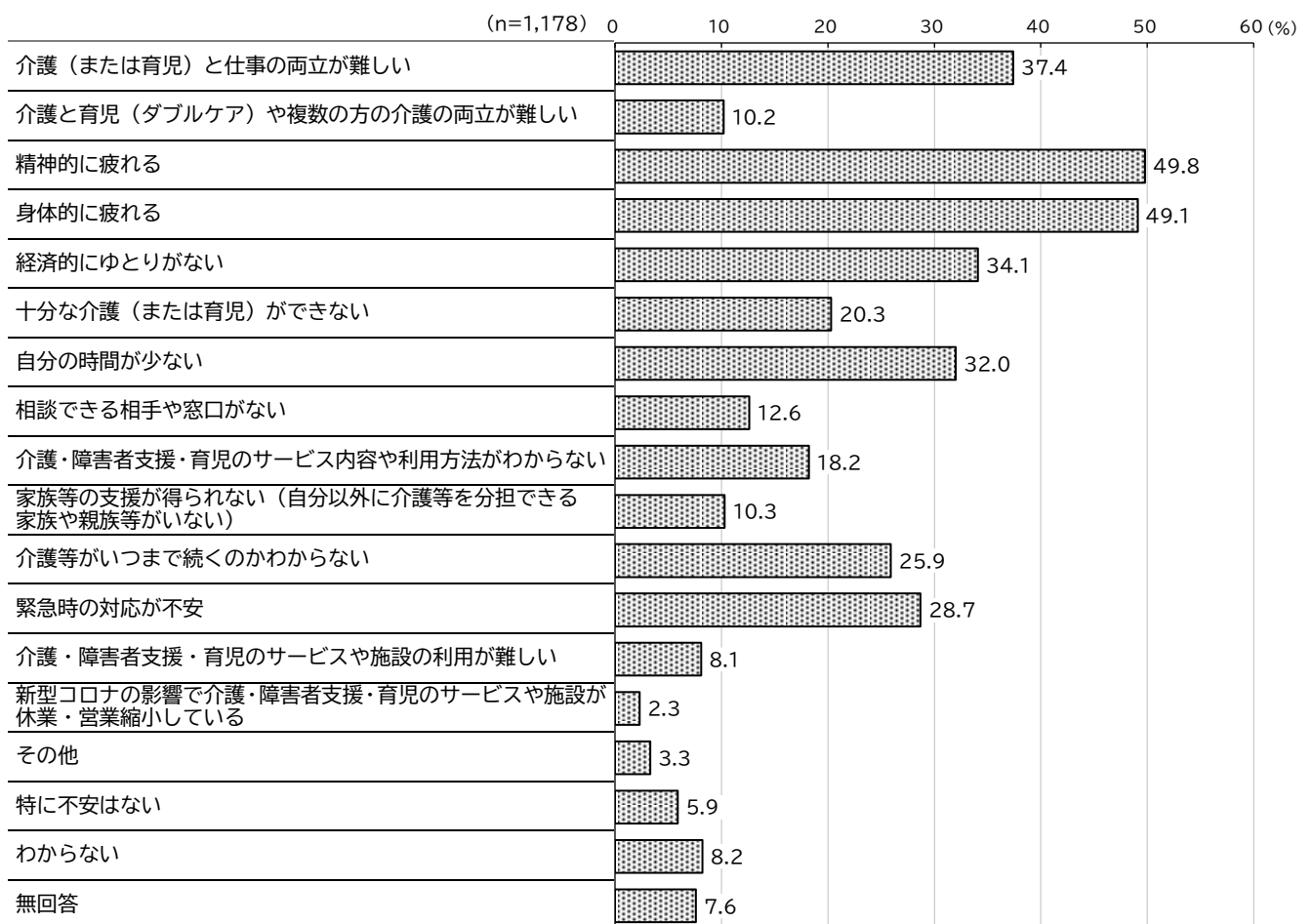
(8) 介護や育児をする上で、不安なこと、困っていること

問24 あなたが、介護や育児をする上で、不安なこと、困っていることは何ですか。または、あなたが今後、介護や育児をすることになった場合、どのようなことが心配ですか。
(あてはまるものすべてに○)

①全体

「精神的に疲れる」が49.8%、「身体的に疲れる」が49.1%と高くなっている。次いで、「介護（または育児）と仕事の両立が難しい（37.4%）」、「経済的にゆとりがない（34.1%）」、「自分の時間が少ない（32.0%）」、「緊急時の対応が不安（28.7%）」、「介護等がいつまで続くのかわからない（25.9%）」となっている。

図6-8-1 介護や育児をする上で、不安なこと、困っていること（全体）



②性・年代別

「身体的に疲れる」や「緊急時の対応が不安」は女性の方が男性より高く、女性の30代は「身体的に疲れる」(63.0%)、「緊急時の対応が不安」(42.4%)ともに最も高くなっている。「精神的に疲れる」は女性の50代(61.2%)が最も高く、「介護(または育児)と仕事の両立が難しい」は男性の30代(60.0%)が最も高くなっている。「自分の時間が少ない」は男女とも30代が5割を超えている。

表6-8-1 介護や育児をする上で、不安なこと、困っていること(性・年代別) (%)

	n	介護(または育児)と仕事の両立が難しい	介護と育児(ダブルケア)や複数の方の介護の両立が難しい	精神的に疲れる	身体的に疲れる	経済的にゆとりがない	十分な介護(または育児)ができない	自分の時間が少ない	相談できる相手や窓口がない	介護・障害者支援・育児のサービス内容や利用方法がわからない
全体	1,178	37.4	10.2	49.8	49.1	34.1	20.3	32.0	12.6	18.2
男性計	472	35.6	9.3	47.2	45.1	35.8	21.4	30.3	13.8	17.4
10・20代	46	43.5	8.7	45.7	32.6	26.1	17.4	37.0	4.3	10.9
30代	60	60.0	18.3	50.0	50.0	43.3	20.0	51.7	15.0	20.0
40代	85	44.7	18.8	42.4	45.9	49.4	20.0	37.6	20.0	20.0
50代	87	46.0	5.7	55.2	51.7	43.7	25.3	33.3	13.8	18.4
60代	71	25.4	1.4	53.5	39.4	28.2	16.9	21.1	16.9	18.3
70代	68	19.1	4.4	41.2	48.5	27.9	20.6	22.1	5.9	16.2
80代以上	55	5.5	7.3	40.0	41.8	21.8	29.1	7.3	16.4	14.5
女性計	670	39.3	10.9	51.6	51.3	33.0	19.3	33.9	12.2	19.0
10・20代	48	47.9	10.4	58.3	52.1	39.6	18.8	43.8	14.6	18.8
30代	92	58.7	29.3	59.8	63.0	44.6	29.3	56.5	17.4	20.7
40代	140	52.9	13.6	57.9	52.9	35.7	21.4	36.4	12.9	21.4
50代	134	59.0	11.2	61.2	59.0	45.5	26.1	43.3	16.4	32.1
60代	92	25.0	5.4	54.3	54.3	30.4	14.1	31.5	10.9	12.0
70代	96	9.4	1.0	43.8	49.0	16.7	11.5	12.5	7.3	12.5
80代以上	68	1.5	1.5	11.8	16.2	8.8	5.9	5.9	2.9	4.4
	n	家族等の支援が得られない(自分以外に介護等を分担できる家族や親族等がない)	介護等がつまて続かない(自分以外に介護等を分担できる家族や親族等がない)	緊急時の対応が不安	介護・障害者支援・育児のサービスや施設の利用が難しい	新型コロナの影響で介護・障害者支援・育児のサービスや施設が休業・営業縮小している	その他	特に不安はない	わからない	無回答
全体	1,178	10.3	25.9	28.7	8.1	2.3	3.3	5.9	8.2	7.6
男性計	472	7.6	24.8	25.6	9.7	2.1	3.0	7.6	9.3	4.0
10・20代	46	4.3	8.7	17.4	4.3	4.3	-	6.5	23.9	2.2
30代	60	11.7	13.3	30.0	5.0	1.7	5.0	6.7	3.3	-
40代	85	8.2	22.4	31.8	5.9	2.4	3.5	10.6	2.4	1.2
50代	87	6.9	27.6	24.1	12.6	1.1	1.1	8.0	8.0	-
60代	71	5.6	32.4	16.9	15.5	-	4.2	12.7	4.2	4.2
70代	68	8.8	33.8	23.5	17.6	4.4	2.9	2.9	13.2	10.3
80代以上	55	7.3	29.1	34.5	3.6	1.8	3.6	3.6	18.2	12.7
女性計	670	12.4	26.6	31.3	7.0	2.5	3.3	4.6	7.8	10.1
10・20代	48	10.4	29.2	18.8	12.5	2.1	2.1	10.4	14.6	-
30代	92	14.1	25.0	42.4	8.7	3.3	3.3	4.3	9.8	-
40代	140	13.6	23.6	32.1	5.7	2.9	2.1	4.3	7.9	2.1
50代	134	17.9	38.1	36.6	12.7	4.5	3.7	3.7	3.0	0.7
60代	92	13.0	33.7	32.6	5.4	3.3	3.3	2.2	3.3	8.7
70代	96	5.2	18.8	31.3	3.1	-	6.3	4.2	8.3	25.0
80代以上	68	7.4	11.8	11.8	-	-	1.5	7.4	14.7	47.1

③複数の方の介護、介護と育児（ダブルケア）の状況別

複数の介護・育児をしている人は「精神的に疲れる」（81.1%）、「身体的に疲れる」（69.8%）が高く、「介護等がいつまで続くのかわからない」（54.7%）も介護・育児をしていない人や単数の介護・育児をしている人に比べて高くなっている。

単数の介護・育児をしている人は「精神的に疲れる」（55.0%）、「身体的に疲れる」（55.0%）に次いで、「自分の時間が少ない」（49.2%）が高くなっている。

表6-8-2 介護や育児をする上で、不安なこと、困っていること
（複数の方の介護、介護と育児（ダブルケア）の状況別）

(%)

	n	介護（または育児）と仕事の両立が難しい	介護と育児（ダブルケア）や複数の方の介護の両立が難しい	精神的に疲れる	身体的に疲れる	経済的にゆとりがない	十分な介護（または育児）ができない	自分の時間が少ない	相談できる相手や窓口がない	介護・障害者支援・育児のサービス内容や利用方法がわからない
全体	1,178	37.4	10.2	49.8	49.1	34.1	20.3	32.0	12.6	18.2
介護・育児をしていない	852	38.0	8.9	47.7	47.4	34.9	20.9	26.9	13.8	20.4
単数の介護・育児	238	37.8	13.9	55.0	55.0	32.8	17.2	49.2	8.4	12.6
複数の介護・育児	53	45.3	17.0	81.1	69.8	45.3	35.8	52.8	17.0	15.1
分類不能	35	8.6	5.7	20.0	17.1	8.6	2.9	8.6	2.9	5.7

	n	家族等の支援が得られない（自分以外に介護等を分担できる家族や親族等がない）	介護等がいつまで続くのかわからない	緊急時の対応が不安	介護・障害者支援・育児のサービスや施設の利用が難しい	新型コロナの影響で介護・障害者支援・育児のサービスや施設が休業・営業縮小している	その他	特に不安はない	わからない	無回答
全体	1,178	10.3	25.9	28.7	8.1	2.3	3.3	5.9	8.2	7.6
介護・育児をしていない	852	10.0	25.8	27.6	8.0	2.5	3.3	5.3	10.9	8.2
単数の介護・育児	238	11.3	22.3	33.2	6.7	1.3	2.9	7.6	0.4	0.8
複数の介護・育児	53	13.2	54.7	41.5	18.9	5.7	7.5	3.8	-	-
分類不能	35	5.7	8.6	5.7	2.9	-	-	11.4	8.6	51.4

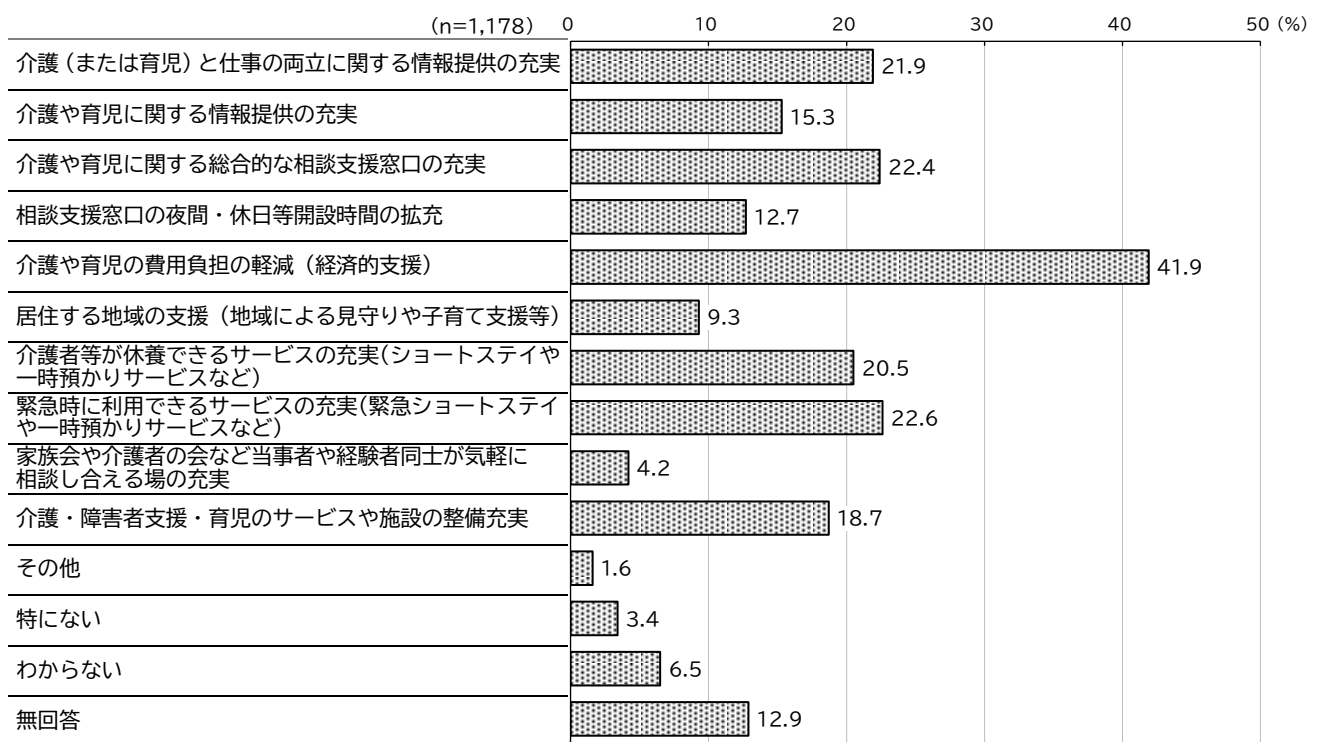
(9) 安心して介護や育児をするために必要な支援

問25 あなたは、安心して介護や育児をするためには、どのような支援が必要だと思いますか。
(あてはまるもの3つまでに○)

①全体

「介護や育児の費用負担の軽減（経済的支援）」が41.9%で最も高くなっている。次いで、「緊急時に利用できるサービスの充実（緊急ショートステイや一時預かりサービスなど）（22.6%）」、「介護や育児に関する総合的な相談支援窓口の充実（22.4%）」、「介護（または育児）と仕事の両立に関する情報提供の充実（21.9%）」、「介護者等が休養できるサービスの充実（ショートステイや一時預かりサービスなど）（20.5%）」となっている。

図6-9-1 安心して介護や育児をするために必要な支援（全体）



②性・年代別

「介護や育児の費用負担の軽減（経済的支援）」は女性の30代（72.8%）が最も高く、次いで男性の30代（63.3%）、男性の40代（60.0%）、女性の10・20代（56.3%）、女性の40代（48.6%）なども高くなっている。「介護（または育児）と仕事の両立に関する情報提供の充実」は男女とも50代以下で高く、「緊急時に利用できるサービスの充実」は女性の50～60代で高くなっている。

表6-9-1 安心して介護や育児をするために必要な支援（性・年代別）

		(%)										
	n	介護(または育児)と仕事の両立に関する情報提供の充実	介護や育児に関する情報提供の充実	介護や育児に関する総合的な相談支援窓口の充実	相談支援窓口の夜間・休日等開設時間の拡充	介護や育児の費用負担の軽減(経済的支援)	居住する地域の支援(地域による見守りや子育て支援等)	介護者等が休養できるサービスの充実(ショートステイや一時預かりサービスなど)	緊急時に利用できるサービスの充実(緊急ショートステイや一時預かりサービスなど)	家族や介護者など当事者や経験者同士が気軽に相談し合える場の充実	会や当業者の士が気軽に相談し合える場の充実	介護・障害者支援・育児のサービスや施設の整備充実
全体	1,178	21.9	15.3	22.4	12.7	41.9	9.3	20.5	22.6	4.2	18.7	
男性計	472	23.3	16.3	24.4	12.7	42.4	8.1	17.2	19.3	3.8	19.3	
10・20代	46	37.0	26.1	28.3	4.3	32.6	8.7	17.4	21.7	6.5	19.6	
30代	60	30.0	13.3	15.0	8.3	63.3	16.7	25.0	21.7	-	10.0	
40代	85	23.5	8.2	20.0	18.8	60.0	16.5	15.3	20.0	5.9	15.3	
50代	87	33.3	25.3	28.7	16.1	40.2	3.4	14.9	18.4	3.4	14.9	
60代	71	14.1	15.5	25.4	16.9	36.6	4.2	18.3	16.9	2.8	33.8	
70代	68	17.6	14.7	27.9	8.8	36.8	4.4	19.1	20.6	1.5	20.6	
80代以上	55	7.3	12.7	25.5	9.1	18.2	1.8	10.9	16.4	7.3	21.8	
女性計	670	21.5	14.6	21.3	12.7	41.0	10.1	22.2	24.9	4.3	17.6	
10・20代	48	35.4	14.6	18.8	18.8	56.3	16.7	20.8	16.7	4.2	14.6	
30代	92	26.1	22.8	19.6	19.6	72.8	12.0	23.9	23.9	3.3	18.5	
40代	140	35.7	16.4	26.4	15.0	48.6	16.4	27.9	24.3	2.9	12.1	
50代	134	26.9	14.2	25.4	9.7	44.8	7.5	25.4	32.1	6.0	19.4	
60代	92	5.4	14.1	29.3	14.1	28.3	8.7	16.3	32.6	4.3	29.3	
70代	96	9.4	13.5	13.5	7.3	19.8	6.3	22.9	19.8	5.2	22.9	
80代以上	68	4.4	2.9	7.4	5.9	11.8	2.9	10.3	16.2	4.4	2.9	

	n	その他	特にない	わからない	無回答
全体	1,178	1.6	3.4	6.5	12.9
男性計	472	2.5	4.2	8.5	8.7
10・20代	46	-	-	13.0	2.2
30代	60	6.7	6.7	1.7	1.7
40代	85	3.5	5.9	4.7	1.2
50代	87	2.3	2.3	6.9	6.9
60代	71	-	2.8	7.0	12.7
70代	68	4.4	2.9	13.2	14.7
80代以上	55	-	9.1	16.4	23.6
女性計	670	1.0	3.0	5.1	16.1
10・20代	48	-	2.1	8.3	4.2
30代	92	-	1.1	3.3	4.3
40代	140	1.4	1.4	1.4	5.7
50代	134	2.2	2.2	4.5	11.2
60代	92	1.1	2.2	2.2	20.7
70代	96	1.0	7.3	6.3	28.1
80代以上	68	-	5.9	16.2	48.5

③複数の方の介護、介護と育児（ダブルケア）の状況別

「介護や育児の費用負担の軽減（経済的支援）」は単数の介護・育児をしている人、複数の介護・育児をしている人とも5割を超えている。「緊急時に利用できるサービスの充実」も介護・育児をしている人は2割台後半で、していない人よりも高く、「介護・障害者支援・育児のサービスや施設の整備充実」は複数の介護・育児をしている人（26.4%）が高くなっている。

介護・育児をしていない人は「介護や育児の費用負担の軽減（経済的支援）」（40.3%）に次いで、「介護や育児に関する総合的な相談支援窓口の充実」（24.8%）が高くなっている。

表6-9-2 安心して介護や育児をするために必要な支援
（複数の方の介護、介護と育児（ダブルケア）の状況別）

(%)

	n	介護(または育児)と仕事の両立に関する情報提供の充実	介護や育児に関する情報提供の充実	介護や育児に関する総合的な相談支援窓口の充実	相談支援窓口の夜間・休日等開設時間の拡充	介護や育児の費用負担の軽減(経済的支援)	居住する地域の支援(地域による見守りや子育て支援等)	介護者等が休養できるサービスの充実(ショートステイや一時預かりサービスなど)	緊急時に利用できるサービスの充実(緊急ショートステイや一時預かりサービスなど)	家族会や介護者の会など当事者や経験者同士が気軽に相談し合える場の充実	介護・障害者支援・育児のサービスや施設の整備充実
全体	1,178	21.9	15.3	22.4	12.7	41.9	9.3	20.5	22.6	4.2	18.7
介護・育児をしていない	852	23.5	15.3	24.8	13.1	40.3	7.7	21.5	21.6	4.3	19.1
単数の介護・育児	238	20.2	16.0	17.2	10.9	50.4	16.0	17.6	26.1	2.9	16.4
複数の介護・育児	53	15.1	15.1	17.0	18.9	50.9	9.4	18.9	28.3	7.5	26.4
分類不能	35	5.7	11.4	8.6	5.7	11.4	-	17.1	14.3	2.9	11.4

	n	その他	特になし	わからない	無回答
全体	1,178	1.6	3.4	6.5	12.9
介護・育児をしていない	852	0.8	3.4	7.7	13.5
単数の介護・育児	238	3.8	2.9	1.7	8.0
複数の介護・育児	53	3.8	1.9	1.9	7.5
分類不能	35	2.9	8.6	14.3	40.0